

講義 4

家計改善支援の実務研修を

受講するにあたって

◆講師

グリーンコープ生活協同組合連合会

行岡 みち子

研修の目的

生活困窮の背景にある根源的な課題を相談者とともに理解し、相談者自身が主体的に家計を管理する意欲を引き出すための支援姿勢や方法等を学びます。また、相談者が再び生活困窮状態に陥ることを予防するための支援技術を学ぶことを目的とします。

今年度の研修プログラムの特徴

- 1、コロナ禍でも相談支援の現場で頑張っている家計改善支援員（以下、家計相談員）の姿を見ていただき、一緒に頑張ろうとの思いを共有できるようにします。
受講者の皆さんには、感想と自身の学びの目標をレポートにまとめていただきます。
- 2、相談時家計表と家計計画表を活用して、家計の変化に対応した支援ができるような研修とします。具体的には相談時家計表と家計計画表の作成で、収支変化の把握ができるようにします。
- 3、今年度は調査活動も行います。
 - ・子どもの進学に必要な費用やどのような支援策があるのか等を相談時に提示するためのフィールドワークに取り組みます。
 - ・このフィールドワークは、今後受講者が各種給付金について関係機関へ同行したり、社会資源の調査に生かせる貴重な経験となると考えています。
- 4、今年度はオンデマンドで各自が自習する研修です。
学習内容をサポートするため、提出されたレポートには講師による模範解答とコメントを入れて返却します。

先輩家計改善支援員からのメッセージ

- ・これからの支援にどのようなことを生かすのか、参考になる考え方や支援のあり方などを学んでください。
- ・皆さんもどのような相談員になりたいのか、ご自身の目標について考えてみてください。
- ・ビデオメッセージを寄せていただいた8人の先輩相談員の皆さん

<北海道>

社会福祉法人 富良野市社会福祉協議会 地域支援課 主任 喜多 泰文 様

<山形県>

社会福祉法人 山形市社会福祉協議会 地域福祉課 森谷 昌美 様

<埼玉県>

ワーカーズコープ埼玉事業本部 埼玉北部自立支援事業所 所長 関根 宏樹 様

<福井県>

社会福祉法人 坂井市社会福祉協議会 地域福祉課 福祉まるごと相談係
家計改善支援員 藤野 恵美子 様

<滋賀県>

社会福祉法人 東近江市社会福祉協議会 相談支援課 主事 水谷 友彦 様

<島根県>

雲南市社会福祉協議会 地域福祉部生活支援・相談センター 相談支援員 土屋 博紀 様

<福岡県>

社会福祉法人グリーンコープ 久留米市家計改善支援員 萬田 郁子 様

<沖縄県>

沖縄県 就職・生活支援 パーソナルサポートセンター南部事務所
所長 家計改善支援統括責任者 山根 末子 様

◆講義4の動画を視聴し、レポートを作成してください

レポートの作成

設問1 先輩相談員のメッセージについての感想や、どのような相談員になりたいのか、これからのご自身の目標、この研修での学びの目標などについてレポートを作成してください。

※必ず「提出課題 (word)」に入力して、データで提出してください。

講義 5

家計改善支援の基本的な考え方と 相談の流れとポイントを理解する

◆講 師

グリーンコープ生活協同組合連合会
行岡 みち子

◆まず動画を視聴してください

研修の目的

初回面談から終結に至るまでの一連の流れ、家計改善支援における基本的な支援について学んでいただきます。テキストを読み、映像を視て、設問に答えるという流れで、各章毎に学習を進め、各自の学びを深めていただきたいと思います。

学習の進め方

- ・第1章の映像を視聴する前に、テキストに目を通してください。
- ・映像は8章に分かれています。1章ずつ動画を視聴して、その章についての設問1～7に回答してください。
- ・家計改善支援員（以降、家計相談員）と相談者のやり取りや、相談者のようすにも注意して、映像をしっかり視聴してください。
- ・各章毎に共有したいことや考えて欲しいことを記載しています。教材の事例が何故そうになっているかについても、誤解がないように説明を加えています。
- ・**ポイント**には、特に留意していただきたい内容や補足を記しています。映像の内容をさらに自分に引き寄せていただく上での参考にしてください。
- ・**Q&A**には、設問1～7以外にも、いくつかの設問（Q）と回答（A）を掲載しています。その回答（A）は、一つの例と捉え、参考程度に扱ってください。

◆第1章の動画を視聴する前に、テキスト p8～11 を必ず読んでください

◆第1章を視聴する前に、p8~11を必ず読んでください

1、映像教材（第1～7章）の事例の内容について

① 映像教材事例の概要

現状の家計を知り、次男の就労収入増と支出項目の見直しで、家計再建の目処が立った事例

相談者：69歳女性
家族：次男との二人暮らし
収入：年金受給中 / 月 124,224 円 / 年金担保・月 5,000 円返済後
債務：消費者金融 1 社と姉 13 万円、残高 32 万円
滞納：固定資産税 28 万円、マンション管理費 7 万円、国保 9 千円、ガス代 7 千円
年金担保残：9.3 万円

相談内容

- ・ 2 年前に最愛の夫を亡くし、40 歳次男と同居中。相談者本人の年金と遺族年金を受給中。
- ・ 病気で入院した為、入院にともなう費用の支払い、公共料金の滞納、マンション管理費の滞納があり、どうすればよいか分からない。長年の固定資産税の滞納もあり、とても不安。

状況

- ・ 本年 3 月までは清掃業の仕事に就き月 5～7 万円の収入があり、何とか生活できていたが、病気の為、4 月から 5 月中旬まで入院し職も失った。担当の医師からは再度働くことは無理と言われている。
- ・ 次男は 1 年前に対人トラブルで離職し、その後家に引き籠もり気味で就職しても長続きせず、最近収入がない。
- ・ 長男はいるが嫁家族とともに遠方に住まい、付き合いはほとんど無い。

家計表作成

- ・ 相談時家計表を作成し、現状の生活の仕方では 5 万円強の赤字となることが分かった。本人の就労は難しいが次男の就労については気持ちを確かめつつ、支出を減らすことなどが必要だと共有した。
- ・ 自宅訪問の上、次男には慣らし運転のつもりで就労できる時間帯を確認、相談者にはどこの費目を削減できるか、相談者と次男が大事にしたいこと等を確認しながら家計を成り立たせることを目指した。
- ・ 方策を二人と一緒に相談した。
家計計画表を作成し、次男の就労収入 5 万円と滞納生活費や税金の支払い計画を立てた。

家計改善支援には、以下の各種帳票があります。本教材で使用している帳票には下線を引いています。

1. 相談受付・申込票(A票/B票) 2. インターク・アセスメントシート 3. 相談時家計表 4. 家計計画表、ライフイベント表
5. キャッシュフロー表 6. 家計再生プラン(家計支援計画) 7. 支援経過記録シート 8. 評価シート 9. 貸付あっせん書

解決方法

- 次男の就労収入 5 万円での収入増の他、インターネットや墓参りの費用等を減額すると、小遣い等を増額しても家計が成立することが分かり、実行に移した。

相談後

- 5 万円強の赤字の数字を見たときは、とても深刻な表情であったが、自宅での面談で次男の就労が期待でき、家計計画表で僅かでも黒字になり、表情が明るくなった。
- 次男の就労により家計改善の目処が見え、滞納生活費の支払い等が終われば、生活も楽になり、貯金ができる可能性もあることから前向きな気持ちになられている。
- 今後医療費がかさむ傾向にあることから、本人の障害者手帳の取得などで病院に同行予定。

現在の様子

- 次男の就労に成功するなど、積極的に生活再生に努めている様子にある。

家計改善支援の効果

1. 現状の生活の実態が見えることで、自分たちで改めるべき点を見出すことができた
2. 次男の就労による家計再建の目処が見え、精神的な負担が軽減され、前向きになった
3. 滞納生活費や固定資産税の支払いも計画的にすれば解決することが分かり、不安が解消した
4. 障害者手帳の取得で医療費の削減ができれば、かなり生活は安定することがわかった



② 各種帳票類

※ 映像教材事例

1. 相談受付・申込票 (A票)

| | | | | | |
|----|-----|-----|----------------|-----|-----|
| ID | ▲▲▲ | 受付日 | 平成 28 年 6 月 〇日 | 受付者 | ●●● |
|----|-----|-----|----------------|-----|-----|

■ 基本情報 (書ける範囲でご記入ください)

| | | | | | |
|----------------------|-------|-------|-----------------|--|--|
| ふりがな | 田中 〇〇 | | 性別 | <input type="checkbox"/> 男性 <input checked="" type="checkbox"/> 女性 <input type="checkbox"/> () | |
| 氏名 | 田中 〇〇 | | 生年月日 | <input type="checkbox"/> 大正 <input checked="" type="checkbox"/> 昭和 <input type="checkbox"/> 平成 22 年 〇月 〇日 (69 歳) | |
| 住所 | 〒 - | | | | |
| 電話 | 自宅 | () - | 携帯 | () - | |
| E-mail | | | | | |
| 来談者 *ご本人 以外の場合 | 氏名 | | 来談者と ご本人との関係 | <input type="checkbox"/> 家族(本人との続柄:) | |
| | 電話 | () - | | <input type="checkbox"/> その他() | |

■ ご相談の内容(お困りのこと)

ご相談されたい内容に○をおつけください。複数ある場合は、一番お困りのことに◎をおつけください。

| | | |
|---|---|---|
| <input type="checkbox"/> 病気や健康、障害のこと | <input type="checkbox"/> 住まいについて | <input checked="" type="checkbox"/> 収入・生活費のこと |
| <input checked="" type="checkbox"/> 家賃やローンの支払いのこと | <input type="checkbox"/> 税金や公共料金等の支払いについて | <input type="checkbox"/> 債務について |
| <input type="checkbox"/> 仕事探し、就職について | <input type="checkbox"/> 仕事上の不安やトラブル | <input type="checkbox"/> 地域との関係について |
| <input type="checkbox"/> 家族との関係について | <input type="checkbox"/> 子育てのこと | <input type="checkbox"/> 介護のこと |
| <input type="checkbox"/> ひきこもり・不登校 | <input type="checkbox"/> DV・虐待 | <input type="checkbox"/> 食べるものがない |
| <input type="checkbox"/> その他() | | |

ご相談されたいことや配慮を希望されることを具体的に書いてください。

入院して、働けなくなり、年金だけの収入になった
マンションの管理やガス代が払えなくなり、税金の督促もきていて、
どうしていいかわからない。

■ 相談申込み欄

〇〇様

上記の相談内容等について、自立・家計改善支援の利用を申し込みます。
また、相談支援にあたり必要となる関係機関(者)と情報共有することに同意します。なお、同意にあたっては、別紙の「個人情報に関する管理・取扱規程」について説明を受けました。

平成 28 年 6 月 〇 日 本人署名 田中 〇〇 (印)

1. 相談受付・申込票 (B票)

■ご本人について

| | | | | |
|------|---|---|--|--|
| 仕事 | <input type="checkbox"/> 正社員・公務員 <input type="checkbox"/> 臨時職員・パート・アルバイト・派遣社員 <input type="checkbox"/> 自営業・家族従業者・内職 <input type="checkbox"/> 家事 <input checked="" type="checkbox"/> 年金生活 <input type="checkbox"/> 失業・休職中 <input type="checkbox"/> その他() | | | |
| 住居 | <input checked="" type="checkbox"/> 持家 <input type="checkbox"/> 借家 <input type="checkbox"/> 公営住宅 <input type="checkbox"/> 賃貸アパート・マンション <input type="checkbox"/> 会社の寮・借り上げ住宅 <input type="checkbox"/> 野宿 <input type="checkbox"/> その他() | 家賃・住宅ローン | 万円/月 | |
| 健康保険 | <input checked="" type="checkbox"/> 国民健康保険 <input type="checkbox"/> 健康保険(国保以外) <input type="checkbox"/> 加入していない | 年金加入状況 <input type="checkbox"/> 加入中 <input type="checkbox"/> 過去に加入歴あり <input type="checkbox"/> 未加入・不明 <input checked="" type="checkbox"/> 現在受給中 <input type="checkbox"/> 免除 | 婚姻 <input type="checkbox"/> 未婚 <input type="checkbox"/> 既婚 <input type="checkbox"/> 離別 <input checked="" type="checkbox"/> 死別 <input type="checkbox"/> その他() | |
| | <input checked="" type="checkbox"/> 中学(高校未入学) <input type="checkbox"/> 中学(高校中退) <input type="checkbox"/> 高校(大学中退を含む) <input type="checkbox"/> 特別支援学校(学級を含む) <input type="checkbox"/> 専門学校・専修学校・各種学校 <input type="checkbox"/> 高等専門学校 <input type="checkbox"/> 短大 <input type="checkbox"/> 大学・大学院 <input type="checkbox"/> その他() → <input type="checkbox"/> 現在、就学中 | 生活保護 | <input type="checkbox"/> 受給中(年 月～) <input type="checkbox"/> 現在申請中 <input type="checkbox"/> 過去に受給経験あり <input type="checkbox"/> 相談経験はあるが、受給したことはない <input checked="" type="checkbox"/> 受給しておらず、過去に相談経験もない | |

■ご家族について

| 続柄 | 年齢 | 同居/別居 | 職業・学校等 | 就労収入 | | 非就労収入※ (年金等月額) | 備考 (病気、介護状況、非就労収入の詳細等※) |
|----|----|---|--------|------|--------|-------------------|----------------------------|
| | | | | 月額 | 賞与(年間) | | |
| 本人 | 69 | | 無職 | 万円 | 万円 | 12.4万円 | 通院治療中。就労不可。 |
| 次男 | 40 | <input checked="" type="checkbox"/> 同居 <input type="checkbox"/> 別居 | 無職 | 0万円 | 万円 | 万円 | |
| | | <input type="checkbox"/> 同居 <input type="checkbox"/> 別居 | | 万円 | 万円 | 万円 | |
| | | <input type="checkbox"/> 同居 <input type="checkbox"/> 別居 | | 万円 | 万円 | 万円 | |
| | | <input type="checkbox"/> 同居 <input type="checkbox"/> 別居 | | 万円 | 万円 | 万円 | |
| | | <input type="checkbox"/> 同居 <input type="checkbox"/> 別居 | | 万円 | 万円 | 万円 | |

※非就労収入:年金、障害者手当、児童手当、奨学金、援助収入 など

■借金・滞納について

| 借金の状況 | <input type="checkbox"/> 返済が困難 <input type="checkbox"/> 順調に返済中 <input type="checkbox"/> 借金はなし <input checked="" type="checkbox"/> その他() | | 過去の債務整理 | <input type="checkbox"/> 過去に債務整理したことがある → 年 月 <input type="checkbox"/> 本人 <input type="checkbox"/> 家族() → 債務整理の方法 <input type="checkbox"/> 任意整理 <input type="checkbox"/> 特定調停 <input type="checkbox"/> 個人再生 <input type="checkbox"/> 自己破産 <input type="checkbox"/> 不明 <input checked="" type="checkbox"/> 債務整理したことはない | | | | |
|--|---|-------|--|---|---------|--------|-----------|----|
| 返済について | <input type="checkbox"/> 返済がなくなれば家計が成り立つと思う <input checked="" type="checkbox"/> 返済がなくなっても家計が成り立つとは思えない | | | | | | | |
| 名義 | 種類※ | 借入先 | 用途 | 借入時期 | 現在の債務残高 | 月々の返済額 | ボーナス時の返済額 | 備考 |
| 本人 | キャッシング | 消費者金融 | 支払いのため | ●年 ●月 | 19万円 | 1万円 | 万円 | |
| 本人 | 年金担保 | 年金 | 死別した夫の医療費 | 26年 ●月 | 9.3万円 | 0.5万円 | 万円 | |
| 本人 | 借入 | 姉 | 支払いのため | ●年 ●月 | 13万円 | 万円 | 万円 | |
| | | | | 年 月 | 万円 | 万円 | 万円 | |
| | | | | 年 月 | 万円 | 万円 | 万円 | |
| 滞納状況 | <input type="checkbox"/> 滞納なし <input checked="" type="checkbox"/> 滞納あり →詳細右記 | 滞納費目 | <input type="checkbox"/> 家賃 <input type="checkbox"/> 水道料金 <input checked="" type="checkbox"/> ガス料金 <input type="checkbox"/> 電気料金 <input type="checkbox"/> 電話料金 <input type="checkbox"/> 住民税(市・県民税 等) <input checked="" type="checkbox"/> 固定資産税 <input checked="" type="checkbox"/> 国民年金保険料 <input checked="" type="checkbox"/> 国民健康保険料 <input type="checkbox"/> 介護保険料 <input type="checkbox"/> 保育料 <input type="checkbox"/> 給食費 <input type="checkbox"/> 学費 <input checked="" type="checkbox"/> その他(マンション管費費) | | | | | |
| 一番お困りのことについて、いつごろからお困りですか | | | | 28 年 4 月頃から または 年前から | | | | |
| これまで、相談機関に相談をされたことがある場合は、どのような相談をされたのかご記入ください(いつ頃、どこに、何について) | | | | | | | | |
| なし | | | | | | | | |

※種類:住宅ローン・車ローン、銀行、消費者金融、クレジット(キャッシング・物品)、奨学金、知人等

◆動画に戻って、第1章を視聴してください

◆第1章視聴後にp12～14を必ず読んで、設問1の回答に取り組んでください

(1)第1章 家計改善支援の基本的な考え方と支援の流れ(所要時間 5分40秒)

1) 家計改善支援の基本的な考え方と相談の流れ

ポイント① 家計改善支援の基本的な考え方

家計改善支援とは、相談者の気持ちに寄り添いながら家計の状況を明らかにし、家計の視点から相談者とともに生活困窮の出口を見つけ出す支援です。

相談の中で家計の見える化を図り、1ヶ月の収支の状況を理解してもらうことが家計改善支援の基本的な考え方です。相談者本人が家計の現状を理解し、生活を見直すことで家計の改善方針を見出して、将来にわたって収支を自己管理できるよう伴走しながら支援を行います。

ポイント② 家計改善支援の基本の5つの柱

家計改善支援には、支援の5つの基本的な柱があります。

1. 家計の現状を理解してもらう支援
2. 行政窓口へ同行し、給付制度の利用や税金、公共料金等の滞納を解消する支援
3. 法律相談へ同行し、借金や家賃滞納など債務に関する支援
4. 生活の健全化を図るために必要な貸付をあっせんする支援
5. 相談者自身が家計を自ら管理できるようにする支援

この他、家計改善支援だけで解決できない、重い障がいや依存症（ギャンブル、アルコール）などの課題を抱える人への支援は、自立相談支援や医療機関などと連携を行います。

ポイント③ 家計相談員のこころ構え～信頼関係を形成するために傾聴を基本とする～

家計の現状の根本の部分にある相談者の気持ちを受けとめ、寄り添ってお話を聴くこころ構えが大切です。どのような感情が存在し、何を伝えたいか、相談者の背景を理解しながら話をすすめます。相談の核心を聞き取りながら、信頼関係を深めていきます。

そして、家計相談員の思い込みや価値観で相談者の話を受けとめずに、まずよい聴き手となり「聴かせていただく」こころ構えでじっくり聴く姿勢が必要です。自分が正しく理解できているか、相談者の主訴を発語し、間違いがないか確認します。

この他、相談者の言葉だけではなく、目や手の動き、声の調子、表情、息遣い、姿勢など全体の様子に気を配りながら理解に努めます。何気ない仕草は相談者が、どのように感じているかを知る手がかりになることがあります。

また、相談者の話を聴いて動揺したり、違和感を感じたり、思考が閉鎖的になっていないか、自分自身の気持ちに気付くことも重要です。これ以上相談者の話を聴けないと感じたら、他の家計相談員の助けを求める心のゆとりも大切です。

Q：相談者の話に集中できなくなったり、動揺している自分を感じた時、どうしたらよいと思いますか？

A：「長くなりましたからちょっとお茶を入れかえてきますね」など、相談者に断りを入れて少しその場を離れる、「ちょっと他の相談員の意見も聞いてみたいので席を外しますがよろしいですか？」と外に出て相談する、一人体制で相談相手がなければ「時間が来たので一旦今までの相談をまとめてみたいのですが宜しいですか」と次へつなぐ対応等が考えられます。

2) 家計管理の基本となる家計表・キャッシュフロー表の意味と役割

生活再生のための家計改善支援に必要な道具（ツール）として、相談時家計表、家計計画表、ライフイベント表、キャッシュフロー表を使用します。

ポイント① 最初の共同作業「相談時家計表」

相談時家計表は家計の収支の状況を把握するためのツールです。まずこの家計表作成という共同作業を通じ、相談者と家計相談員は家計の現状を理解するとともに、互いの信頼感が形づくられていきます。

ポイント② 解決に向けた道しるべ「家計計画表」

相談時家計表をベースにした予算書として、改善要素を整理した家計計画表を完成させます。

ポイント③ 将来を共に考える「ライフイベント表」「キャッシュフロー表」

相談者世帯全体の将来の収支の変化を予測したものがライフイベント表です。そのライフイベントを家計計画表に組み込み、2～3年先の将来を見通すことができるように作成されたのキャッシュフロー表となります。キャッシュフロー表は相談者の今後の暮らしの行程表となります。月々どの位の費用が必要で、家計の過不足はどの時期に発生するのかを予め相談者本人に確認してもらう役割を持ちます。

Q：「相談時家計表」「家計計画表」「ライフイベント表」「キャッシュフロー表」は家計改善支援の道具（ツール）であるとあえて説明していますが、それは何故だと思いませんか？

A：「相談者とコミュニケーションをとるための道具」という意味です。家計表やライフイベント表、キャッシュフロー表をつくること自体が目的化し、家計相談員が自分の知識や理解で勝手に作成している、もしくはあまり聴かずに作成しているケースがあります。手法だけが一人歩きし、相談者が置き去りにされ、相談者の思いや願いが反映されないような家計表やキャッシュフロー表には全く意味が無いので、道具であると位置づけています。

家計改善支援の専門性とは、資格やスキルに基づくものではなく、相談者に寄り添いながら相談者の家計にフォーカスしていく姿勢を言います。

設問1 家計相談員の心構えの中で皆さんが特に大切にしたいと思うのは、どの部分ですか？何故それを大切にしたいと思いますか？

※必ず「提出課題 (word)」に入力してデータで提出してください。

◆回答が終わったら、第2章の動画を視聴してください

◆第2章視聴後にp15・16を必ず読んで、設問2の回答に取り組んでください

(2) 第2章 初回面談への臨み方 (所要時間 5分33秒)

この事例の田中さんは少し前に自立相談支援事業所に相談し、そこの紹介で家計改善支援事業所に相談に来られています。したがって、困っている内容については自立相談支援事業所との情報共有はできていることが前提です。

1) 初回面談への臨み方

ポイント① 初回面談に臨む際に大切な基本的なこと

1. 相談に来てくれてありがとうとの歓迎の気持ちを相談者に伝える
2. 気持ちを静かに整え、相談室のドアを開ける
3. 名前で語りかける
4. 面談時間を最初に設定しておく
5. 守秘義務があることを伝える
6. 質問に対して「言いたくなければ、言わなくてもいいですよ」を伝え、安心してもらう

ポイント② 各自治体の状況に合わせて柔軟に対応しましょう

初回面談を行なう場所は自治体によって異なります。役所内の生活保護課や生活支援課の窓口であったり、相談室が役所内に別室で準備されていたり、役所外の支援事業所であったりします。それぞれの状況によって、相談者の迎え方に違いがあることは前提です。例えば、自治体によっては、お茶は出さない、相談員の名刺は渡さないなどのルールがある場合もあります。その様な違いがあることを研修参加者で共有することも大切です。

ポイント③ 相談時間の受けとめ方

相談に来る人は相談室につながるまでに様々に悩み、逡巡し、困り果て、何とか勇気を奮い起こして相談に来られています。初めて会って言葉を交わす初回面談は、迷いながら相談に来た人にとっては相談員の印象が強烈で、その後の信頼関係をつくる上で大きく影響します。

相談しようと思ってきた人は面談冒頭の10分間くらいで、自分にとって大切なことを話される傾向にありますから、相談開始直後から10分間くらいはとにかく相談者の全てを理解したいという気持ちで意識を集中し、口を挟まずに話を聴きましょう。

また、これまでの経験からは、面談時間は最大で1時間半を超えると相談者の疲れが目に見えて深まっていきます。相談員の集中力も途切れがちになります。2時間を超えると終わったときには疲れ果てています。したがって面談時間は最初から1時間から1時間半程度と示して、その時間を有効に使うことを相談者と共有しておきます。

2) 主訴の確認

Q：相談者は自立相談支援事業所で相談し、家計改善支援事業所につながってきているのですが、再度、ご本人から相談したい内容（主訴）の確認をしています。

どうしてだと思えますか？

A：相談者は話していくうちに自分が本当は何に困っているのか、どうしたいのかなど段々と自己理解が深まり、自分の境遇に気付く傾向にあります。

相談することによって認識が深まっていきますので、自立相談支援事業所で相談したことでも、今何に困っているかは再度お聴きすることが大切です。困りごとを注意深く聴きながら、家計相談員の目線でその困りごとの背景を掴みましょう。

困りごとは時間の経過とともに変化することもあります。家計について専門的に相談にのってくれるという安心感から、自立相談支援事業所とは違う課題が出てくることも少なくありません。

設問2 初めて相談に来る人はどのような気持ちで相談室を訪れていると思えますか？

映像の中の相談者の姿で相談者の気持ちが表れている言葉や態度を3つあげてください。

その様な相談者をお迎えしたり、ご案内する時に、どのようなことを心がけていますか？

※必ず「提出課題（word）」に入力してデータで提出してください。

◆回答が終わったら、第3章の動画を視聴してください

◆第3章視聴後にp17～20を必ず読んで、設問3の回答に取り組んでください

(3) 第3章 相談時家計表の作成

～家計収入と食費以外の支出の聞き取り～ (所要時間 10分16秒)

家計改善支援事業では家計収支の把握は必ず必要ですが、皆さんは家計収支の把握はどのようなやり方で進めていますか？映像を視て確かめてください。

1) 家計収入の聞き取り所要時間

ポイント① 相談時家計表の作成に入る前に

本教材では、主訴の確認から、いきなり相談時家計表の作成となっていますが、実際の相談現場では、相談者の困りごとについて、その気持ちや困窮の背景をもう少し長くお聴きした上で、相談時家計表の作成に入ります。

ポイント② 正確な計算よりも大切なこと

相談時家計表の作成は1円単位まで正確に把握する必要はありません。生活に困窮して相談にお見えになる人は、今日明日の支払いに困り、今幾らお金が不足しているかは分かっているけど、1週間後どうなっているのか、1ヶ月での収支では幾ら不足するのかが分からない人がほとんどです。ですから、今の生活の仕方ですら1ヶ月を過ぎた時にはどれくらいのお金が不足するのか、その収支をざっくりと把握し、不足する金額をどう賄うのかを相談するのが家計改善支援です。その場合、精度の高い収支結果が分かる必要はなく、大まかに収支金額を把握できれば充分です。支出を減らす方向で改善できる場所はどこか、収入を増やす方向でできることは何か等を見極める上でも、改善すべき金額の目標が分からないと相談が深まりません。レシートなどを細かく積み上げて家計を把握しようとする、収支結果が分かるまでの1ヶ月の時間を無為に過ごすこととなります。相談者が少しでも早く、目標を定めて手を打てるように促していくことは大切なことですので、精度にこだわらずに、今分かることで相談を進めましょう。

ポイント③ 「収入」と「家計収入」の違い

家計収入とは年金や資産や就労による収入そのままではなく、家計に入るお金のことを家計収入と呼んでいます。例えば、同居の子どもがいてその子の就労収入は10万円であるが、家計に5万円を入れている場合は5万円がその子からの家計収入となります。

このように収入と家計収入を区別しているのは、一緒に生計をたてている家族でも長年の家族関係や習慣により、家計への負担の仕方には違いがあるためです。

ポイント④ 家計を丁寧に聴き取ることの意味

家計への負担の仕方の中に家族間の無理解や軋轢、解決すべき課題が隠れていたりするため、家計は誰が管理しているのか、家計は誰がいくら負担しているのか、そもそもの収入金額は分かっているかなどを丁寧に聴きとり、その背景も理解していくことが重要です。十数年前、この聞き取りの中から、当時余り意識されていなかったDVに気づき、その解決に向かったことがあります。家計を丁寧に聴き取ることで、相談員だけでなく、相談者本人も認識してなかった事実気付くケースは少なくありません。

Q：映像では、相談員が聴き取った家計の金額を相談者にも家計表に書いて貰っていましたね。それは何故だと思いますか？どのような効果があると思いますか？

A：自分で書いた家計表は自分のものだと意識しやすいからです。

話したり書いたりする行為は自己確認につながりやすいので、形だけであっても自分で書いてもらうようにしています。

Q：高齢で手がスムーズに動かないなどの理由で書くことが難しい人や時間がかかる人の場合はどうしますか？

A：手が不自由で書くことが不得手な人の場合は、本人に「私のほうで書きましょうか」と断りを入れることが大切です。本人に書いていただけない場合も結構ありますから、その様な時にも家計相談員が独りよがりに進めたとならないように留意しましょう。

Q：収入の聴き取りでこれは重要だなと気がついたところがありましたか？

A：年金担保借り入れの理由と時期を聞いているところです。借金や滞納が起こる時期に何があり、その解決策としてどのような選択をしたかを理解しておくことは今後に備える意味でも重要です。

また、家計収入が他にないかをたずねているところも重要です。

同居家族の家計収入をたずねることで、家族関係や生活状態が分かります。

2) 食費以外の支出の聞き取り

ポイント① まずは食費以外から尋ねてみましょう

食材は頻繁に買い物に行きますので、支出金額をインタビューで把握するのは難しい点があります。しかし、住居費は毎月決まっていますし、水道光熱費や教育費などは夏と冬などの季節による変化はあっても毎月大きな変化がないので、大雑把に把握しやすい支出です。様々なお話をする上でも、答えやすいところから入ると後が進めやすいです。

ポイント② 大切なのは、家計相談員自身の「暮らしの物差し」

住居費は持ち家なのか、賃貸なのかで、聞く内容が変わります。持家でもマンションであれば管理費のこと、賃貸であれば更新費はあるのか、町内会費などもあるかなど、生活に即して尋ねましょう。抜け落ちやすいものとして、趣味や娯楽費、ペットの費用や交際費があります。家計を預かっている人のお小遣いなどは家計と区別がなくなっていて、ほとんど分からない状態の人が多いです。家計相談員自身が自分の生活と家計を物指しにして、相談者の生活に関心をもって、聞き取るようにしましょう。

ポイント③ 支出金額の背景を読み取りましょう

聞き取りは、支出金額を聞いたら終わりではありません。支出金額の背景に相談者のどのような気持ちや生活、環境があるのかを意識するようにしてください。そこを解決しないと家計の改善にはつながりません。この事例では電気代や理美容雑貨費から息子さんの状態が見えてきました。私たちの経験では携帯代の聞き取りから孤独な相談者の状態が見えてきたこともあるし、教育費のかけかたに離婚したことで子どもに負い目を感じている母親の姿を見たことなどもあります。

ポイント④ 支出費目は柔軟に

家計表の費目は生活するうえで一般的で事例の多い支出項目を挙げています。見落としや聞き漏れがないように相談者にも家計表を見てもらいながらすすめると支出費目を把握しやすいです。相談者固有の費目があれば、空いている欄や使っていない費目を書き換えて、そこに書き込みます。

家計相談員から費目が多いという意見を聞くことがありますが、家計改善支援を利用し、のちに相談支援員になった人からは「こんなに細かく聞かれるのかと最初は思ったが、一緒に費目を見ているうちに触発されていろいろと思い出し、自分の支出傾向も見えるようになった」という感想が出されています。

Q：相談時家計表の聞きとりで把握した費目のうち、家族構成や人数を考えると支出金額が少なすぎたり、多すぎることに気付くことがあります。皆さんはどの様な基準で相談者の家計を見ていますか？あなたが印象に残っている事例には、どのようなものがありますか？

A：相談者は少ない収入の中でやりくりされていますから、省庁から発行されている統計調査などは基準になりにくい面があります。したがって、家計相談員の生活実感を基準に支出金額を読み取り、多いな、少ないなと感じたときは、率直に何か心当たりがあるかを尋ねてください。相談者に教えてもらうつもりで尋ねることで、学びと経験を積み重ねていただきたいと思います。

設問3 家計改善支援の家計表は家計簿のように1円単位の正確な数字を拾い出さなくてもよいとしていますが、それは何故でしょうか？

※必ず「提出課題 (word)」に入力してデータで提出してください。

◆回答が終わったら、第4章の動画を視聴してください

◆第4章視聴後にp21～22を必ず読んで、設問4の回答に取り組んでください

(4) 第4章 相談時家計表の作成～把握が難しい食費の聞き取り～初回面談終了

(所要時間 7分24秒)

1) 食費の聞き取り

ポイント① 生活は、食費から見えてくる

食費の聞き取りは丁寧にすすめることが重要です。食費を聞くことでどのような生活をされているのかがよく分かります。外食や弁当中心の生活であると支出が多くなるばかりでなく、健康にも影響します。何故その様な食生活になっているのかを注意深く聴いていくと、視力が落ちてよく見えない、体調が悪い、料理をしたことがないなどの別の課題が見えることもあります。また、家族数に比べ食費が少ないので、よく聴いてみると実家の親や兄弟から米や野菜を貰っていることが分かり、必要な時には相談にのってもらえる関係であることなども分かります。

2) 相談時家計表を完成させる

ポイント① 個人情報に関する同意書を取る際に

個人情報に関する同意書について、自立相談支援の相談受付・申込票（A票）（p10）は家計改善支援と共通のものです。自立相談支援事業所からの家計改善支援事業所に相談者が紹介されてきた場合は相談受付・申込票（A票）の同意書が活用できます。たまに自立相談支援事業所が相談受付・申込票（A票）の同意書を相談者から貰ってないことがあります。その場合は家計改善支援事業所で同意書へのサインをもらってください。なお、家計改善支援事業所はもう一つ別に相談受付・申込票（B票）（p11）を作成する必要があります。

Q：自立相談支援事業や家計改善支援事業所で初回面談が終了した時点で、個人情報の関する同意書を貰う必要がありますが、相談者がサインしてくれないという話をよく聞きます。相談者は何故サインをしたくないと思われるのでしょうか？相談者の立場に立ってどのような心配があるのか、どのような言葉がけであれば相談者に快く個人情報の同意書にサインをいただけるのか、考えてみましょう。

A：ちなみにグリーンコープではサインを断られた経験はほとんどありません。

相談者が心配しているのは、同意をすると嫌でも指導に従わないといけないのではということです。相談内容に納得できて、かつ強制されることは無い、いやなことは嫌だと言える関係、一緒に悩んでくれる関係であることが分かれば同意に抵抗はありません。なお、同意書の説明を詳しくし過ぎるとかえって不審に思われることがあります。「今日の相談に納得いただけて、必要な時には一緒に窓口に行くためには同意書が必要なので」と説明し、サインをもらってください。

3) 初回面談の振り返り

ポイント① 振り返りを忘れずに

面談が終わったら、必ず振り返りをしてください。家計相談員の面談スキルを上げていく上で、振り返って意識することは、とても大切です。以下は、特に振り返ってほしい項目3点です。

1. 相談者がどのような表情で帰られたか
その日の面談が相談者の気持ちに寄り添ってスムーズに進んだかが分かります。
2. 次の相談につなげることができたか
次の面談は何時になったのか、支援が継続していくかどうか、ゆるやかな目標が立っているか。
3. 次の面談に向けて何を準備すればよいのか
次の面談に向けて準備しておくことを忘れないように記録しておきます。

ポイント② 家計改善支援の記録を作成しましょう

家計改善支援事業を実施しながら自立相談の記録のみで、家計改善支援の記録を作成していない事業所がかなりあります。家計改善支援は独自の視点から留意点をまとめておく必要があります。特に家計表などは必ず、当日中に作成するようにしていきましょう。

Q:この事例では次回面談に向けて準備しておくことにどのようなことがあるでしょうか。

A: 自立相談支援事業所につなぐべき情報を整理し、自立相談支援事業所と相談しておくこと。本日作成した相談時家計表をきれいに清書したものを自宅に届け、息子さんにも見ておいていただくことなど。

設問4 相談時家計表の収支結果を出す前に、家計相談員が相談者に毎月どれくらいのお金が不足していると感じているかをお尋ねし、本人に考えてもらっています。そして重大な事態であることに気付いてもらい、言葉としても発語してもらっています。この事例では、相談者は気づいたことをどのように発語していますか？その言葉をいくつか書いてください。

※必ず「提出課題 (word)」に入力してデータで提出してください。

◆回答が終わったら、第5章の動画を視聴してください

◆第5章視聴後にp23～24を必ず読んで、設問5の回答に取り組んでください

(5) 第5章 家計計画表の作成～2回目面談・自宅訪問～(所要時間 8分11秒)

初回面談で確認したように2回目の面談は、次男の状況や意思を確認するために自宅を訪問し、家計計画表を作るという場面です。

1) 家計収入の聞き取り

ポイント① ひとりで訪問することは可能な限り避けましょう

この映像の中では、自立相談支援員は自宅への訪問に同行していませんが、実際の自宅訪問の場合は家計相談員に自立相談支援員が同行しています。その方が、情報共有がしやすいためです。自立相談支援員の体制が無い場合などはケースバイケースですが、家計相談員が一人だけで訪問することは可能な限り避けるようにしています。

ポイント② 連携に必要なのは、日頃からの働きかけ

家計相談員が意識しておくべき連携先として別紙の事業所(p36)があります。各事業所の窓口顔を出し、何かの時には協力をお願いして窓口から相談者を紹介してもらうことも含め働きかけをしましょう。窓口によっては、相談者の掘り起こしにつながることもあります。

Q: この事例では息子さんに相談時家計表を前もって見てもらい、支出も減らせそうに無いため、収入を増やすしかないということも息子さんにも理解してもらい就労につながりました。では、息子さんは家計相談員ともほとんど話せない心理状態で、かつ就労がとても望めそうに無い場合は、どのように相談を進めればよいと思いますか？

A: この事例の想定では当初、生活保護も検討したのですが、息子さんが働いていた時期があり、辞めた後も時々収入があり、保護の基準には該当しませんでした。それでも今困っていることは事実ですので、息子さんが就労につながりそうに無ければ、生活保護の受給を検討をすべきでしょう。他にもよい案が皆さんから出てくれることを期待します。

いきなりハローワークからの就労が無理であれば、就労準備支援につなぐ方法もあります。その場合の連携先の紹介や相談の切り出し方、話し方について、考えてみましょう。

Q: 別頁に相談時家計表(p26)と家計計画表(p27)があります。どこがどう変化したのか確かめましょう。もう少し改善できる点はなかったかも考えてみましょう。

A：相談者主体で家計計画を立てるのが基本ですが、生活習慣を含め本人たちだけでは改善点が思いつかないことがあります。この事例で言えば、母親の保険料は少し多すぎると思います。その様な場合は率直にアドバイスすることが大切です。
本人の意思を尊重すると言えども、無理な減額、例えば食費を半分に削る等の安易な家計計画については、実行可能性も低く、健康の面でも良くないため、率直にそれは無理なのではないか、と進言するようにしましょう。

設問5 この事例では家計相談員だけの自宅訪問となっています。自立相談支援事業所や就労準備支援事業所と当事者との連携を図っていくには、連携先とどのような話のすすめ方をおきますか？

※必ず「提出課題 (word)」に入力してデータで提出してください。

◆回答が終わったら、第6章の動画を視聴してください

◆第6章視聴後にp25を必ず読んで、設問6の回答に取り組んでください

(6) 第6章 ライフイベント表,キャッシュフロー表,家計再生プランの作成

～3回目の面談～ (所要時間 6分55秒)

自宅訪問で家計計画表が作成でき、6月に次男も勤め先が決まり、7月から仕事に就くことができました。ここからは給与支給日までの家計の状態を把握するために再度相談室に来ていただき、キャッシュフロー表などの作成をした場面です。

ポイント① キャッシュフローを作成する前に必要な「ライフイベント表」

キャッシュフロー表の作成に必要な「収支に関する人生の出来事（ライフイベント）とその時期・金額」をまとめたものをライフイベント表（p13）と言います。相談者が自分のありたい将来の姿と現実にかかる将来の出費や収入を書き込んで作成するものです。相談者の思いが反映されますので、キャッシュフローを作成する前に必ずライフイベント表を相談者本人に書いてもらい、意見交換してください。事例の内容を反映したライフイベント表とキャッシュフロー表（p28～30）を確認してください。

Q:このキャッシュフロー表を見て、今後注意すべきこととして何をアドバイスしますか？

注目していただきたいのは、H28年の7月、9月、11月、1月、3月の赤字月の過ごし方です。この事例では相談者の姉からお金を借りて、資金不足を補い、家計を再建できましたが、姉に貸せる財力がない場合は、どうしますか？

A:親族から借りることが出来ない場合は、社会福祉協議会などに、相談時家計表と家計計画表、キャッシュフロー表などを添えて、貸付を申し込むということも考えられます。いわゆる貸付あっせんです。

設問6 ライフイベント表とキャッシュフロー表は何のために作成するのか説明してください。

※必ず「提出課題（word）」に入力してデータで提出してください。

◆回答が終わったら、資料（p26～31）に目を通してください

※ 映像教材事例

ID 映像教材事例

3. 相談時家計表 (H 28年6月作成)

相談者氏名 _____
 担当相談員名 ○○

| | | |
|--------|-----------|----|
| 世帯基本情報 | 世帯人員計 | 2人 |
| 【内訳】成人 | | 2人 |
| | うち高齢者 | 1人 |
| | 未成年(下記以外) | 0人 |
| | 大学生等 | 0人 |
| | 高校生 | 0人 |
| | 中学生 | 0人 |
| | 小学生 | 0人 |
| | 未就学児 | 0人 |

| 収入 | | 金額(円) |
|-------------------|---------------|---------|
| 名義人 | 費目 | |
| 前月からの繰越金 | | |
| 基本収入 | | 124,224 |
| 本人 | 給与 ① | |
| | 給与 ② | |
| 配偶者 | 給与 ① | |
| | 給与 ② | |
| 次男 | 給与 | 0 |
| 本人 | 年金 (年金2か月分) | 124,224 |
| 配偶者 | 年金 (248,448円) | |
| 同居者() | 年金 | |
| 臨時収入・賞与 | | |
| 本人 | (賞与年間万) | |
| 配偶者 | 夏、冬 | |
| 援助収入や手当等の収入(毎月) | | |
| | 雇用保険 | |
| | 生活保護 | |
| | 養育費 | |
| | 援助 | |
| 援助収入や手当等の収入(毎月以外) | | |
| | 児童手当 | |
| | 児童扶養手当 | |
| | 副次的な収入 | |
| 借入金 | | |
| 借入金 | () | |
| 預貯金取崩し | | |
| 当月の収入合計 | | 124,224 |
| 前月繰越含む収入合計 | | 124,224 |

| 支出 | | 金額(円) | 小計(円) |
|---------------------|--------|-------|---------|
| 費目 | | | |
| 住居費 | | | |
| 家賃 | | | 24,760 |
| 管理費 | 24,760 | | 24,760 |
| 維持費・修理工費・更新費 | | | |
| 基本生活費 | | | |
| 食費 | 42,000 | | 42,000 |
| 外食費 | | | |
| 電気代 | 13,000 | | 19,000 |
| ガス代 | 3,500 | | |
| 水道代 | 2,500 | | |
| 灯油代 | | | 0 |
| 被服・理美容・雑貨費 | 2,000 | | 2,000 |
| 医療費・介護費等 | 5,000 | | 5,000 |
| 通信費・車両費 | | | |
| 電話・携帯電話・インターネット | 15,000 | | 15,000 |
| ガソリン代(通勤費含む) | | | |
| 駐車場代 | | | 0 |
| 車検・車修理代 | | | |
| 通勤交通費 | | | |
| 教育等費用 | | | |
| 学費・保育料・給食費等 | | | |
| 部活動等の費用 | | | |
| 通学交通費 | | | 0 |
| 塾・習い事費用 | | | |
| お小遣い・仕送り生活費 | | | |
| 教養・娯楽費用 | | | |
| 新聞・本・雑誌・教養用品 | 400 | | 400 |
| 遊興費・娯楽費用 | | | |
| その他 | | | |
| 酒代/酒飲食食際費 | 8,100 | | 30,600 |
| たばこ・お小遣い | 15,000 | | |
| 電車代 | 3,000 | | |
| 仏花、お墓参り代 | 4,500 | | |
| 税金・保険 | | | |
| 税金(住民税・固定資産税・自動車税等) | 4,000 | | 5,910 |
| 社会保険料(国保・国民年金等) | 1,910 | | |
| 貯蓄型保険(学費・年金保険等) | | | |
| 掛捨て型保険(車・火災等) | | | 10,672 |
| その他保険料(県民共済) | 6,672 | | |
| アフラック保険 | 4,000 | | |
| 返済金 | | | |
| 住宅ローン | | | 0 |
| 自動車ローン | | | |
| 銀行 | | | |
| 消費者金融(〇〇) | 10,000 | | 10,000 |
| クレジット(キャッシング・物品) | | | |
| 滞納税金・社会保険料等 | | | 10,000 |
| 滞納生活費(家賃・光熱水費等) | 10,000 | | |
| 個人からの借金 | | | 0 |
| その他の返済 | | | |
| 家計再生のための新規借入の返済 | | | 0 |
| 預貯金預入れ | | | 0 |
| 当月の支出合計 | | | 175,342 |
| 翌月への繰越金 | | | -51,118 |
| 翌月繰越含む支出合計 | | | 124,224 |

| 備考 |
|--|
| お米10kg 3,000円 おかず1000円×30日 =30,000円 朝食 食パン200円×15 =3,000円 お茶、補食 6,000円 診察代1,470円 薬代3,610円 |
| テレビガイド |
| 1日135円×缶ビール2本 電車代にタクシー含む |
| 仏花2,500円 お墓参り2,000円 (※未納) 固定資産税280,000円滞納 国民健康保険3ヶ月滞納 次男分国保は含まず |
| 返済金以外の計 |
| 155,342 |
| 年金担保残92,205円 (年金時1万円返済込み) |
| 残186,690円 |

ID 映像教材事例

4.家計計画表 (H28年6月分)

相談者氏名 _____
 担当相談員名 ○○

| | | |
|--------|-----------|----|
| 世帯基本情報 | 世帯人員計 | 2人 |
| 【内訳】成人 | | 2人 |
| | うち高齢者 | 1人 |
| | 未成年(下記以外) | 0人 |
| | 大学生等 | 0人 |
| | 高校生 | 0人 |
| | 中学生 | 0人 |
| | 小学生 | 0人 |
| | 未就学児 | 0人 |

| 収入 | | |
|-------------------|-----------|----------|
| 名義人 | 費目 | 金額(円) |
| 前月からの繰越金 | | |
| 基本収入 | | 174,224 |
| 本人 | 給与 ① | |
| | 給与 ② | |
| 配偶者 | 給与 ① | |
| | 給与 ② | |
| 次男 | アルバイト(訓練) | 50,000 |
| 本人 | 年金 | 124,224 |
| 配偶者 | 年金 | 年金2か月分 |
| 同居者() | 年金 | 248,448円 |
| 臨時収入・賞与 | | |
| 本人 | (賞与 年間 万) | 0 |
| 配偶者 | | |
| 援助収入や手当等の収入(毎月) | | |
| | 雇用保険 | |
| | 生活保護 | |
| | 養育費 | |
| | 援助 | |
| 援助収入や手当等の収入(毎月以外) | | |
| | 児童手当 | |
| | 児童扶養手当 | |
| | 援助 | |
| | 副次的な収入 | |
| 借入金 | | |
| 借入金 | () | |
| 預貯金取崩し | | |
| 当月の収入合計 | | 174,224 |
| 前月繰越含む収入合計 | | 174,224 |

| 支出 | | |
|---------------------|--------|---------|
| 費目 | 金額(円) | 小計(円) |
| 住居費 | | 24,760 |
| 家賃 | | |
| 管理費 | 24,760 | 24,760 |
| 維持費・修理工費・更新費 | | |
| 基本生活費 | | 63,000 |
| 食費 | 42,000 | 42,000 |
| 外食費 | | |
| 電気代 | 8,000 | |
| ガス代 | 3,500 | 14,000 |
| 水道代 | 2,500 | |
| 灯油代 | | 0 |
| 被服・理美容・雑貨費 | 2,000 | 2,000 |
| 医療費・介護費等 | 5,000 | 5,000 |
| 通信費・車両費 | | 15,000 |
| 電話・携帯電話・インターネット | 10,000 | 10,000 |
| ガソリン代(通勤費含む) | | |
| 駐車場代 | | 5,000 |
| 車検・車修理代 | | |
| 通勤交通費 | 5,000 | |
| 教育等費用 | | 0 |
| 学費・保育料・給食費等 | | |
| 部活動等の費用 | | |
| 通学交通費 | | 0 |
| 塾・習い事費用 | | |
| お小遣い・仕送り生活費 | | |
| 教養・娯楽費用 | | 2,740 |
| 新聞・本・雑誌・教養用品 | 400 | |
| 遊興費・娯楽費用 | | 2,740 |
| NHK | 2,340 | |
| その他 | | 27,050 |
| 酒代/酒飲食交際費 | 4,050 | |
| たばこ・お小遣い | 20,000 | 27,050 |
| 電車代 | 3,000 | |
| 仏花・お墓参り | 0 | |
| 税金・保険 | | 16,582 |
| 税金(住民税・固定資産税・自動車税等) | 4,000 | |
| 社会保険料(国保・国民年金等) | 1,910 | 5,910 |
| 貯蓄型保険(学資・年金保険等) | | |
| 掛捨て型保険(車・火災等) | | |
| その他保険料(県民共済) | 6,672 | 10,672 |
| アフラック | 4,000 | |
| 返済金 | | 20,000 |
| 住宅ローン | | 0 |
| 自動車ローン | | |
| 銀行 | | |
| 消費者金融(○○) | 10,000 | 10,000 |
| クレジット(キャッシング・物品) | | |
| 滞納税金・社会保険料等 | | 10,000 |
| 滞納生活費(家賃・光熱水費等) | 10,000 | |
| 個人からの借金 | | 0 |
| その他の返済 | | |
| 家計再生のための新規借入の返済 | | 0 |
| 預貯金預入れ | | 0 |
| 当月の支出合計 | | 169,132 |
| 翌月への繰越金 | | 5,092 |
| 翌月繰越含む支出合計 | | 174,224 |

| 備考 |
|--|
| お米10kg 3,000円 おかず1000円×30日 =30,000円 朝食 食パン200円×15 =3,000円 お茶、補食 6,000円 診察代1,470円 菜代3,610円 |
| 次男用 |
| テレビガイド |
| 1日135円×缶ビール1本 親子1万円ずつ 電車でタクシー含む |
| (※未納) 固定資産税280,000円滞納 国民健康保険3ヶ月滞納 次男分国保は含まず |
| 返済金以外の計 |
| 149,132 |
| 年金担保残92,205円 (年金時1万円返済済み) 残186,690円 |
| 次男アルバイト 1日4~5時間×12日 |

| ライフイベント表 | | | | | | | |
|----------|-----|-----|---------------------------|------------------------|---------------------------|----|---------|
| 西暦 | 平成 | 月 | 収入のイベント内容 (毎月以外の収入の内容) | 支出のイベント内容 (家族のイベント) | | | |
| | | | | 本人 | | 次男 | |
| | | | | 満齢 | 4月 満69歳 | 満齢 | 4月 満40歳 |
| 2016年 | 28年 | 6月 | 年金248,448円 | 69 | 管理費月1万分納開始、保険見直し1.1万⇒0.6万 | 40 | |
| | | 7月 | 姉から10万 | | | | |
| | | 8月 | 年金248,448円、次男就労収入5万 | | 滞納ガス・国保支払1.6万、盆1万 | | |
| | | 9月 | | | | | |
| | | 10月 | 年金248,448円 | | | | |
| | | 11月 | | | 暖房費0.3万(～3月) | | |
| | | 12月 | 年金248,448円 | | 正月1.5万、管理費滞納分割終了 | | |
| 2017年 | 29年 | 1月 | | | | | |
| | | 2月 | 年金248,448円 | | | | |
| | | 3月 | | | | | |
| | | 4月 | 年金248,448円 | 70 | | 41 | |
| | | 5月 | | | | | |
| | | 6月 | 年金248,448円 | | | | |
| | | 7月 | | | | | |
| | | 8月 | 年金248,448円 | | 盆1万 | | |
| | | 9月 | | | | | |
| | | 10月 | 年金248,448円 | | | | |
| | | 11月 | | | 暖房費0.6万(～3月) | | |
| | | 12月 | 年金248,448円 | | 年金担保終了、正月2万 | | |
| 2018年 | 30年 | 1月 | | | 消費者金融(〇〇)返済終了 | | |
| | | 2月 | 年金258,448円 | | 固資4期1万、滞固資分納0.5⇒1万 | | |
| | | 3月 | | | | | |
| | | 4月 | 年金258,448円 | 71 | 固資1万、 | 42 | |
| | | 5月 | | | | | |
| | | 6月 | 年金258,448円 | | | | |
| | | 7月 | | | 姉に返済3、固資1万 | | |
| | | 8月 | 年金258,448円 | | 盆1万 | | |
| | | 9月 | | | | | |
| | | 10月 | 年金258,448円 | | | | |
| | | 11月 | | | | | |
| | | 12月 | 年金258,448円 | | 正月2万 | | |

5. キャッシュフロー表

〇〇家のキャッシュフロー表① (2016年6月作成)

記録時 2016年 西暦 平成 28年 6月

| 年 齢 | 2016年 平成28年 6月 | | 2016年 平成28年 7月 | | 2016年 平成28年 8月 | | 2016年 平成28年 9月 | | 2016年 平成28年 10月 | | 2016年 平成28年 11月 | | 2016年 平成28年 12月 | | 2017年 平成29年 1月 | | 2017年 平成29年 2月 | | 2017年 平成29年 3月 | | 2017年 平成29年 4月 | | 2017年 平成29年 5月 | | 2017年 平成29年 6月 | | | | |
|------------------------|----------------|----|----------------|----|----------------|----|----------------|----|-----------------|----|-----------------|----|-----------------|----|----------------|----|----------------|----|----------------|----|----------------|----|----------------|----|----------------|----|----|----|----|
| | 本人 | 次男 | 69 | 40 | 69 | 40 | 69 | 40 | 69 | 40 | 69 | 40 | 69 | 40 | 69 | 40 | 69 | 40 | 69 | 40 | 69 | 40 | 69 | 40 | 69 | 40 | 69 | 40 | 69 |
| 家計計画表 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| (転記) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 毎月以外の収入の内容 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 家族のイベント | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 本人 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 給与配当者 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 年金 本人・配偶者 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 年金 同居者(母) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 収入合計 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 収入 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 借入金 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 収入合計 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 支出 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 住居費(住宅ローン以外の費用等) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 食費・外食費 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 電気・ガス・水道代 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 灯油代 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 洋服・美容費・雑費 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 医療費・介護費等 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 電話・携帯電話・インターネット | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 車両関係費・交通費 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 教育等費用 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 娯楽・娯楽費用 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| その他(通交際費・たばこ・小遣い等) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 税金・社会保険料 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| その他関係料 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 住宅ローン・自動車ローンの返済金 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 銀行・消費者金融等の返済金 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 滞納(税・保険料・生活費等)の返済金 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| その他の返済金 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 一時的な支出① | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 一時的な支出② | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 一時的な支出③ | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 累計5年間のための借入の返済金 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 預貯金預け入れ(※引当出し時はマイナス表記) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 支出合計 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 収入合計 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 収入合計 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 収入・預貯金累計の総計 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 実質現預金残(本人手書き記入) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

6. 家計再生プラン(家計支援計画)

担当者氏名: 藤浦

| | | | |
|------|---------------|------|-------------------------------|
| 作成日 | 平成 28年 6月 ● 日 | 作成回 | ■初回 □再プラン()回目 |
| ふりがな | たなか ●● | 性別 | □男性 ■女性 □() |
| 氏名 | 田中 ●● | 生年月日 | □大正 ■昭和 □平成 22年 ●月 ●日(69歳) |

○解決したい課題 (主に、家計改善支援事業により、解決を図りたい課題)

| |
|--|
| <ul style="list-style-type: none"> ・入院で、パート収入が無くなり、今後の生活が不安。 ・公共料金やマンションの管理費の滞納が起きている。 ・長年固定資産税を滞納している。 ・次男が1年前に離職し、その後仕事が長続きせず、最近収入がない。 |
|--|

○目標(目指す姿) (本人が設定) ※家計収支における目標として家計計画表、キャッシュフロー計画表を添付

| |
|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ・滞納を解消し、次男と安定した生活を送りたい。 |
|---|

○プラン (家計改善支援機関や関係機関等が行うことや、本人が行うことも含めて記入)

| 実施すること (本人・家族等・家計相談支援機関・その他機関) | 備考(関係機関・期間・頻度など) |
|---|----------------------|
| 家計状況の把握(収入12.4万、支出17.5万、5.1万の赤字) | 本人、家計改善支援事業所 |
| 次男とともに支出の見直しについて検討する。 →6月●日 自宅訪問 | 本人、次男、家計改善支援事業所 |
| 収入増について相談する。 →次男の就労について次男の意向を確認し、就労できるようにする。 | 次男、自立相談支援事業所 |
| 滞納の支払いについて、今後、支払計画を立てる。 →●月●日 収納課へ分納相談に行く。 | 本人、収納課、家計改善支援事業所 |
| 債務整理について弁護士のアドバイスを受ける。 | 本人、〇〇法律事務所、家計改善支援事業所 |
| 障害者手帳取得のために医療機関へ同行予定。 | 本人、医療機関、家計改善支援事業所 |
| 継続して家計改善支援を受ける。 | 本人、家計改善支援事業所 |
| | |

○プラン期間と次回モニタリング(予定)時期等

| プラン期間 | 次回モニタリング時期 | 次回面談予定日 |
|---------------|-------------|-----------------|
| 平成 28 年 9 月まで | 平成 28 年 9 月 | 平成 28 年 6 月 〇 日 |

| | |
|-------|-------|
| 本人確認欄 | 田中 〇〇 |
|-------|-------|

◆動画に戻って、第7章の動画を視聴してください

◆第7章視聴後にp32～34を必ず読んで、設問7の回答に取り組んでください

(7) 第7章 家計改善支援のまとめ (所要時間 4分22秒)

1) 事例のふり返り

ポイント① 個計から家計へ。家族と共に考える。

本教材の事例では、相談時家計表を作成した結果、現状の生活では5万円の赤字となることが分かりました。また、過去の病気のため本人の就労は難しいことから、支出を減らす方法の他に、次男の就労を相談しました。自宅訪問では、相談者と次男が大切にしている事を確かめながら、相談者にはどの費目を削減できるか、また、次男には短時間での就労の可能性など、家計を成り立たせる方策を一緒に考えました。

その結果、次男の就労収入5万円での収入増の他、インターネットや墓参りの費用などを減額すると、小遣い等を増額しても家計が成立しました。今後、医療費が嵩む傾向にあり、本人の障害者手帳取得のため病院に同行予定です。現在、無事に次男の就労に成功するなど、積極的に生活再生に努めています。

ポイント② 家計改善支援の2つの効果

本事例での家計改善支援は2つの効果が生まれました。

- 1 つめは生活の実態が見えたことで、自分たちで改めるべき点を見出すことができた点。
- 2 つめは次男の就労により家計改善の目処が見え、精神的な負担が軽減され、滞納生活費や固定資産税の支払いも計画的になったことで、不安が解消した点です。また、障害者手帳の取得で医療費の削減ができれば、さらに生活は安定します。

2) 同行支援とまとめ

ポイント① 伴走者として支える「同行支援」

同行支援も重要な家計相談員の業務です。生活に困窮している人にとって弁護士や行政窓口に行くことはとてもハードルが高いばかりでなく、法的に活用可能な救済制度を知らない事も多いのです。したがって、行政窓口や法律相談に同行し、制度を活用して解決するための方策を一緒に相談します。滞納などであっても、見通しをつけるまで数ヶ月支払いを待ってもらうことや、分割納付の金額などの相談を行います。

相談の一つ一つは小さな出来事ですが、目の前にあることを一つずつクリアすることは信頼関係の積み重ねになり、やがて大きな問題を解決していく事となります。

ポイント② 行政直営か委託かによる違い

H30年4月時点の全国の事業所のうち、自立支援事業が行政直営のところは全体の35%です。直営+委託のところを入れても45%です。55%は委託事業所です。家計改善支援事業になると85%が委託事業所で取り組まれています。

直営で困窮者自立支援事業がすすめられている自治体の場合は個人情報の同意書があれば、庁内連携で進めやすくなります。しかし、委託になると同意書があっても難しい問題があります。委託事業所の場合は庁内への窓口同行などの取り組み方については、事前に委託元の自治体の責任者と丁寧に相談しておく必要があります。

ポイント③ 行政窓口に行き支援することの意味

家計改善支援では行政窓口に行き支援することをすすめています。同行することによって窓口の担当者に相談者の家計状況を正確に理解いただけますし、実施可能な返済の仕方を相談者を含めて決めることが出来ます。相談者も安心して窓口との相談に臨めるため結果として約束もきちんと守られます。しかし、滞納を一括管理して対応する収納課などがある自治体では、支払いを待ってもらうことや分割納付の相談どころか、委託先の家計相談員が窓口に行きすること自体を拒否されることがあります。

その様な自治体には困窮者支援の役割や相談者だけでなく、自治体にとっての家計改善支援のメリットを丁寧に話し込み、収納課の担当者の理解を深めてもらう取り組みから開始しましょう。また、家計相談員が収納課の役割や権限を踏み越えて一方的に対応していないか等も振り返ってみましょう。その上で、生活困窮者自立支援を実施をしている行政の責任者にも庁内の状況を理解してもらい、庁内での連携のあり方を一緒に考えてもらい、支援会議などの発足につなげるようにしましょう。

ポイント④ 法テラスや弁護士・司法書士相談への同行について

家計相談員自身の勉強にもなりますから、法テラスや弁護士事務所等にも相談者に同行しますが、相談者を差し置いて家計相談員が先行して、話をすすめるようなことにならないよう、配慮しましょう。

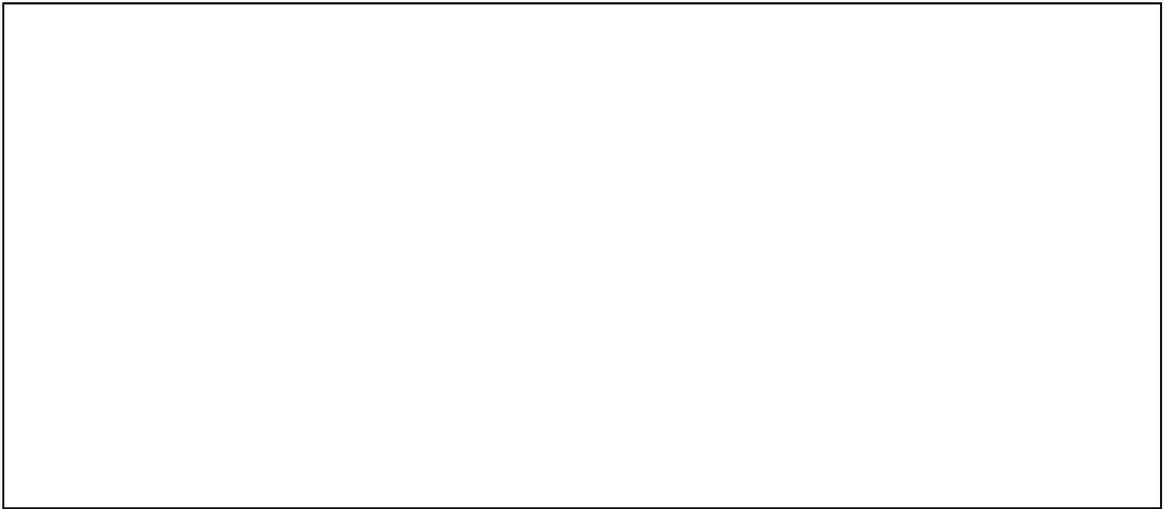
3) まとめ

家計相談員は家計に現れる収支を評価するのではなく、裏側にある相談者の思いを聞き取り、生き方や人生観を尊重することがとても大切です。家計改善支援の最大の特長は、お金の動きを見る事で、家庭内で大切にしている事がわかり、同時に課題や解決策も見えてくることです。

家計改善支援は決して指導をすることではありません。

相談者が自己洞察を深め、課題を見出し、家計改善に向けて自己管理できるように立ち上がっていくための支援であることを意識し続けることが大切です。

設問7 講義5の映像で何を学びましたか。あなたの今後の家計改善支援への取り組み方を書いてください。



※必ず「提出課題 (word)」に入力してデータで提出してください。

◆回答が終わったら、p35 必ずを読んでください

◆第8章を視聴する前に、必ず読んでください

第8章 番外編 相談時家計表が黒字になった事例（所要時間 3分46秒）

第7章までの事例とは違う事例の相談のようすを番外編として作成したものです。

相談の場面で、お金が不足していて相談に来られているのに、家計収支をお聞きして相談時家計表を作成していくと、黒字になる場合があります。そういう場合、ご本人が意識せずにお金を使われているケースや使った内容を隠したいケースがあります。

まずは相談者の言葉を受け止め、決して否定したり指導したりするのではなく、話を聞かせていただく姿勢で面談に臨みます。どのように面談を進めていくのかの一例として視聴してください。

◆第8章の動画を視聴してください

家計改善支援の主なつなぎ先



生活資金の斡旋先

福祉保険事務所
母子寡婦福祉資金

社会福祉協議会
生活支援費、住宅住居費、福祉費、一時生活再建費、緊急小口資金、教育支援費、就学支度金、不動産担保型生活資金

日本政策金融公庫
教育ローン、事業資金

**市町村日本学生支援機構
あしなが育英会**
奨学金

労働金庫
教育ローン、住宅ローン他

生活協同組合などの貸付機関
生活再生のための貸付

多重、過剰債務の相談先

**法テラス
弁護士・司法書士
財務(支)局**

返済困難な借金

任意整理
特定調停
個人再生
自己破産
その他

悪質商法など

**消費生活センター窓口
適格消費者団体**

税金や滞納、支払先の相談など

税金(県、市町村)
市・県民税、自動車税、固定資産税

住宅課・不動産業者
市営住宅・県営住宅、UR住宅、民間賃貸住宅

上下水道 水道料金

その他の滞納
電気代、ガス代、携帯代他

保険年金課
国民健康保険、国民年金、後期高齢者医療保険

学校教育課、保育園他
給食費・校納金・保育料

その他保険
生命保険、自動車保険、住宅保険他

**病院のソーシャルワーカー
地域包括支援センター他**
医療費、介護費用他

参考資料

次頁以降（p38～50）は、ここまで動画やテキストで学んでいただいたことをさらに深めていただくために、下記の項目について説明した参考資料です。

家計改善支援の本来のあり方や、相談者を理解するための前提となる考え方や相談者の心の動きなどについて説明しています。相談支援の基本姿勢や相談員としての心がまえを大切にして相談支援に役立てていただきたいと思います。

<参考資料の項目>

- ・家計改善支援とは何か（p38）
- ・前提となる考え方（基本姿勢や心構え、相談者との関係を築くプロセス等）（p39～42）
- ・家計改善支援の進め方（帳票の流れや他機関との連携の流れ）（p43～45）
- ・家計改善支援の役割（背景にある課題、家計改善支援で解決する内容）（p46～47）
- ・家計管理・出納管理と金銭管理の違い（p48）
- ・相談者に応じた家計管理から出納管理、金銭管理への流れ（p49）
- ・平成30年度支生活困窮者自立支援制度における支援状況 都道府県別集計（p50～51）

1、家計改善支援とは何か

家計改善支援とは

家計改善支援事業とは、「家計に問題を抱える生活困窮者からの相談に応じ、相談者とともに家計の状況を明らかにして生活の再生に向けた意欲を引き出していく支援である。家計の視点から必要な情報提供や専門的な助言、機関窓口への同行等を行うことにより解決を早め、相談者のエンパワメントを図る。更に相談者自身の家計を管理する力を高め、早期に生活が再生されることを支援する取り組み」のことを指す。

- ・家計改善支援は、相談者が一人で毎晩遅くまで家計簿をつけ、それを元に支援員がアドバイスや指導をする支援とは異なる。
- ・家計表やキャッシュフロー表などをコミュニケーションツールとして活用し、家計収支の改善をすすめるものである。



家計改善支援とは、家計相談員が相談の中で「家計の見える化」をはかる支援である。

①本人にあまり負担をかけずに1ヶ月の家計の現状を理解してもらうための支援

②生活を見直すことで家計改善の方策を本人が見出していくための支援

③将来にわたって家計を自己管理できるようにする支援

④家計の視点から困窮の出口を見つけ出す支援

2. 前提となる考え方

家計改善支援事業に従事する相談員を家計改善支援員（家計相談員）と呼びます。

（1）家計改善支援の基本に考えたい5つの柱

- 1) 基本は生活をどう再生していくのかにある。そのために何をするのか。家計改善支援は生活を再生するために必要な支援の柱である。
 - ①家計管理に関する支援（家計表等の作成支援、出納管理・生活の見直し等の支援）
 - ②滞納（家賃、税金、公共料金等）の解消や各種給付制度等の利用に向けた支援
 - ③債務整理に関する支援（多重債務者相談窓口との連携等）
 - ④貸付のあっせん
 - ⑤相談者自身が家計を自ら管理できるようにする支援

（2）相談支援の前提となる考え方

- 1) 人間は自ら成長する力を持っている。（自己成長力、自己実現力）
 - ・人間は自分の力で成長したり、悩みを解決する能力を持ち、自分の可能性を自律的に実現していこうとする志向性を持っている。
- 2) 問題を解決するのは相談者本人である。
 - ・本来自分のことを最もよく知っているのは相談者自身であり、問題を解決できるのも相談者自身である。
 - ・とりわけ家計という生活そのものに関わる極めてセンシティブな課題は、相談者の理解を促し、解決に向けた意欲につないでいくことが重要。

（3）家計改善支援の基本姿勢

- 1) 生活のほとんどの結果は家計に集約される。そのため、家計改善支援は極めてセンシティブな家庭の事情を聴き、家計という側面から相談に来た人（相談者）の問題解決に接近していくことになる。
- 2) したがって、家計改善支援は相談者の出納管理や家計管理そのものを支援するだけでは不十分で、多重債務や過剰債務で苦しむ相談者や生活困窮状態からの脱皮を願う相談者のトータルな生活再生を支援する姿勢で臨む必要がある。
- 3) 家計問題を解決する主体は相談者である。「相談者主体の尊重」を明確にして、家計相談員は、相談者の現実を否定しないカウンセリングマインドで相談を受けとめ、相談者の話を傾聴する。
- 4) 家計は相談者一人ひとりの家計再生へ向けた継続した意思と努力によって再生していくので、相談者の「自己決定と自立支援」を相談の基本に据える。相談者が自己決定するために家計状況を理解できるように相談をすすめ、相談者自身による生活の見直しを援助し家計再生を支援していく。
- 5) 家計相談員は相談者一人ひとりの生活に応じた解決ができるように、事前相談や予備調査にも力を入れ、家計再生のための選択肢を広げておく。債務整理のための解決策は、自己破

産、個人再生、特定調停、任意整理などの法的救済を最優先で紹介し、法テラスをはじめとする弁護士・司法書士事務所などにも同行相談を行う。

- 6) 同行相談や貸付あっせん、さらに他団体への相談をつないだあとも家計再生が軌道に乗るまでは、必要に応じて相談者に寄り添い、サポートする。
- 7) 家計相談員は、家計や借金をめぐり相談者が孤立しないように、地域資源をネットワークして活用し、自立相談支援機関と連携して取り組む。
- 8) 生活に関する多様な問題は、相談者への丁寧なカウンセリングを中心に、解決の方向を探る。具体的には、DVや児童虐待、依存症、離婚問題などの生活相談は、自立相談支援機関につなぎ、連携して解決策を探す。

(4) 家計相談員のこころ構え — 信頼関係を形成するために傾聴を基本とする

1) 相談者が言おうとすることの意味を聴く

話す事柄の背後にある気持ちを受けとめ、寄り添って相談を進める。

相談している内容にどのような感情があり、その人にとってどのような意味があるのか、何を伝えたいのだろうか、全体的な意味を理解する。

2) 家計相談員の価値判断で聴かない

家計相談員の思い込みや価値観で相談者の話を受けとめない。相談者が大事にしたいと思っていることを傾聴し、理解する。

3) 結論を急がず「無知の姿勢」で聴く

家計相談員は出来るだけ早く解決してあげたいと課題を決めつけたり、指導しようとしたりしがち。まずはよい聴き手となる。

「聴かせてもらう姿勢」でじっくり聴こうとすることが必要。

4) 正しく理解しているかどうかを確認する

相談者の困りごとや願っていることの核心が掴めたら、自分が正しく理解できているか、相談者の主訴を言葉で言い表し、間違いないかを確認する。

5) 相談者の全体の様子に気を配る

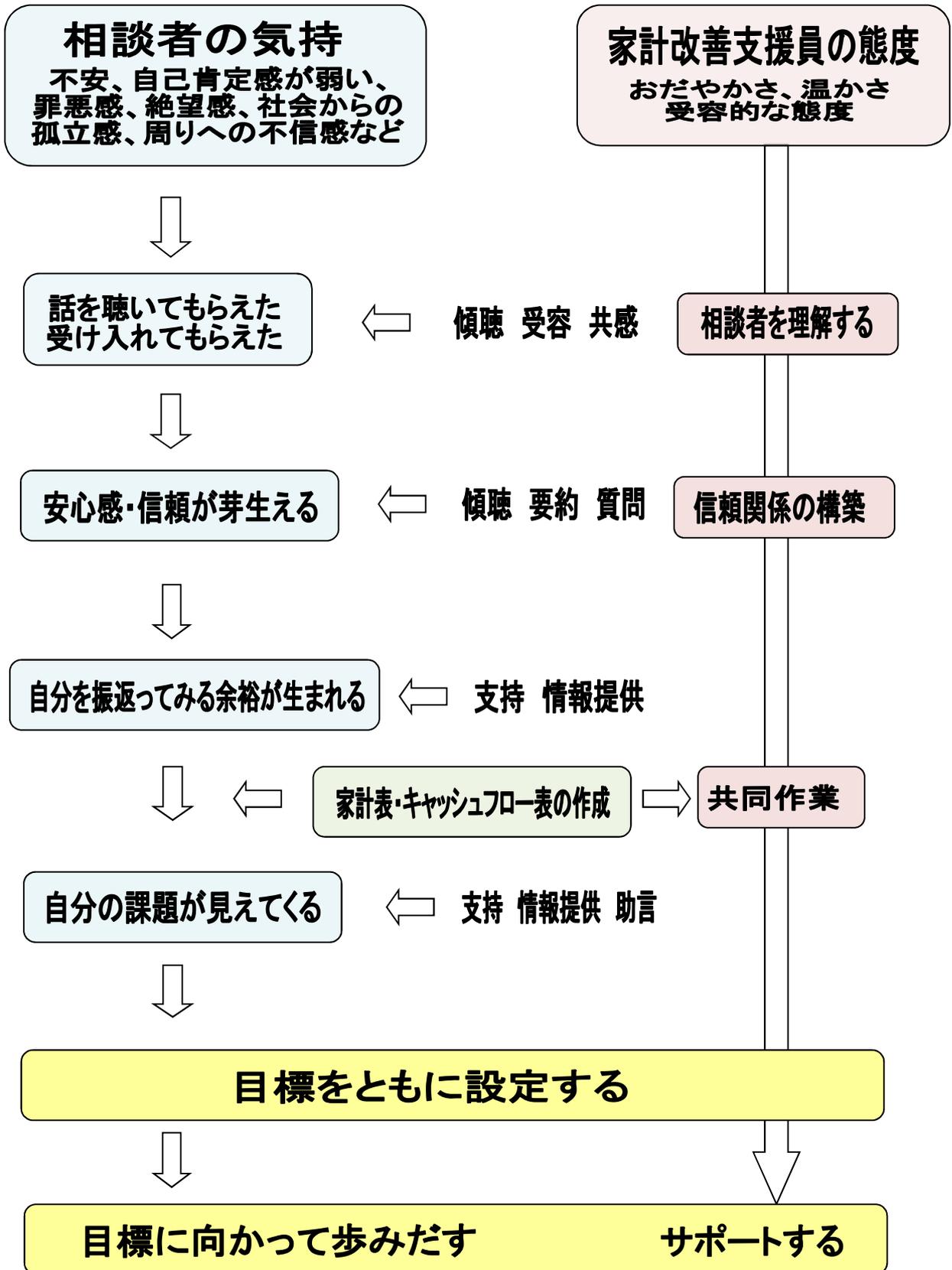
相談者の話は言葉だけではなく、全体の様子に気を配りながら理解する。目や手の動き、声の調子、表情、息遣い、姿勢などは、相談の中で、相談者が今どのように感じているかを知る手がかりになる。

6) 自分に気付く——相談の中での家計相談員自身の心の動きを意識しておく

相談者の話を聴いて動揺したり、反発したり、同調したり、防衛的になっている自分がないか、自分自身の気持ちに気付くことが重要。

これ以上相談者の話を聴けないと感じたら、いつでも他の家計相談員や相談支援員の助けを求める心のゆとりが必要。

(5) 相談者自身の力で問題を解決するために

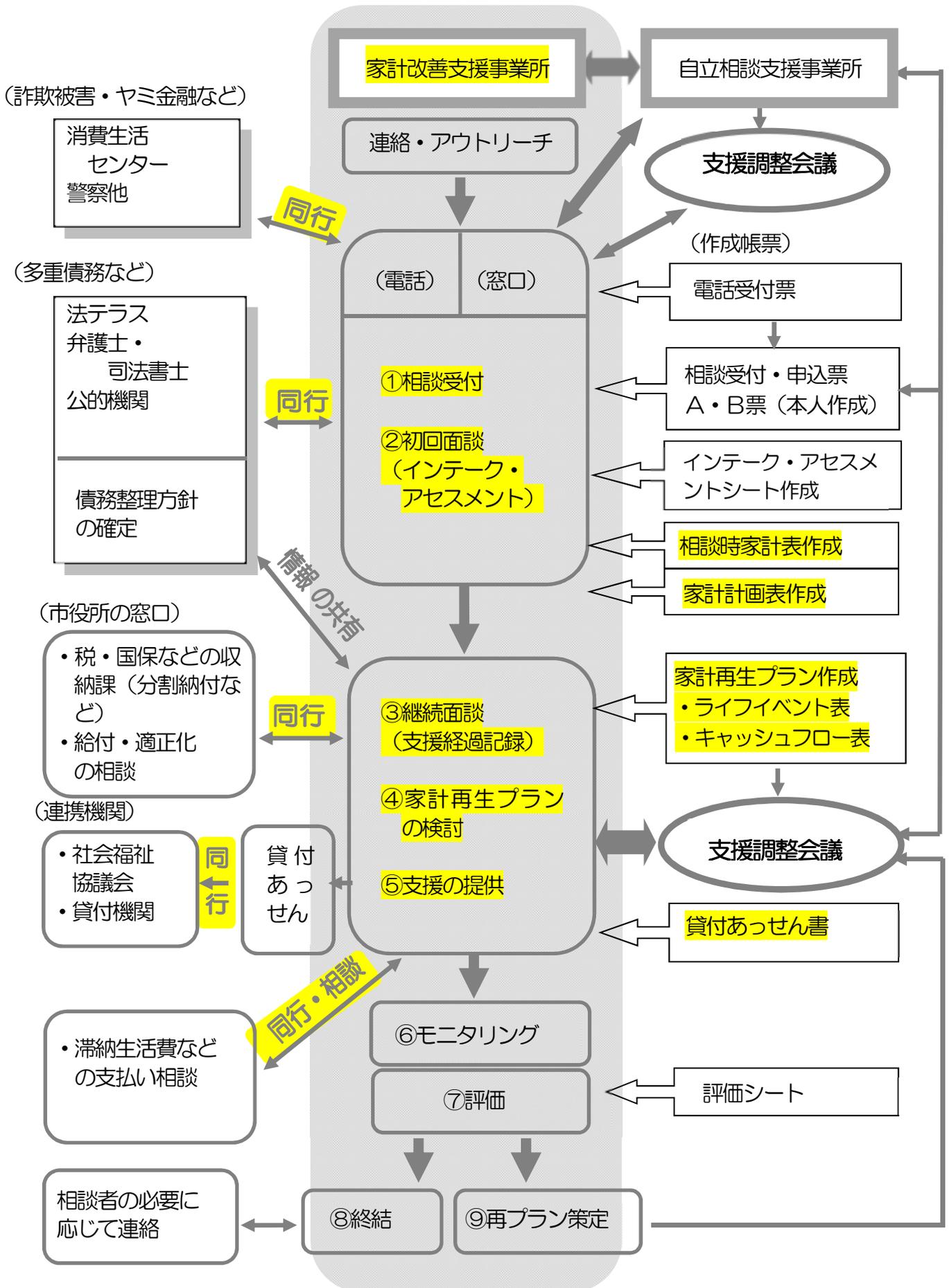


(6) 相談のプロセス

1) 家計改善支援事業の各段階における支援員の対応と相談者の状況

| | 第1段階 | 第2段階 | 第3段階 | 第4段階 |
|--------------------|---|---|---|---|
| 支援の 段階 | | | | 目標の達成 (方策の実行) |
| | | 問題の把握 (自己理解の深化) | 目標の設定 (意思決定) | |
| | 関係づくり (信頼関係の形成) | | | |
| | | | | |
| 支援の 過程と 実施事項 | 相談受付 (インテーク) | アセスメント | 家計再生プラン の策定 | 支援の実施 モニタリング ↓ 評価 |
| | <ul style="list-style-type: none"> 家計情報の把握 債務情報の把握 背景の把握 | <ul style="list-style-type: none"> 相談者の課題の把握 ← 家計表の作成 → ← キャッシュフロー表の作成 → 家計再生プランの策定 | | <ul style="list-style-type: none"> 定期面談 生活状況や家計 管理状況の把握 支援の見直し |
| 支援員 の対応 | <ul style="list-style-type: none"> 傾聴の技法や態度 支持、共感、情報提供、助言等 | | <ul style="list-style-type: none"> 要約、質問、理解したことの開示等 支持、フィードバック等 | |
| 相談者 の状況 | 安心して なんでも語れる 信頼できる | 問題発生の原点を 見つめなおし、 自分の課題に 気づく | 新たな展望が 持てるようになる | 具体的な方策に 基づいて実行する |

3. 家計改善支援のすすめ方 — (1) 相談の流れ図



(2) 家計改善支援機関の相談の流れ（流れ図参照）

①相談受付

- ・本人との最初の面談・電話は今後の信頼関係を構築するうえで大切であり、家計改善に向けた支援を進めていくうえで重要な時機となる。
- ・初めての来所者や電話の方は、不本意な思いや惨めな気持ちを抱いていたり、相談機関や支援員に不安や恐れを持っていることも考えられる。そのため、相談者の話をよく聴いて受けとめ、信頼関係の構築を目指す。
- ・電話の場合は、来訪していただけるように対応する。

消費者被害（悪質商法・詐欺など）やヤミ金の取立てなど緊急性のある相談は、消費生活センターや警察などの関係機関を紹介する。内容によっては、家計相談員が仲介し、同行する場合もある。

②初回面談 相談者への丁寧な聴き取り面談。

- ・一番困っていることや解決したいことは何か、意思をしっかりと確かめる。
- ・債務状況や滞納があればその金額・内容など、現在の生活状態の概要を把握する。
- ・相談時家計表による現状の把握に努める。
- ・家計改善支援の支援内容や相談の必要性等を説明する。貸付希望の相談者には、生活再生のための家計相談であり、必要に応じて貸付あっせんを行うことを説明する。

同行～初回面談後、多重債務で法的整理が必要な場合は、相談者の意思に基づき、法テラスや弁護士・司法書士を紹介し、家計相談員が同行する。滞納税の支払い相談などについても、できるだけ窓口へ同行する。

③継続面談

- ・ライフイベント表に基づくキャッシュフロー表の作成や返済・支払計画の相談、初回面談後や同行支援後の生活の変化などについても、相談者に確認し、対応するために継続面談を行う。

④家計再生プランの作成

- ・計画が現実的な目標になっているのか、相談者に判断いただく。

家計再生プランを作成した後も解決に向かわない場合や債務整理などの方針に同意できなかった場合などは、相談を重ねて相談者の意思決定をサポートしていく。諦めずに伴走する意思を堅持し、その気持ちを相談者に伝える。

⑤支援の提供

- ・家計改善支援機関は、支援調整会議に先行して支援支援プランを実施する場合があるが、実施した支援も含め家計再生プランにまとめ支援調整会議に諮り決定を得る。
- ・支援を提供するうえで家計改善支援機関だけでは対応が難しい場合は、家計改善支援員が一人で抱え込むことなく、自立相談支援機関と必要な調整やカンファレンス会議を要請する。
- ・家計改善支援機関は主に以下5つの支援を提供する。
 1. 「家計管理に関する支援」は、相談者とともに家計の現状を見つめ、相談者自らが家計を管理しようという意欲が持てるよう家計表、キャッシュフロー表、家計再生プランに基づき支

援する。

- 2.「滞納の解消や各給付制度等の利用の支援」は、自治体の各部局や事業所などとの調整や申請等の支援を行う。具体的には給付・適正化・分割納付等を支援する。
- 3.「債務整理に関する支援」は、多重債務や過剰債務の問題に対し、各自治体の多重債務者相談窓口や法律専門家等との連携・協力を図る。違法な貸付や取り立て、詐欺被害などの場合は警察等につなぐ。
- 4.「貸付のあっせん」は、一時的な生活資金が必要で貸付による支援で生活再生が図れる場合に、家計計画表やキャッシュフロー表を使って家計再生が可能な償還計画を立て、貸付あっせん書を作成し、社会福祉協議会ほか貸付機関と共有し円滑・迅速な審査につなげる。貸付を実行された場合は、必要に応じて家計改善支援を継続する。
- 5.金銭教育、消費者被害防止のための教育に必要なに応じて取り組む。

⑥モニタリング

- ・プランが本人の状態に適した内容になっているか、支援が適切に提供されているか、本人が目標に向けて変化しているか等を定期的・随時に本人との面談や関係機関と連携して確認する。
- ・家計改善支援機関は支援を提供する上で適切な時期にモニタリングを行う。
- ・モニタリングの時期までに家計の改善状況や家計管理に対する認識や意識の向上を確認し、自立相談支援機関との情報共有を図る。

⑦評価

- ・家計再生プラン策定時に定めた期間が終了した場合、もしくはそれ以前に本人の状況に大きな変化があった場合に、設定した目標の達成度や、支援の実施状況、支援の成果や新たな生活課題を見て、支援を終結させるか、プランを見直して継続するのかを判断する。
- ・支援が終結した後も相談者が、家計管理の重要性の認識、支出の優先順位の設定、家計収入の範囲内での支出、数年先の収支の見通しが立っているなど、家計管理を継続できるかを確認することが重要である。

⑧再プラン策定

- ・相談者自身の評価を引き出しながら、普段取り組んだこと、できたこと、難しかったことを整理し、なぜ目標が達成できなかったのか、相談者自身の気持ちや取り組み姿勢の変化、生活状況の変化、支援内容の適正性や妥当性といった観点から検証することが重要である。
- ・検証の結果、支援期間の延長や家計再生プランの見直しが必要な場合は、自立相談支援機関と連携し対応する。

⑨終結

- ・モニタリング及び評価の結果、家計改善支援により相談者の自立が図られた場合は、相談者の意向を確かめ、速やかに終結する。
- ・再び生活困窮状態に陥りそうな場合には、終結後も早期に相談に訪れてもらえるような関係を構築する。

4. 家計改善支援の役割

(1) 相談者が抱えている背景にある問題が、家計相談から見える

よくある家計相談

- ・多重債務で借金がふくれ、生活費が足りない。
- ・生活保護受給ができないと言われた。
- ・就労が出来ず収入がない。
- ・電気・ガス・水道代などが支払えず、ライフラインが止まりそう。
- ・家賃が支払えず、退去命令がでている。
- ・保護費を落として困っている。
- ・仕事が決まったがそれまでの生活費が不足している。
- ・母子家庭で今の収入では生活費が足りない。
- ・滞納や借金をまとめて返済して、月の支払を少なくしたい。
- ・子どもの入学金が足りない。
- ・お金がなく車税の支払いや車検が出来ず困っている。
- ・身内の冠婚葬祭のためのお金がない。
- ・家賃が安いところに引越したいが引越しの資金がない。

(現在の相談者の悩み)



お金の問題

- ・借金の返済
- ・税金の滞納
- ・電気代、ガス代、水道料金滞納
- ・民間や公営住宅の家賃滞納
- ・保育料の滞納
- ・校納金の滞納
- ・国民健康保険の滞納
- ・国民年金の滞納
- ・介護保険料の滞納
- ・住宅ローンの滞納

背景には本人の精神的な課題など

- ・就労が安定せず、対人関係や就労への不安を抱えている。
- ・面談をする中で、うつ症状や対人不安や発達障がいが見受けられる。
- ・病気を抱えているが病院に通院できていないなど。
- ・家族との共依存関係など。
- ・虐待、育児ノイローゼなど。
- ・独居高齢者で支援が必要。
- ・ギャンブル・アルコール依存。

背景に家族の問題が

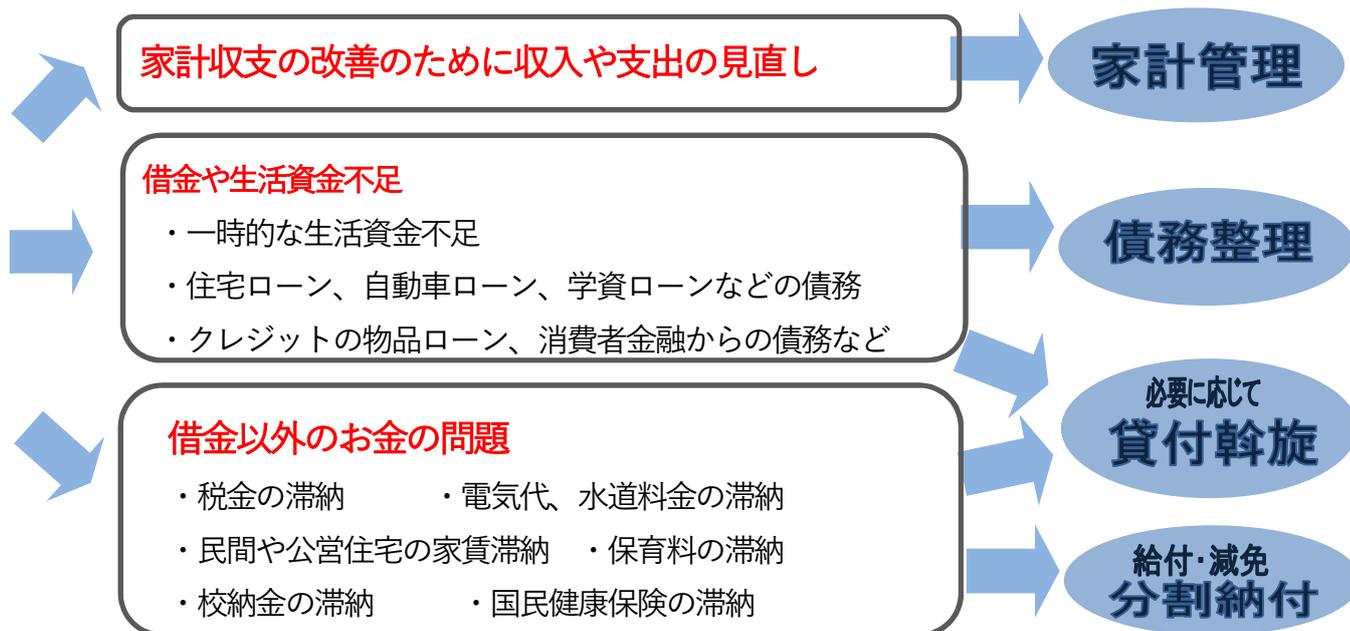
- ・家族に障がい者がいるが、必要な支援を受けていない。
- ・家族にうつ症状・対人不安・パニック障がい・発達障がいがある。
- ・DV（経済、家庭内暴力）被害がある。
- ・ギャンブル・アルコール等依存症を抱える家族がいる。
- ・ひきこもり、登校拒否等の家族がいる。
- ・認知症の家族を抱えている。
- ・家族が生活費を入れない、または生活費をあてにされている。

自立相談支援事業所や
各関係機関との連携



相談者自身が課題と
気づいていないことにも
本人の気づきを促し、
解決のための継続した
相談につながります。

(2) 相談内容のうち家計改善支援で解決していく内容



(3) 家計改善支援が必要な相談者の状況

- ① 多重債務もしくは過剰債務を抱え、返済が困難になっている人
- ② 債務整理を法律専門家に依頼した直後や債務整理途中の人
- ③ 収入よりも生活費が多く、借金に頼ったり、支払いを滞らせざるを得ない人
- ④ 収入が少なかったり波があるが、生活保護の対象とならず、家計が厳しい状態の人
- ⑤ 家族で家計について話したことがなく、それぞれが勝手にお金を使っている人
- ⑥ カードに頼って生活や買い物をして、家計の収支やいくら借金があるのか把握していない人
- ⑦ 収入はあり、生活はできているが、家賃をはじめ、水道光熱費、校納金、給食費、保育料などの滞納を抱えていたり、税金などを延滞している人
- ⑧ 就労先が決まったが、収入が得られるまで時間がかかり、生活資金の貸付を予定している
- ⑨ 児童扶養手当や年金の支給など月単位の収入ではなく2～4ヶ月単位の収入があり、支出も月単位で変化があり、家計管理が難しい人
- ⑩ 生活保護受給者であるが就労収入や年金収入があり、保護費減額などにより収入管理が難しい人

ただし、上記の状況の発生が重い障がいなどに起因する場合や相談者の管理能力のはなはだしい欠如などにより発生していると思える場合、何らかの心理的背景があり家計を維持したり管理すること自体を拒否されている場合などは、家計改善支援と同時に、そもそもの課題を解決するための支援も同時に必要となる。

それは、家計改善支援は相談者の意思と相談者の理解に基づき家計を再生することを支援するというのが基本であるため、相談者の理解や能力が伴わない場合は専門機関との連携や別の方策が必要となる。

5. 家計管理・出納管理と金銭管理の違い

(1) 家計管理・出納管理の分野

家計管理や出納管理の分野は「家計を管理したいがどうすれば良いかわからない」「何故だかわからないが家計が成り立たないので何とかしたい」などの家計の収支に課題があることが意識でき、問題への解決意思のある人を対象とする。

① 1ヶ月単位の家計管理の方法をアドバイスする

1ヶ月の家計収支の予算が決まったら、その予算内でどのように生活するかをアドバイスし、相談者のやる気につなぐ。1ヶ月は家計改善支援の基本的な家計収支の単位で、ほとんどの相談者に適用する。1ヶ月を単位に出納管理のツールの紹介なども行う。

② 出納管理で節約術をアドバイスする

1ヶ月の家計管理のアドバイスに基づいて生活してみても予算内で生活できない場合は、レシートなどを集め、その内容も含め見直し、購入品に偏りが無いか無用な買い物がないかを相談者と一緒に相談し、節約のための方策をアドバイスする。

③ 年単位での家計管理の方法をアドバイスする

将来にわたるそのご家庭の家計収支の動きを把握し、どのように家計を維持していくのか、どのような生活をしていくのかをアドバイスする。3～5年のスパンでの計画を立てる。子どもの多い家庭は特に有効。

(2) 金銭管理の分野

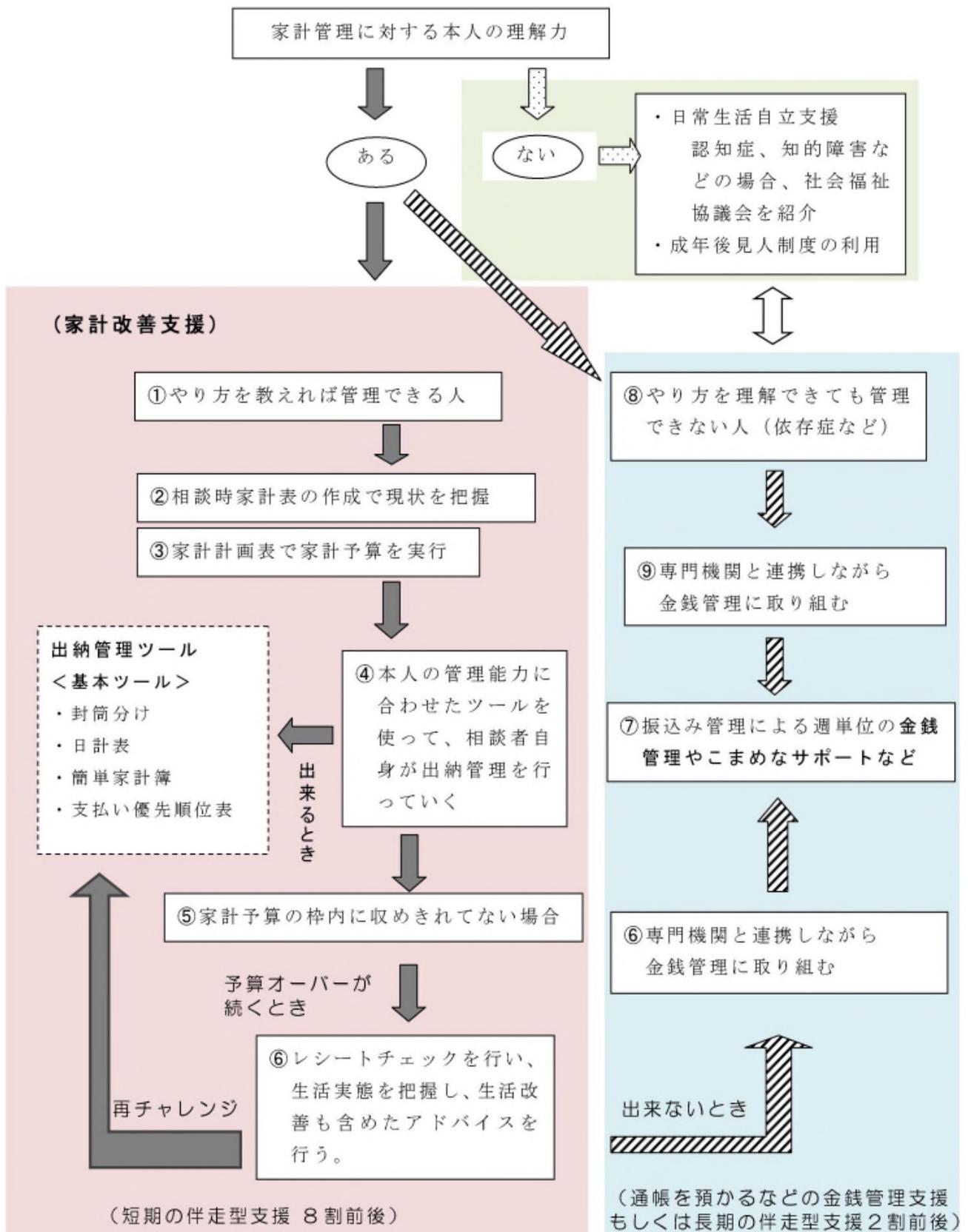
何らかの障がいや課題を抱えているため、例えばお金の管理をしたいと思っても自分では抑制が効かない、もしくは困り感がなくほとんど家計管理ができない人が対象となる。

① 権利擁護の日常生活自立支援を利用

② 成年後見制度の利用

③ 成年後見制度の利用や権利擁護には該当しないが、支援事業所との契約に基づき、より密着した金銭管理支援を行う場合がある。預貯金の出し入れや日常生活費の週単位での管理、日々での管理など、取り組み方は多様。

6. 相談に来た人の理解力に応じた家計管理から出納管理、金銭管理への流れ



7. H30年度 生活困窮者自立支援制度における支援状況 (4～3月累計) 都道府県別集計

| 都道府県 | 実施主体 | 種別 | 対象地区 人口(29.1. 1) | 自立相談支援事業 | | | 就労準備 | | 家計改善 | | |
|------|-------|-----------|------------------------|--------------|--------------|-------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|
| | | | | 新規相談 受付件数 | 10万人 当り/年 | プラン 作成件数 | 10万人 当り/年 | 就労準備 利用件数 | 10万人 当り/年 | 家計改善 利用件数 | 10万人 当り/年 |
| 北海道 | 北海道 | 都道府県 | 2,814,962 | 4,421 | 157.1 | 1,044 | 37.1 | 73 | 2.6 | 116 | 4.1 |
| | 札幌市 | 指定都市 | 1,947,494 | 3,591 | 184.4 | 1,264 | 64.9 | 7 | 0.4 | 0 | 0.0 |
| | 函館市 | 中核市 | 265,503 | 207 | 78.0 | 63 | 23.7 | 1 | 0.4 | 0 | 0.0 |
| | 旭川市 | 中核市 | 342,848 | 445 | 129.8 | 242 | 70.6 | 37 | 10.8 | 0 | 0.0 |
| | 合計 | | 5,370,807 | 8,664 | 161.3 | 2,613 | 48.7 | 118 | 2.2 | 116 | 2.2 |
| 青森県 | 青森県 | 都道府県 | 799,535 | 1,338 | 167.3 | 519 | 64.9 | 51 | 6.4 | 100 | 12.5 |
| | 青森市 | 中核市 | 290,137 | 569 | 196.1 | 49 | 16.9 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| | 八戸市 | 中核市 | 234,189 | 434 | 185.3 | 148 | 63.2 | 7 | 3.0 | 16 | 6.8 |
| | 合計 | | 1,323,861 | 2,341 | 176.8 | 716 | 54.1 | 58 | 4.4 | 116 | 8.8 |
| 岩手県 | 岩手県 | 都道府県 | 984,476 | 2,294 | 233.0 | 624 | 63.4 | 54 | 5.5 | 103 | 10.5 |
| | 盛岡市 | 中核市 | 292,795 | 390 | 133.2 | 61 | 20.8 | 24 | 8.2 | 0 | 0.0 |
| | 合計 | | 1,277,271 | 2,684 | 210.1 | 685 | 53.6 | 78 | 6.1 | 103 | 8.1 |
| 宮城県 | 宮城県 | 都道府県 | 1,260,921 | 2,741 | 217.4 | 1,232 | 97.7 | 19 | 1.5 | 54 | 4.3 |
| | 仙台市 | 指定都市 | 1,058,517 | 3,615 | 341.5 | 1,876 | 177.2 | 84 | 7.9 | 0 | 0.0 |
| | 合計 | | 2,319,438 | 6,356 | 274.0 | 3,108 | 134.0 | 103 | 4.4 | 54 | 2.3 |
| 秋田県 | 秋田県 | 都道府県 | 714,327 | 1,351 | 189.1 | 238 | 33.3 | 27 | 3.8 | 45 | 6.3 |
| | 秋田市 | 中核市 | 314,869 | 449 | 142.6 | 114 | 36.2 | 5 | 1.6 | 14 | 4.4 |
| | 合計 | | 1,029,196 | 1,800 | 174.9 | 352 | 34.2 | 32 | 3.1 | 59 | 5.7 |
| 山形県 | 山形県 | 都道府県 | 1,118,468 | 2,219 | 198.4 | 491 | 43.9 | 25 | 2.2 | 132 | 11.8 |
| | 合計 | | 1,118,468 | 2,219 | 198.4 | 491 | 43.9 | 25 | 2.2 | 132 | 11.8 |
| | 福島県 | 都道府県 | 998,277 | 1,559 | 156.2 | 552 | 55.3 | 10 | 1.0 | 40 | 4.0 |
| 福島県 | 福島市 | 中核市 | 283,493 | 717 | 252.9 | 31 | 10.9 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| | 郡山市 | 中核市 | 326,851 | 664 | 203.2 | 75 | 22.9 | 0 | 0.0 | 3 | 0.9 |
| | いわき市 | 中核市 | 329,938 | 258 | 78.2 | 83 | 25.2 | 2 | 0.6 | 0 | 0.0 |
| | 合計 | | 1,938,559 | 3,198 | 165.0 | 741 | 38.2 | 12 | 0.6 | 43 | 2.2 |
| 茨城県 | 茨城県 | 都道府県 | 2,960,458 | 2,893 | 97.7 | 498 | 16.8 | 4 | 0.1 | 46 | 1.6 |
| | 合計 | | 2,960,458 | 2,893 | 97.7 | 498 | 16.8 | 4 | 0.1 | 46 | 1.6 |
| | 栃木県 | 都道府県 | 1,469,335 | 1,916 | 130.4 | 287 | 19.5 | 0 | 0.0 | 28 | 1.9 |
| 栃木県 | 宇都宮市 | 中核市 | 522,262 | 763 | 146.1 | 472 | 90.4 | 29 | 5.6 | 0 | 0.0 |
| | 合計 | | 1,991,597 | 2,679 | 276.5 | 759 | 110 | 29 | 5.6 | 28 | 1.9 |
| | 群馬県 | 都道府県 | 1,284,104 | 1,337 | 104.1 | 195 | 15.2 | 4 | 0.3 | 1 | 0.1 |
| 群馬県 | 前橋市 | 中核市 | 338,916 | 636 | 187.7 | 100 | 29.5 | 6 | 1.8 | 25 | 7.4 |
| | 高崎市 | 中核市 | 375,255 | 608 | 162.0 | 133 | 35.4 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| | 合計 | | 1,998,275 | 2,581 | 129.2 | 428 | 21.4 | 10 | 0.5 | 26 | 1.3 |
| 埼玉県 | 埼玉県 | 都道府県 | 4,776,088 | 9,886 | 207.0 | 2,692 | 56.4 | 83 | 1.7 | 307 | 6.4 |
| | さいたま市 | 指定都市 | 1,281,414 | 1,231 | 96.1 | 495 | 38.6 | 14 | 1.1 | 66 | 5.2 |
| | 川越市 | 中核市 | 351,654 | 722 | 205.3 | 179 | 50.9 | 5 | 1.4 | 68 | 19.3 |
| | 川口市 | 中核市 | 595,495 | 814 | 136.7 | 161 | 27.0 | 16 | 2.7 | 0 | 0.0 |
| | 越谷市 | 中核市 | 339,156 | 435 | 128.3 | 97 | 28.6 | 0 | 0.0 | 36 | 10.6 |
| 合計 | | 7,343,807 | 13,088 | 178.2 | 3,624 | 49.3 | 118 | 1.6 | 477 | 6.5 | |
| 千葉県 | 千葉県 | 都道府県 | 4,274,368 | 7,631 | 178.5 | 2,695 | 63.1 | 156 | 3.6 | 562 | 13.1 |
| | 千葉市 | 指定都市 | 965,607 | 1,728 | 179.0 | 675 | 69.9 | 96 | 9.9 | 183 | 19.0 |
| | 船橋市 | 中核市 | 630,937 | 1,221 | 193.5 | 86 | 13.6 | 19 | 3.0 | 13 | 2.1 |
| | 柏市 | 中核市 | 412,690 | 636 | 154.1 | 258 | 62.5 | 43 | 10.4 | 76 | 18.4 |
| 合計 | | 6,283,602 | 11,216 | 178.5 | 3,714 | 59.1 | 314 | 5.0 | 834 | 13.3 | |
| 東京都 | 東京都 | 都道府県 | 12,966,825 | 27,719 | 213.8 | 8,192 | 63.2 | 765 | 5.9 | 1,253 | 9.7 |
| | 八王子市 | 中核市 | 563,228 | 1,525 | 270.8 | 455 | 80.8 | 43 | 7.6 | 98 | 17.4 |
| | 合計 | | 13,530,053 | 29,244 | 216.1 | 8,647 | 63.9 | 808 | 6.0 | 1,351 | 10.0 |
| 神奈川県 | 神奈川県 | 都道府県 | 2,816,372 | 4,289 | 152.3 | 957 | 34.0 | 56 | 2.0 | 140 | 5.0 |
| | 横浜市 | 指定都市 | 3,735,843 | 7,025 | 188.0 | 3,259 | 87.2 | 37 | 1.0 | 666 | 17.8 |
| | 川崎市 | 指定都市 | 1,474,167 | 2,615 | 177.4 | 1,034 | 70.1 | 4 | 0.3 | 0 | 0.0 |
| | 相模原市 | 指定都市 | 716,981 | 523 | 72.9 | 216 | 30.1 | 54 | 7.5 | 3 | 0.4 |
| | 横須賀市 | 中核市 | 412,026 | 1,206 | 292.7 | 347 | 84.2 | 1 | 0.2 | 312 | 75.7 |
| 合計 | | 9,155,389 | 15,658 | 171.0 | 5,813 | 63.5 | 152 | 1.7 | 1,121 | 12.2 | |
| 新潟県 | 新潟県 | 都道府県 | 1,500,811 | 2,207 | 147.1 | 656 | 43.7 | 62 | 4.1 | 255 | 17.0 |
| | 新潟市 | 指定都市 | 800,112 | 876 | 109.5 | 607 | 75.9 | 13 | 1.6 | 0 | 0.0 |
| | 合計 | | 2,300,923 | 3,083 | 134.0 | 1,263 | 54.9 | 75 | 3.3 | 255 | 11.1 |
| 富山県 | 富山県 | 都道府県 | 656,401 | 462 | 70.4 | 139 | 21.2 | 25 | 3.8 | 28 | 4.3 |
| | 富山市 | 中核市 | 418,304 | 232 | 55.5 | 15 | 3.6 | 0 | 0.0 | 1 | 0.2 |
| | 合計 | | 1,074,705 | 694 | 64.6 | 154 | 14.3 | 25 | 2.3 | 29 | 2.7 |
| 石川県 | 石川県 | 都道府県 | 699,130 | 704 | 100.7 | 161 | 23.0 | 20 | 2.9 | 7 | 1.0 |
| | 金沢市 | 中核市 | 454,497 | 577 | 127.0 | 77 | 16.9 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| | 合計 | | 1,153,627 | 1,281 | 111.0 | 238 | 20.6 | 20 | 1.7 | 7 | 0.6 |
| 福井県 | 福井県 | 都道府県 | 794,433 | 921 | 115.9 | 285 | 35.9 | 15 | 1.9 | 30 | 3.8 |
| | 合計 | | 794,433 | 921 | 115.9 | 285 | 35.9 | 15 | 1.9 | 30 | 3.8 |
| | 山梨県 | 都道府県 | 844,717 | 1,148 | 135.9 | 455 | 53.9 | 0 | 0.0 | 19 | 2.2 |
| 長野県 | 山梨県 | 都道府県 | 844,717 | 1,148 | 135.9 | 455 | 53.9 | 0 | 0.0 | 19 | 2.2 |
| | 長野県 | 都道府県 | 1,744,063 | 2,788 | 159.9 | 1,198 | 68.7 | 52 | 3.0 | 198 | 11.4 |
| | 長野市 | 中核市 | 382,001 | 543 | 142.1 | 339 | 88.7 | 1 | 0.3 | 53 | 13.9 |
| 合計 | | 2,126,064 | 3,331 | 156.7 | 1,537 | 72.3 | 53 | 2.5 | 251 | 11.8 | |
| 岐阜県 | 岐阜県 | 都道府県 | 1,653,155 | 1,984 | 120.0 | 898 | 54.3 | 63 | 3.8 | 312 | 18.9 |
| | 岐阜市 | 指定都市 | 413,111 | 498 | 120.5 | 159 | 38.5 | 3 | 0.7 | 30 | 7.3 |
| | 合計 | | 2,066,266 | 2,482 | 120.1 | 1,057 | 51.2 | 66 | 3.2 | 342 | 16.6 |
| 静岡県 | 静岡県 | 都道府県 | 2,239,931 | 3,744 | 167.1 | 963 | 43.0 | 121 | 5.4 | 138 | 6.2 |
| | 静岡市 | 指定都市 | 709,041 | 1,275 | 179.8 | 223 | 31.5 | 5 | 0.7 | 0 | 0.0 |
| | 浜松市 | 指定都市 | 807,893 | 1,145 | 141.7 | 156 | 19.3 | 16 | 2.0 | 0 | 0.0 |
| | 合計 | | 3,756,865 | 6,164 | 164.1 | 1,342 | 35.7 | 142 | 3.8 | 138 | 3.7 |
| 愛知県 | 愛知県 | 都道府県 | 4,066,265 | 5,206 | 128.0 | 895 | 22.0 | 25 | 0.6 | 114 | 2.8 |
| | 名古屋 | 指定都市 | 2,279,194 | 5,029 | 220.6 | 1,293 | 56.7 | 80 | 3.5 | 192 | 8.4 |
| | 豊橋市 | 中核市 | 378,018 | 1,027 | 271.7 | 119 | 31.5 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| | 豊岡市 | 中核市 | 384,659 | 906 | 235.5 | 112 | 29.1 | 27 | 7.0 | 0 | 0.0 |
| | 豊田市 | 中核市 | 424,095 | 465 | 109.6 | 155 | 36.5 | 9 | 2.1 | 95 | 22.4 |
| 合計 | | 7,532,231 | 12,633 | 167.7 | 2,574 | 34.2 | 141 | 1.9 | 401 | 5.3 | |
| 三重県 | 三重県 | 都道府県 | 1,841,753 | 3,369 | 182.9 | 561 | 30.5 | 39 | 2.1 | 176 | 9.6 |
| | 合計 | | 1,841,753 | 3,369 | 182.9 | 561 | 30.5 | 39 | 2.1 | 176 | 9.6 |

| 都道府県 | 実施主体 | 種別 | 対象地区 人口(29.1. 1) | 自立相談支援事業 | | | | 就労準備 | | 家計改善 | |
|------|------|-----------|------------------------|--------------|--------------|-------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|
| | | | | 新規相談 受付件数 | 10万人 当り/年 | プラン 作成件数 | 10万人 当り/年 | 就労準備 利用件数 | 10万人 当り/年 | 家計改善 利用件数 | 10万人 当り/年 |
| 滋賀県 | 滋賀県 | 都道府県 | 1,077,728 | 1,827 | 169.5 | 719 | 66.7 | 40 | 3.7 | 276 | 25.6 |
| | 大津市 | 中核市 | 342,532 | 524 | 153.0 | 151 | 44.1 | 7 | 2.0 | 0 | 0.0 |
| | 合計 | | 1,420,260 | 2,351 | 165.5 | 870 | 61.3 | 47 | 3.3 | 276 | 19.4 |
| 京都府 | 京都府 | 都道府県 | 1,151,070 | 1,696 | 147.3 | 557 | 48.4 | 56 | 4.9 | 125 | 10.9 |
| | 京都市 | 指定都市 | 1,418,340 | 857 | 60.4 | 267 | 18.8 | 3 | 0.2 | 0 | 0.0 |
| | 合計 | | 2,569,410 | 2,553 | 99.4 | 824 | 32.1 | 59 | 2.3 | 125 | 4.9 |
| 大阪府 | 大阪府 | 都道府県 | 3,400,433 | 6,596 | 194.0 | 1,909 | 56.1 | 201 | 5.9 | 168 | 4.9 |
| | 大阪市 | 指定都市 | 2,691,425 | 18,201 | 676.3 | 11,702 | 434.8 | 20 | 0.7 | 134 | 5.0 |
| | 堺市 | 指定都市 | 844,030 | 1,900 | 225.1 | 330 | 39.1 | 8 | 0.9 | 0 | 0.0 |
| | 豊中市 | 中核市 | 403,991 | 1,550 | 383.7 | 618 | 153.0 | 108 | 26.7 | 22 | 5.4 |
| | 高槻市 | 中核市 | 354,216 | 708 | 199.9 | 132 | 37.3 | 3 | 0.8 | 0 | 0.0 |
| | 枚方市 | 中核市 | 404,963 | 536 | 132.4 | 97 | 24.0 | 13 | 3.2 | 6 | 1.5 |
| 合計 | | 8,099,058 | 29,491 | 364.1 | 14,788 | 182.6 | 353 | 4.4 | 330 | 4.1 | |
| 兵庫県 | 八尾市 | 中核市 | 268,457 | 486 | 181.0 | 125 | 46.6 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| | 東大阪市 | 中核市 | 493,922 | 874 | 177.0 | 352 | 71.3 | 29 | 5.9 | 70 | 14.2 |
| | 兵庫県 | 都道府県 | 2,272,543 | 3,411 | 150.1 | 705 | 31.0 | 115 | 5.1 | 17 | 0.7 |
| | 神戸市 | 指定都市 | 1,546,255 | 2,657 | 171.8 | 772 | 49.9 | 49 | 3.2 | 145 | 9.4 |
| | 姫路市 | 中核市 | 540,000 | 592 | 109.6 | 271 | 50.2 | 12 | 2.2 | 30 | 5.6 |
| | 尼崎市 | 中核市 | 463,160 | 1,034 | 223.2 | 160 | 34.5 | 9 | 1.9 | 0 | 0.0 |
| | 明石市 | 中核市 | 298,799 | 309 | 103.4 | 47 | 15.7 | 2 | 0.7 | 5 | 1.7 |
| | 西宮市 | 中核市 | 485,788 | 356 | 73.3 | 75 | 15.4 | 25 | 5.1 | 0 | 0.0 |
| | 合計 | | 6,368,924 | 9,719 | 152.6 | 2,507 | 39.4 | 241 | 3.8 | 267 | 4.2 |
| 奈良県 | 奈良県 | 都道府県 | 1,019,722 | 1,427 | 139.9 | 483 | 47.4 | 36 | 3.5 | 46 | 4.5 |
| | 奈良市 | 中核市 | 360,459 | 274 | 76.0 | 249 | 69.1 | 9 | 2.5 | 0 | 0.0 |
| | 合計 | | 1,380,181 | 1,701 | 123.2 | 732 | 53.0 | 45 | 3.3 | 46 | 3.3 |
| 和歌山県 | 和歌山県 | 都道府県 | 611,615 | 824 | 134.7 | 178 | 29.1 | 27 | 4.4 | 22 | 3.6 |
| | 和歌山市 | 中核市 | 373,074 | 397 | 106.4 | 37 | 9.9 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| | 合計 | | 984,689 | 1,221 | 124.0 | 215 | 21.8 | 27 | 2.7 | 22 | 2.2 |
| 鳥取県 | 鳥取県 | 都道府県 | 384,304 | 737 | 191.8 | 266 | 69.2 | 34 | 8.8 | 54 | 14.1 |
| | 鳥取市 | 中核市 | 190,960 | 303 | 158.7 | 37 | 19.4 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| | 合計 | | 575,264 | 1,040 | 180.8 | 303 | 52.7 | 34 | 5.9 | 54 | 9.4 |
| 島根県 | 島根県 | 都道府県 | 491,979 | 869 | 176.6 | 238 | 48.4 | 12 | 2.4 | 101 | 20.5 |
| | 松江市 | 中核市 | 204,403 | 331 | 161.9 | 92 | 45.0 | 13 | 6.4 | 23 | 11.3 |
| | 合計 | | 696,382 | 1,200 | 172.3 | 330 | 47.4 | 25 | 3.6 | 124 | 17.8 |
| 岡山県 | 岡山県 | 都道府県 | 734,806 | 922 | 125.5 | 269 | 36.6 | 7 | 1.0 | 65 | 8.8 |
| | 岡山市 | 指定都市 | 708,652 | 1,264 | 178.4 | 586 | 82.7 | 4 | 0.6 | 162 | 22.9 |
| | 倉敷市 | 中核市 | 484,174 | 1,537 | 317.4 | 774 | 159.9 | 42 | 8.7 | 83 | 17.1 |
| | 合計 | | 1,927,632 | 3,723 | 193.1 | 1,629 | 84.5 | 53 | 2.7 | 310 | 16.1 |
| 広島県 | 広島県 | 都道府県 | 961,265 | 1,748 | 181.8 | 276 | 28.7 | 9 | 0.9 | 86 | 8.9 |
| | 広島市 | 指定都市 | 1,193,857 | 2,664 | 223.1 | 832 | 69.7 | 6 | 0.5 | 103 | 8.6 |
| | 呉市 | 中核市 | 231,008 | 815 | 352.8 | 59 | 25.5 | 12 | 5.2 | 0 | 0.0 |
| | 福山市 | 中核市 | 471,345 | 558 | 118.4 | 84 | 17.8 | 1 | 0.2 | 0 | 0.0 |
| 合計 | | 2,857,475 | 5,785 | 202.5 | 1,251 | 43.8 | 28 | 1.0 | 189 | 6.6 | |
| 山口県 | 山口県 | 都道府県 | 1,139,102 | 1,559 | 136.9 | 497 | 43.6 | 33 | 2.9 | 122 | 10.7 |
| | 下関市 | 中核市 | 269,486 | 557 | 206.7 | 60 | 22.3 | 4 | 1.5 | 15 | 5.6 |
| | 合計 | | 1,408,588 | 2,116 | 150.2 | 557 | 39.5 | 37 | 2.6 | 137 | 9.7 |
| 徳島県 | 徳島県 | 都道府県 | 764,213 | 1,081 | 141.5 | 437 | 57.2 | 33 | 4.3 | 132 | 17.3 |
| | 合計 | | 764,213 | 1,081 | 141.5 | 437 | 57.2 | 33 | 4.3 | 132 | 17.3 |
| 香川県 | 香川県 | 都道府県 | 568,569 | 734 | 129.1 | 179 | 31.5 | 27 | 4.7 | 35 | 6.2 |
| | 高松市 | 中核市 | 429,242 | 606 | 141.2 | 93 | 21.7 | 4 | 0.9 | 0 | 0.0 |
| | 合計 | | 997,811 | 1,340 | 134.3 | 272 | 27.3 | 31 | 3.1 | 35 | 3.5 |
| 愛媛県 | 愛媛県 | 都道府県 | 889,443 | 1,258 | 141.4 | 172 | 19.3 | 3 | 0.3 | 11 | 1.2 |
| | 松山市 | 中核市 | 515,882 | 811 | 157.2 | 201 | 39.0 | 4 | 0.8 | 0 | 0.0 |
| | 合計 | | 1,405,325 | 2,069 | 147.2 | 373 | 26.5 | 7 | 0.5 | 11 | 0.8 |
| 高知県 | 高知県 | 都道府県 | 398,486 | 1,582 | 397.0 | 202 | 50.7 | 10 | 2.5 | 71 | 17.8 |
| | 高知市 | 中核市 | 334,049 | 699 | 209.3 | 256 | 76.6 | 10 | 3.0 | 75 | 22.5 |
| | 合計 | | 732,535 | 2,281 | 311.4 | 458 | 62.5 | 20 | 2.7 | 146 | 19.9 |
| 福岡県 | 福岡県 | 都道府県 | 2,338,037 | 5,941 | 254.1 | 1,659 | 71.0 | 98 | 4.2 | 1,089 | 46.6 |
| | 北九州市 | 指定都市 | 966,628 | 1,660 | 171.7 | 812 | 84.0 | 29 | 3.0 | 633 | 65.5 |
| | 福岡市 | 指定都市 | 1,514,924 | 2,921 | 192.8 | 781 | 51.6 | 5 | 0.3 | 0 | 0.0 |
| | 久留米市 | 中核市 | 306,800 | 1,020 | 332.5 | 659 | 214.8 | 6 | 2.0 | 479 | 156.1 |
| 合計 | | 5,126,389 | 11,542 | 225.1 | 3,911 | 76.3 | 138 | 2.7 | 2,201 | 42.9 | |
| 佐賀県 | 佐賀県 | 都道府県 | 837,977 | 1,478 | 176.4 | 488 | 58.2 | 29 | 3.5 | 94 | 11.2 |
| | 合計 | | 837,977 | 1,478 | 176.4 | 488 | 58.2 | 29 | 3.5 | 94 | 11.2 |
| 長崎県 | 長崎県 | 都道府県 | 704,342 | 2,075 | 294.6 | 1,237 | 175.6 | 64 | 9.1 | 118 | 16.8 |
| | 長崎市 | 中核市 | 432,088 | 809 | 187.2 | 123 | 28.5 | 1 | 0.2 | 12 | 2.8 |
| | 佐世保市 | 中核市 | 256,520 | 660 | 257.3 | 103 | 40.2 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| | 合計 | | 1,392,950 | 3,544 | 254.4 | 1,463 | 105.0 | 65 | 4.7 | 130 | 9.3 |
| 熊本県 | 熊本県 | 都道府県 | 1,064,305 | 2,368 | 222.5 | 852 | 80.1 | 93 | 8.7 | 522 | 49.0 |
| | 熊本市 | 指定都市 | 733,844 | 484 | 66.0 | 185 | 25.2 | 40 | 5.5 | 35 | 4.8 |
| | 合計 | | 1,798,149 | 2,852 | 158.6 | 1,037 | 57.7 | 133 | 7.4 | 557 | 31.0 |
| 大分県 | 大分県 | 都道府県 | 697,165 | 1,416 | 203.1 | 187 | 26.8 | 10 | 1.4 | 57 | 8.2 |
| | 大分市 | 中核市 | 479,726 | 956 | 199.3 | 205 | 42.7 | 2 | 0.4 | 27 | 5.6 |
| | 合計 | | 1,176,891 | 2,372 | 201.5 | 392 | 33.3 | 12 | 1.0 | 84 | 7.1 |
| 宮崎県 | 宮崎県 | 都道府県 | 715,169 | 1,009 | 141.1 | 181 | 25.3 | 3 | 0.4 | 19 | 2.7 |
| | 宮崎市 | 中核市 | 404,375 | 771 | 190.7 | 177 | 43.8 | 6 | 1.5 | 0 | 0.0 |
| | 合計 | | 1,119,544 | 1,780 | 159.0 | 358 | 32.0 | 9 | 0.8 | 19 | 1.7 |
| 鹿児島県 | 鹿児島県 | 都道府県 | 1,061,297 | 2,341 | 220.6 | 576 | 54.3 | 137 | 12.9 | 133 | 12.5 |
| | 鹿児島市 | 中核市 | 606,706 | 568 | 93.6 | 145 | 23.9 | 1 | 0.2 | 0 | 0.0 |
| | 合計 | | 1,668,003 | 2,909 | 174.4 | 721 | 43.2 | 138 | 8.3 | 133 | 8.0 |
| 沖縄県 | 沖縄県 | 都道府県 | 1,142,914 | 2,758 | 241.3 | 1,185 | 103.7 | 81 | 7.1 | 146 | 12.8 |
| | 那覇市 | 中核市 | 324,157 | 1,032 | 318.4 | 509 | 157.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| | 合計 | | 1,467,071 | 3,790 | 258.3 | 1,694 | 115.5 | 81 | 5.5 | 146 | 10.0 |
| 全国合計 | | | 127,907,086 | 237,665 | 185.8 | 77,265 | 60.4 | 4,082 | 3.2 | 11,722 | 9.2 |

※厚生労働省 平成30年度生活困窮者自立支援制度における支援状況集計表(4月～3月累計)から作成

実習 1

家計改善支援の実務

◆講師

グリーンコープ生活協同組合連合会

行岡 みち子

中島 明美

藤浦 久美

◆まず動画を視聴してください

研修の目的

相談時家計表と家計計画表の役割を理解し、それを活用した支援の専門性を学んでいただきます。それぞれを道具として使いこなし、相談に来た人たちの家計の改善に役立てていく技術を学ぶことを目的にしています。

学習の内容

- 1、家計改善支援に取り組むときの姿勢について
- 2、家計改善支援にどのようなツール（道具）を使うのか
- 3、相談時家計表と家計計画表の意味と役割
- 4、実際に相談時家計表と家計計画表を作成します。
 - ・今期はコロナ禍の影響を受けて集合研修ができないため、オンデマンド学習となります。相談時家計表と家計計画表を使いこなし、近い将来の見通しは、キャッシュフロー表ではなく家計計画表を活用します。
 - ・動画で説明をしますが、テキストにも詳しく掲載していますので参考にしてください。
 - ・受講前の準備として、届いている相談時家計表（未記入）を手元に出しておいてください。

1、家計改善支援員の姿勢と家計改善支援のツール（道具）について

（1）家計改善支援員の姿勢

1）家計改善支援の専門性とは

家計のツールを使いこなして家計表やキャッシュフロー表を作成できることは重要ですが、家計表やキャッシュフロー表作成が専門性ではありません。

相談者とのコミュニケーションをとるための道具として家計表を使いこなし、今から説明する7つの基本姿勢を大切に寄り添って支援していくことが家計の専門性と言えます。

2）7つの基本姿勢

- ①相談者は相談窓口につながるまでに、大変な苦勞をしています。そのため、心が傷つきやすい面があります。家計相談員はそのような相談者の現状や悩みを理解し、寄り添いながら、解決に向けてともに考えていきます
- ②相談者に合わせた家計管理の方法を相談し、生活の安定を図ります。
- ③困窮の原因や背景はさまざまです。本人自身もそれに気付いていないことがたくさんあります。家計という視点から、相談者の悩みや困りごとの原因、課題などに本人自身が気付くことができるように支援を進めます。
- ④お金の問題で借金や滞納があれば、専門家や窓口に同行し、解決の方法や返済の仕方を一緒に考えていきます。
- ⑤必要最小限の貸付と返済方法を相談し、貸付機関にあっせんします。
- ⑥家計収支の課題やお金の問題は周りとの関係を悪化させ、相談者は孤立しがちです。家族や友人関係の修復も考えながら、支援の在り方を考えていきます。
- ⑦相談者の経済的な自立には時間がかかります。相談者の意欲を尊重し、つながりを重視しながら、家計改善支援を重ねていきます。家計改善支援は1～2回、相談して解決できる訳ではありません。時間をかけながら、継続した伴走支援していくことが大事だということを忘れないようにしましょう。

(2) 家計改善支援に必要な4つのツール(道具)

相談時家計表

初回の面談で作成する、現状の家計表です。家計の現状について、月額収支として作成します。相談者と一緒に家計表を作成する過程を通して、信頼関係を形成することが大切です。精度に拘って細部を追及する調査員のように聞き取ってはいけません。相談者が家計生活を振り返ることができ、その結果として、把握できていなかった内容を意識しつつ、大まかな家計収支の月額が把握できればよいものです。

家計計画表

解決方針などを相談した後に作成する、月額予算としての家計表です。「相談時家計表」を基に、現状の家計を改善するための方針や、初回面談以降に見直したりした支出の目標金額などを反映します。相談者が毎月の家計の目標数値になるように一緒に作成します。

ライフイベント表

家族全員の収支に関する人生の出来事(ライフイベント)とその時期・金額をまとめたものをライフイベント表と言い、相談者が自分のありたい将来の姿と現実に起こる将来の出費や収入を書き込んで作成します。

キャッシュフロー表

予算書としての「家計計画表」を基に家族のライフイベントの変化を反映して、3～5年先までの家計予算の月末残高の推移が見えるようにした表です。収支の変化や年間行事や進学など暮らしの変化や必要性に合わせて、相談者が将来の家計収支予算が見えるようにしたものです。今後時間の経過とともに、月々どの位の費用(お金)が必要か、家計の過不足はどのように発生するのかをあらかじめ予測しながら生活していく必要性を相談者自身に確認してもらうための道具です。その意味でキャッシュフロー表は相談者が自己管理できるように作成された相談者の暮らしの行程表と言えます。貸付が必要な場合は最小限の貸付目安金額を組み込みます。滞納や返済途上のものがあれば、それも組み込み家計の指針を立てます。貸付の月額返済計画も反映させて、貸付あっせん書の添付資料とします。

(3) 相談時家計表・家計計画表・ライフイベント表・キャッシュフロー表の意味と役割

1) 相談時家計表の意味と役割

家計表は相談者が家計相談員とともに自らの生活を見直し、現状を把握するための道具です。その意味で、相談時家計表は相談者の生活そのものの現状をお金の動きとして家計収支に集約したものです。家計相談員は相談の最初に、まずこの家計表作成という共同作業を通して相談者の暮らしを理解していきます。

2) 相談時家計表の収支は世帯全体の生活を把握しアセスメントするもの

- ・初回面談時の月額の家計収支を把握するものですが、同時に相談者の困窮の背景を家計の視点から聞き取るためのツールです。
- ・数字を聞き取って終わりではなく、この家計の背景に何があり、今後どのようなことが予測できるかを相談者と一緒に考えていきます。
- ・したがって家計表の精度にこだわるのではなく相談者の振り返りを助けながら、家計収支を大きく押さえていくことが重要です。
- ・相談時家計表はその後の支援の出発点となるものです。

①収入項目の把握

- ・家計収入の把握——同居家族の家計費の負担を知ることで、家族の関係や生活のようすがわかります。援助収入があるかどうかで、相談者の周りの協力者が分かります。
- ・収入の増減——収入の変化に伴う生活の変化を把握し、将来に備えます。

②支出項目の把握

- ・住居費
 - ・例えば、離婚や子どもの独立などで家計収入が減っているのに、従来通りの広い住まいで高めの家賃を支払っているような場合には、家族構成が変わった理由や時期などを相談者と一緒に考える機会にします。
 - ・家賃の滞納が発生していれば、深刻な困窮状態に入りつつあると考えられます。
 - ・町内会費は住居費の中に入れますが、町内の付き合いはしたくないという話もよく聞きます。自然災害が増えている現状で、隣近所との付き合い方についても一緒に考える機会にしていきます。

・基本生活費

- ・食費・外食費では生活の基本的なスタンスがわかります。
- ・電気、ガス、水道や被服・理美容の費目の動きからは、隠れた困窮状態を掴むことができます。

例えば、電気代が異常に高い理由を確認したところ、ひきこもりの子どもが夜通しインターネットを利用し、昼間はエアコンを動かしていることが分かった事例もあります。

- ・被服・理美容の費用が余計にかかっていることから、勤めているアパレルショップでのほぼ強制的な衣服購入が大きな負担になっていることが分かり、就労支援につながったこともあります。
- ・医療・介護費用は相談者家族の健康状態を把握し、将来にわたる経費の膨張を予測することができます。
- ・通信費・車両費、教育等費用、教養・娯楽費用、その他、税金・保険、返済金などを聞く事は、金額だけではなく、生活の様子やスタイル、考え方や人間関係などにも接近できます。
 - ・例えば、教養・娯楽費用でのペットやパチンコ、カラオケクラブなどの費用の大きさから、相談者の寂しい環境と何かに癒しを求めている現実も見えてきます。

③支出が大きい費目は、相談者が自分の課題に気付いていない場合が多いです。

- ・相談員が一方的に節約をアドバイスしても本人の心には届きません。反発だけが残ることもありますので、気を付けましょう。
- ・家計収支には、相談者の生活スタイルや価値観、人間関係が大きく反映されています。
- ・相談者の暮らし方が、家計収支の赤字や黒字につながっていますので、相談者本人が暮らしを振り返る機会となるように丁寧に支援しましょう。

3) 家計計画表の意味と役割

家計計画表は、月額予算書みたいなもので、相談者が毎月の家計の目標数値になるように考えていくものです。本人がどうしたいのかを聞きながら、何を望んでいるのかを基本に予算書をつくるようにします。

相談時家計表に基づき、相談者の現状もしくは確実に予定できる収入に基づいて、相談者の暮らしの必要に合わせた家計計画表を完成させます。

資料 家計表から見てくる相談者の生活のようすや背景

| 3. 相談時家計表 | | | 年 | 月 | 分 | | |
|--|--|--|-------------|-------|---|--|--|
| 相談者氏名 | | | 支出 | | | | |
| 担当相談員名 | | | 費目 | 金額(円) | 小 | | |
| 世帯基本情報 世帯人員計..... 一人 【内訳】成人..... 一人 うち高齢者..... 一人 (下記以外)..... 一人 等..... 一人 一人 一人 小学生..... 一人 未就学児..... 一人 同居家族の構成 | | | 住居費 | | | | |
| | | | 家賃 | | | | |
| | | | 管理費 | | | | |
| | | | 維持費・修理費・更新費 | | | | |
| | | | 基本生活費 | | | | |
| | | | 食費 | | | | |
| | | | 外食費 | | | | |
| | | | 電気代 | | | | |
| | | | ガス代 | | | | |
| | | | 水道代 | | | | |
| 灯油代 | | | | | | | |
| 被服・理美容・雑貨費 | | | | | | | |
| 医療費・介護費等 | | | | | | | |
| 通信費・車両費 | | | | | | | |
| 携帯電話・インターネット代(通話費含む) | | | | | | | |
| 代 | | | | | | | |
| 修理代 | | | | | | | |
| 通費 | | | | | | | |
| 教育等費用 | | | | | | | |
| 保育料・給食費等 | | | | | | | |
| 等の費用 | | | | | | | |
| 通学交通費 | | | | | | | |
| 塾・習い事費用 | | | | | | | |
| お小遣い・仕送り生活費 | | | | | | | |
| 教養・娯楽費用 | | | | | | | |
| 雑誌・教養用品 | | | | | | | |
| 娯楽費用 | | | | | | | |
| その他 | | | | | | | |
| 酒代/酒飲食交際費 | | | | | | | |
| お小遣い | | | | | | | |
| 税金・保険 | | | | | | | |
| 住民税・固定資産税・自動車税等 | | | | | | | |
| 社会保険料(国保・国民年金等) | | | | | | | |
| 健康保険料(学資・年金保険等) | | | | | | | |
| 保険(車・火災等) | | | | | | | |
| 保険料 | | | | | | | |
| 借入金 | | | | | | | |
| 返済金 | | | | | | | |
| 住宅ローン | | | | | | | |
| 自動車ローン | | | | | | | |
| 金融 | | | | | | | |
| 小(キャッシング・物品) | | | | | | | |
| 金・社会保険料等 | | | | | | | |
| 生活費(家賃・光熱水費等) | | | | | | | |
| からの借金 | | | | | | | |
| 返済 | | | | | | | |
| 家計再生のための新規借入の返済 | | | | | | | |
| 預貯金取崩し | | | | | | | |
| 預貯金預入れ | | | | | | | |
| 当月の収入合計 | | | | | | | |
| 当月の支出合計 | | | | | | | |
| 翌月への繰越金 | | | | | | | |
| 翌月繰越含む支出合計 | | | | | | | |
| 前月繰越含む収入合計 | | | | | | | |

住居費の家賃の滞納は深刻な困窮状態に近づいていると理解する。
 町内会費の負担など相談者の考え方や隣近所との付き合い方も把握する。

生活の基本的なスタンスを把握できる。
 具体的に聞き取る。

家族の生活が見えて来る。隠れた困窮状態をつかむ。

誰がいくら。社会とのつながり実態も見えてくる。

誰の分か。家族の健康状態を把握し、将来にわたる経費の膨張を予測するので、病状は正確に聞く。

誰がいくら。減額の可能性を探る。

子ども関係一奨学金があればここで支出。子ども用に使われているか。

パチンコ、夜釣り e t c . . .

ペットの費用などは本人の癒しがどこにあるのか知ることにつながる。

支払われているかどうか。

生活に必要なお金

返済金以外の計

保険、返済金などを聞く事は、金額だけではなく、生活の様子やスタイル、考え方や人間関係などにも接近できる。

本人や同居家族の家計収入を聞くことで、家族内での関係や生活実態が分かる。

賞与は予備費と考える。

いつまでももらえるか。

元夫との関係は？

支援者はいるか。

支援者はどんな人か。

・奨学金などは丸ごと収入に入れる。
 ・借入金は収入に入れない。

月による収入の増減があるかないか。
 収入の変化に伴う生活の変化を把握する。

◆実習1「相談時家計表の作成（手書き）」の動画を視聴する前に、p61～63を必ず読んでください

2、相談時家計表の作成（手書き）

（1）相談時家計表を手書きで作成する前に

- ・相談時家計表の用紙（未記入）、電卓、筆記用具をご用意ください。
- ・事例を通して実際に家計表を完成させる実習に入ります。
- ・まず、この実習で作成する事例を手書きで作成することからはじめます。
- ・初回面談では、相談者の家計収支を聞きながら家計収支の把握をしていきます。
- ・本来は相談員が聴き取った家計の金額を相談者にも一緒に家計表に書いてもらいます。しかしコロナ禍の現状では面談時間の短縮を図る必要上、相談員が作成しています。
- ・実習1の事例を、初回面談を行っているつもりで、相談時家計表（未記入）にテキストを見ながら記入していきます。
- ・パソコンで作成する家計表（エクセル）には計算式が入っていて自動計算されますが、手書きの場合はきちんと計算して記入していきます。

（2）モデル事例についての情報

1）相談者プロフィール

①事例の概要、主訴

初回面談日：2020年7月20日(月) 相談者：妻

コロナ禍による夫の職場の稼働日数が減り、収入が半減する。

来年高校3年になる長男と高校進学で長女がいて、家計が成り立たなくなるのではないかととても心配。今後、家計はどうなるのか相談したい。

②家族構成

相談者：妻 42歳、スーパーでのパートタイマー

相談者の夫：45歳 ファミリーレストランチェーン店の食品工場勤務

相談者の長男：16歳（高校2年生）

相談者の長女：14歳（中学3年生）

③就労状況と収入

相談者：大手スーパーマーケットのレジ係で8時から13時までの週4日勤務。

月平均の収入はおおよそ $5H \times 950 \times 17 \text{日} = \underline{80,750 \text{円}}$ (社保、国保は夫の扶養家族)

職場は自宅近くで自転車通勤。通勤手当はない。会社内の懇親会費で毎月500円を積み立て。健康に不安があり勤務時間は増やせないが、人間関係もよく長く続けたい。

相談者夫：全国展開のファミリーレストランの食材を生産する工場に勤務。

正規職員で社保、年金等の差し引き後の手取り月収は356,000円(通勤手当込み)、賞与は年2回で業績によるが各50万円程度。今年の夏季賞与は出なかった。

工場は郊外にあるため、自家用車にて通勤。

長女：児童手当 月10,000円

長男：アルバイトなどはしていないため、収入はない。

④夫婦の債務状況

住宅ローン：残額は260万円(毎月返済額/8万円、ボーナス払いは0)

自動車ローン：残額は80万円(毎月返済額/3万円)

消費者金融2社：残額120万円(毎月返済額/5万円)

(借入の理由：相談者が病気入院をしていた時期の住宅ローンの支払いや抗がん剤治療費、夫の父親の病院代と葬儀費用、長男の私学入学金等での借り入れ残金)

⑤滞納金等はないが預貯金もない。

2) 初回面談での聞き取りの内容と家計方針

①初回面談の聞き取り内容

- ・相談者は20年前に幼馴染の夫と結婚した。2年前に相談者が病気による半年余りの入院を経験し、ローンの支払いに窮することはあったものの、家庭内でのトラブルもなく、今日までほぼ平穏に生活してきた。
- ・相談者には兄弟がなく、両親は7年前には他界しており、頼りになる親族は近くにはいない。夫も一人っ子で兄弟はいないが、夫の母は健在で現在、姑の年金の範囲内で特別養護老人ホームで生活している。コロナ禍のため今年2月以降は面会もできない状態だが、今のところ大きな問題は起きていない。
- ・長男は私立高校に入学し、地元の公立大学への進学を志望している。長女は今、中学3年生で来年は公立高校への進学を予定している。
- ・夫は20歳で工場勤務として今の職場に就職し、以来25年間まじめに働き、現在係長職にある。ところがコロナ感染症の影響をもろに受け、系列のファミリーレストランの閉店が相次ぎ、7月から食品工場の稼働日数が半減し、給与も8月支給分より2分の1に減少(月手取り178,000円)する。

- ・今後に向けては、食品工場の統廃合がすすむ予定で、来年3月から新しい工場での責任者としての異動を打診され、了解している。新しい職場では人間関係が変わり責任も重くなるが、勤務場所は今よりも近くなる。給与は現行のままの予定である。
- ・今年度の夏季賞与は支給されず、冬季賞与も支払いは困難との会社からの情報がある。

②家計方針

- ・7月初めに40万円の支給を受けた特別定額給付金は、8月、9月、10月、11月の毎月の家計収入に10万円ずつ補填する資金として活用することで計画する。
- ・家計収入が不足する12月から3月までは、総合支援資金の借入を計画する。
- ・8月から始まる給与半減分については休業支援金などのコロナ支援策がないか調査する。利用できる制度があれば、貯蓄に回し、今後の予備費とすることで家計には組み込まない。

3) 家計の聞き取りで分かった相談時1か月の家計の支出状況

- ①住居、駐車場関連費：町内会費月300円、マンション管理修繕積立金15,000円
- ②食費：スーパーの食材利用で月60,000円、外食費：0円、
- ③電気代：12,000円、ガス代：7,000円、水道代(月)：7,000円
- ④被服理美容(月)：夫1,500円、長男1,500円、長女2,000円、相談者3,500円
- ⑤医療費・介護費用：相談者14,500円(月)
- ⑥電話、携帯・インターネット代：夫5,400円、長男6,500円、長女4,500円、
相談者4,500円、インターネット5,000円
- ⑦ガソリン代：7,000円、駐車場代：5,000円、車検積み立て：10,000円、
- ⑧長男関係 私立高校学費：15,000円、高校部活動費：5,200円、
通学交通費：3,500円、小遣い：5,000円
- ⑨長女関係 給食費：5,000円、塾費：6,000円、小遣い：3,000円
- ⑩教養、娯楽費：新聞代：3,000円
- ⑪酒代：缶ビール1本(毎日・200円×31日)＝6,200円
- ⑫夫小遣い：昼食・たばこ代込み20,000円、交際費10,000円
- ⑬相談者小遣い：10,000円
- ⑭固定資産税：3,000円、生命保険(夫婦)：貯蓄型12,000円、任意保険：5,000円
- ⑮返済金は債務の欄に記載。

◆動画に戻って、続きを視聴してください

資料 家計表の費目別記入方法

| 3. 相談時家計表 | | | 20XX年XX月分 | 相談日: 20XX/XX/XX | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|--|-----------|---|--|-----------------|----|-----|-------|----------|-------|-----|------|---|----|----|---------------------------|-----|------|-------------|-----|-------|---|------|----|----|---------------------------|--------------------------------------|-----|-----|--------|-----|---------|--|-----|----|-----------|--|-----|-----|-------------|---|--|----------|---|--|---------|---|--|-----------------|---|--|--------------|--|-------------------------------|-------------------|---|---------|------|--|--|--------|--|--------|---|--|-------------|---|--|---------|-----|---|-----|---------|-----|-----|-------------|-----|-----|---------|-----|---|--------------|-------|------------------------------|-------------------------------------|--------|-----|----|--|-------------------------------|-------|------------------------------------|------------------|--|-------|-------------|--|---------------------|-----------------|---------------------------------------|-----------------|---------|-----------------|--|--------------------|-------------|--|---------------------------|--------|--|--------|---|--|--------|---|-------------------------------------|---------|---|---------|---|-------------------------------|-------|---------|------------------|------------|---|-------------|---|--|-----------------|--|--|---------|--|--|--------|---|--|-----------------|---|--|--------|--|--|--------|---|--|---------|---|---------|---|--|--|---------|---|------------|---|------------|---|
| 相談者氏名 _____ 担当相談員名 _____ | | | <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">支出</th> <th rowspan="2">備考</th> </tr> <tr> <th>費目</th> <th>金額(円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>住居費</td> <td>0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>家賃</td> <td></td> <td rowspan="3">支出はすべてひと月あたりに換算した金額を記入する。</td> </tr> <tr> <td>管理費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持費・修理費・更新費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>基本生活費</td> <td>0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>食費</td> <td></td> <td rowspan="3">季節によって増減があるので、年間の平均で記入する。</td> </tr> <tr> <td>外食費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>電気代</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ガス代</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>水道代</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>灯油代</td> <td>0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>被服・理美容・雑貨費</td> <td>0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>医療費・介護費等</td> <td>0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>通信費・車両費</td> <td>0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>電話・携帯電話・インターネット</td> <td>0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ガソリン代(通勤費含む)</td> <td></td> <td rowspan="2">車検月を確認し、その費用を車検期間で割った月額で記入する。</td> </tr> <tr> <td>駐車場代</td> <td></td> </tr> <tr> <td>車検・車修理代</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>通勤交通費</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>教育等費用</td> <td>0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>学費・保育料・給食費等</td> <td></td> <td rowspan="3">大学の授業料や夏期講習などの塾代も家計で管理している場合は、月額にして計上する。</td> </tr> <tr> <td>部活動等の費用</td> <td></td> </tr> <tr> <td>通学交通費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>塾・習い事費用</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>お小遣い・仕送り生活費</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>教養・娯楽費用</td> <td>0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>新聞・本・雑誌・教養用品</td> <td></td> <td rowspan="2">NHK受信料、ペット費用も尋ねて、ひと月分に換算して計上</td> </tr> <tr> <td>遊興費・娯楽費用</td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>酒代/酒飲食交際費</td> <td></td> <td rowspan="2">冠婚葬祭は年間の予算を月額にして、親への仕送りなども月額で計上する。</td> </tr> <tr> <td>たばこ・お小遣い</td> <td></td> </tr> <tr> <td>税金・保険</td> <td>0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>税金(住民税・固定資産税・自動車税等)</td> <td></td> <td rowspan="2">支払い月と金額を備考欄に、月額を記入する。滞納の返済は、返済金に計上する。</td> </tr> <tr> <td>社会保険料(国保・国民年金等)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>貯蓄型保険(学資・年金保険等)</td> <td></td> <td>給与天引きの社会保険料は記入しない。</td> </tr> <tr> <td>掛捨て型保険(火災等)</td> <td></td> <td rowspan="2">保険は、支払い月と金額を備考欄に、月額を記入する。</td> </tr> <tr> <td>その他保険料</td> <td></td> </tr> <tr> <td>返済金</td> <td>0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>住宅ローン</td> <td></td> <td rowspan="2">ボーナス払いやリボルビング払いは、いついづらかを備考欄に記入しておく。</td> </tr> <tr> <td>自動車ローン</td> <td></td> </tr> <tr> <td>銀行</td> <td></td> <td rowspan="2">借入金はできるだけ詳しく聞き取って、備考欄にメモしておく。</td> </tr> <tr> <td>消費者金融</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>クレジット(キャッシング・物品)</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>滞納税金・社会保険料等</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>滞納生活費(家賃・光熱水費等)</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>個人からの借金</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他の返済</td> <td>0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>家計再生のための新規借入の返済</td> <td>0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>預貯金取崩し</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>預貯金預入れ</td> <td>0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>当月の収入合計</td> <td>0</td> <td>当月の支出合計</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>翌月への繰越金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>前月繰越含む収入合計</td> <td>0</td> <td>翌月繰越含む支出合計</td> <td>0</td> </tr> </tbody> </table> | | 支出 | | 備考 | 費目 | 金額(円) | 住居費 | 0 | | 家賃 | | 支出はすべてひと月あたりに換算した金額を記入する。 | 管理費 | | 維持費・修理費・更新費 | | 基本生活費 | 0 | | 食費 | | 季節によって増減があるので、年間の平均で記入する。 | 外食費 | | 電気代 | | ガス代 | | | 水道代 | | | 灯油代 | 0 | | 被服・理美容・雑貨費 | 0 | | 医療費・介護費等 | 0 | | 通信費・車両費 | 0 | | 電話・携帯電話・インターネット | 0 | | ガソリン代(通勤費含む) | | 車検月を確認し、その費用を車検期間で割った月額で記入する。 | 駐車場代 | | 車検・車修理代 | | | 通勤交通費 | | | 教育等費用 | 0 | | 学費・保育料・給食費等 | | 大学の授業料や夏期講習などの塾代も家計で管理している場合は、月額にして計上する。 | 部活動等の費用 | | 通学交通費 | | 塾・習い事費用 | | | お小遣い・仕送り生活費 | | | 教養・娯楽費用 | 0 | | 新聞・本・雑誌・教養用品 | | NHK受信料、ペット費用も尋ねて、ひと月分に換算して計上 | 遊興費・娯楽費用 | | その他 | 0 | | 酒代/酒飲食交際費 | | 冠婚葬祭は年間の予算を月額にして、親への仕送りなども月額で計上する。 | たばこ・お小遣い | | 税金・保険 | 0 | | 税金(住民税・固定資産税・自動車税等) | | 支払い月と金額を備考欄に、月額を記入する。滞納の返済は、返済金に計上する。 | 社会保険料(国保・国民年金等) | | 貯蓄型保険(学資・年金保険等) | | 給与天引きの社会保険料は記入しない。 | 掛捨て型保険(火災等) | | 保険は、支払い月と金額を備考欄に、月額を記入する。 | その他保険料 | | 返済金 | 0 | | 住宅ローン | | ボーナス払いやリボルビング払いは、いついづらかを備考欄に記入しておく。 | 自動車ローン | | 銀行 | | 借入金はできるだけ詳しく聞き取って、備考欄にメモしておく。 | 消費者金融 | 0 | クレジット(キャッシング・物品) | | | 滞納税金・社会保険料等 | | | 滞納生活費(家賃・光熱水費等) | | | 個人からの借金 | | | その他の返済 | 0 | | 家計再生のための新規借入の返済 | 0 | | 預貯金取崩し | | | 預貯金預入れ | 0 | | 当月の収入合計 | 0 | 当月の支出合計 | 0 | | | 翌月への繰越金 | 0 | 前月繰越含む収入合計 | 0 | 翌月繰越含む支出合計 | 0 |
| 支出 | | 備考 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 費目 | 金額(円) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 住居費 | 0 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 家賃 | | 支出はすべてひと月あたりに換算した金額を記入する。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 管理費 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 維持費・修理費・更新費 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 基本生活費 | 0 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 食費 | | 季節によって増減があるので、年間の平均で記入する。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 外食費 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 電気代 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ガス代 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 水道代 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 灯油代 | 0 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 被服・理美容・雑貨費 | 0 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 医療費・介護費等 | 0 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 通信費・車両費 | 0 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 電話・携帯電話・インターネット | 0 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ガソリン代(通勤費含む) | | 車検月を確認し、その費用を車検期間で割った月額で記入する。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 駐車場代 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 車検・車修理代 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 通勤交通費 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 教育等費用 | 0 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 学費・保育料・給食費等 | | 大学の授業料や夏期講習などの塾代も家計で管理している場合は、月額にして計上する。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 部活動等の費用 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 通学交通費 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 塾・習い事費用 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| お小遣い・仕送り生活費 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 教養・娯楽費用 | 0 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 新聞・本・雑誌・教養用品 | | NHK受信料、ペット費用も尋ねて、ひと月分に換算して計上 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 遊興費・娯楽費用 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| その他 | 0 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 酒代/酒飲食交際費 | | 冠婚葬祭は年間の予算を月額にして、親への仕送りなども月額で計上する。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| たばこ・お小遣い | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 税金・保険 | 0 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 税金(住民税・固定資産税・自動車税等) | | 支払い月と金額を備考欄に、月額を記入する。滞納の返済は、返済金に計上する。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 社会保険料(国保・国民年金等) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 貯蓄型保険(学資・年金保険等) | | 給与天引きの社会保険料は記入しない。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 掛捨て型保険(火災等) | | 保険は、支払い月と金額を備考欄に、月額を記入する。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| その他保険料 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 返済金 | 0 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 住宅ローン | | ボーナス払いやリボルビング払いは、いついづらかを備考欄に記入しておく。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 自動車ローン | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 銀行 | | 借入金はできるだけ詳しく聞き取って、備考欄にメモしておく。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 消費者金融 | 0 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| クレジット(キャッシング・物品) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 滞納税金・社会保険料等 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 滞納生活費(家賃・光熱水費等) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 個人からの借金 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| その他の返済 | 0 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 家計再生のための新規借入の返済 | 0 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 預貯金取崩し | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 預貯金預入れ | 0 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 当月の収入合計 | 0 | 当月の支出合計 | 0 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 翌月への繰越金 | 0 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 前月繰越含む収入合計 | 0 | 翌月繰越含む支出合計 | 0 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">収入</th> <th rowspan="2">備考</th> </tr> <tr> <th>名義人</th> <th>金額(円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>前月からの繰越金</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>基本収入</td> <td>0</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">本人</td> <td>給与 ①</td> <td></td> </tr> <tr> <td>給与 ②</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">配偶者</td> <td>給与 ①</td> <td></td> </tr> <tr> <td>給与 ②</td> <td></td> </tr> <tr> <td>本人</td> <td>年金</td> <td rowspan="3">年金は種類を明記し、ひと月分に換算して計上する。何か月に一回かも記入して</td> </tr> <tr> <td>配偶者</td> <td>年金</td> </tr> <tr> <td>同居者()</td> <td>年金</td> </tr> <tr> <td>臨時収入・賞与</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>本人</td> <td>(賞与 年間 万)</td> <td rowspan="2">賞与がない相談者も多く、あっても金額が少ないので、月単位のやりくりには入れないが、わかる範囲で金額は入れる。</td> </tr> <tr> <td>配偶者</td> <td>夏、冬</td> </tr> <tr> <td>援助収入や手当等の収入</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>雇用保険</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>生活保護</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>養育費</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>援助</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>援助収入や手当等の収入(毎月以外)</td> <td>0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>児童手当</td> <td></td> <td rowspan="2">手当金は2~4ヶ月分がまとめて支給されるが、ひと月に換算して計上する。誰の分の手当かも記入しておく。</td> </tr> <tr> <td>児童扶養手当</td> <td></td> </tr> <tr> <td>副次的な収入</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>借入金</td> <td>0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>借入金</td> <td>()</td> <td rowspan="5">奨学金を世帯収入として管理している場合は、2行目までに記入する。奨学金以外の借入金は定額の収入ではないので、月単位のやりくりには入れない。</td> </tr> <tr> <td>借入金</td> <td>()</td> </tr> <tr> <td>返済金</td> <td>0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>住宅ローン</td> <td></td> <td rowspan="2">ボーナス払いやリボルビング払いは、いついづらかを備考欄に記入しておく。</td> </tr> <tr> <td>自動車ローン</td> <td></td> </tr> <tr> <td>銀行</td> <td></td> <td rowspan="2">借入金はできるだけ詳しく聞き取って、備考欄にメモしておく。</td> </tr> <tr> <td>消費者金融</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>クレジット(キャッシング・物品)</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>滞納税金・社会保険料等</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>滞納生活費(家賃・光熱水費等)</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>個人からの借金</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他の返済</td> <td>0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>家計再生のための新規借入の返済</td> <td>0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>預貯金取崩し</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>預貯金預入れ</td> <td>0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>当月の収入合計</td> <td>0</td> <td>当月の支出合計</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>翌月への繰越金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>前月繰越含む収入合計</td> <td>0</td> <td>翌月繰越含む支出合計</td> <td>0</td> </tr> </tbody> </table> | | | 収入 | | 備考 | 名義人 | 金額(円) | 前月からの繰越金 | | | 基本収入 | 0 | | 本人 | 給与 ① | | 給与 ② | | 配偶者 | 給与 ① | | 給与 ② | | 本人 | 年金 | 年金は種類を明記し、ひと月分に換算して計上する。何か月に一回かも記入して | 配偶者 | 年金 | 同居者() | 年金 | 臨時収入・賞与 | | | 本人 | (賞与 年間 万) | 賞与がない相談者も多く、あっても金額が少ないので、月単位のやりくりには入れないが、わかる範囲で金額は入れる。 | 配偶者 | 夏、冬 | 援助収入や手当等の収入 | | | 雇用保険 | | | 生活保護 | | | 養育費 | | | 援助 | | | 援助収入や手当等の収入(毎月以外) | 0 | | 児童手当 | | 手当金は2~4ヶ月分がまとめて支給されるが、ひと月に換算して計上する。誰の分の手当かも記入しておく。 | 児童扶養手当 | | 副次的な収入 | | | 借入金 | 0 | | 借入金 | () | 奨学金を世帯収入として管理している場合は、2行目までに記入する。奨学金以外の借入金は定額の収入ではないので、月単位のやりくりには入れない。 | 借入金 | () | 借入金 | () | 借入金 | () | 借入金 | () | 返済金 | 0 | | 住宅ローン | | ボーナス払いやリボルビング払いは、いついづらかを備考欄に記入しておく。 | 自動車ローン | | 銀行 | | 借入金はできるだけ詳しく聞き取って、備考欄にメモしておく。 | 消費者金融 | 0 | クレジット(キャッシング・物品) | | | 滞納税金・社会保険料等 | | | 滞納生活費(家賃・光熱水費等) | | | 個人からの借金 | | | その他の返済 | 0 | | 家計再生のための新規借入の返済 | 0 | | 預貯金取崩し | | | 預貯金預入れ | 0 | | 当月の収入合計 | 0 | 当月の支出合計 | 0 | | | 翌月への繰越金 | 0 | 前月繰越含む収入合計 | 0 | 翌月繰越含む支出合計 | 0 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 収入 | | 備考 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 名義人 | 金額(円) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 前月からの繰越金 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 基本収入 | 0 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 本人 | 給与 ① | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 給与 ② | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 配偶者 | 給与 ① | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 給与 ② | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 本人 | 年金 | 年金は種類を明記し、ひと月分に換算して計上する。何か月に一回かも記入して | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 配偶者 | 年金 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 同居者() | 年金 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 臨時収入・賞与 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 本人 | (賞与 年間 万) | 賞与がない相談者も多く、あっても金額が少ないので、月単位のやりくりには入れないが、わかる範囲で金額は入れる。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 配偶者 | 夏、冬 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 援助収入や手当等の収入 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 雇用保険 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 生活保護 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 養育費 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 援助 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 援助収入や手当等の収入(毎月以外) | 0 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 児童手当 | | 手当金は2~4ヶ月分がまとめて支給されるが、ひと月に換算して計上する。誰の分の手当かも記入しておく。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 児童扶養手当 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 副次的な収入 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 借入金 | 0 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 借入金 | () | 奨学金を世帯収入として管理している場合は、2行目までに記入する。奨学金以外の借入金は定額の収入ではないので、月単位のやりくりには入れない。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 借入金 | () | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 借入金 | () | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 借入金 | () | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 借入金 | () | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 返済金 | 0 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 住宅ローン | | ボーナス払いやリボルビング払いは、いついづらかを備考欄に記入しておく。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 自動車ローン | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 銀行 | | 借入金はできるだけ詳しく聞き取って、備考欄にメモしておく。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 消費者金融 | 0 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| クレジット(キャッシング・物品) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 滞納税金・社会保険料等 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 滞納生活費(家賃・光熱水費等) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 個人からの借金 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| その他の返済 | 0 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 家計再生のための新規借入の返済 | 0 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 預貯金取崩し | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 預貯金預入れ | 0 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 当月の収入合計 | 0 | 当月の支出合計 | 0 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 翌月への繰越金 | 0 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 前月繰越含む収入合計 | 0 | 翌月繰越含む支出合計 | 0 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

(3) 相談時家計表（手書き）作成

- ・講師からの説明を視聴後、テキスト p61～63「モデル事例についての情報」を見ながら、相談時家計表を作成してください。
- ・相談時家計表の作成が終わったら、テキスト p66 で答え合わせをしてください。
- ・間違ったところがあれば、なぜ間違ったのかを考えてください。
- ・疑問点は実習1のレポートに書いてください。
- ・完成した相談時家計表を5枚コピーしてください。

相談時家計表（記入例）

| 3. 相談時家計表 | | | 2020年7月分 | | 相談日：2020年7月20日 | |
|--|-----------|---------|---------------------|--------|----------------|---|
| ID <input type="text"/> 相談者氏名 <input type="text"/> 担当相談員名 <input type="text"/> | | | 支出 | | 備考 | |
| | | | 費目 | 金額(円) | 小計(円) | |
| 世帯基本情報 世帯人員計 4人 | | | 住居費 | | 15,300 | |
| 【内訳】成人 2人 | | | 家賃 | | | 町内会費 マンション管理修繕積立金 |
| うち高齢者 0人 | | | 管理費 | 300 | 15,300 | |
| 未成年(下記以外) 0人 | | | 維持費・修理費・更新費 | 15,000 | | |
| 大学生等 0人 | | | 基本生活費 | | 109,000 | |
| 高校生 1人 | | | 食費 | 60,000 | 60,000 | |
| 中学生 1人 | | | 外食費 | 0 | | |
| 小学生 0人 | | | 電気代 | 12,000 | 26,000 | |
| 未就学児 0人 | | | ガス代 | 7,000 | | |
| | | | 水道代 | 7,000 | | |
| | | | 灯油代 | | 0 | |
| | | | 被服・理美容・雑貨費 | 8,500 | 8,500 | 夫1500、長男1500、 長女2000、本人3500 |
| | | | 医療費・介護費等 | 14,500 | 14,500 | 医療費本人14500 |
| | | | 通信費・車両費 | | 47,900 | 夫5400、長男6500、 長女4500、本人4500 インターネット5000 |
| 前月からの繰越金 | | | 電話・携帯電話・インターネット | 25,900 | 25,900 | |
| 基本収入 436,750 | | | ガソリン代(通勤費含む) | 7,000 | | |
| 本人 | 給与 ① | 80,750 | 駐車場代 | 5,000 | 22,000 | |
| | 給与 ② | | 車検・車修理代 | 10,000 | | |
| 配偶者 | 給与 ① | 356,000 | 通勤交通費 | | | |
| | 給与 ② | | 教育等費用 | | 42,700 | 長男15000、長女5000 |
| 本人 | 年金 | | 学費・保育料・給食費等 | 20,000 | | |
| 配偶者 | 年金 | | 部活動等の費用 | 5,200 | 42,700 | 長女塾6000 |
| 同居者() | 年金 | | 通学交通費 | 3,500 | | 長男5000、長女3000 |
| | | | 塾・習い事費用 | 6,000 | | |
| 臨時収入・賞与 0 | | | お小遣い・仕送り生活費 | 8,000 | | |
| 本人 | (賞与 年間 万) | | 教養・娯楽費用 | | 3,000 | 新聞3000 |
| 配偶者 | | | 新聞・本・雑誌・教養用品 | 3,000 | | |
| | | | 遊興費・娯楽費用 | | 3,000 | |
| 援助収入や手当等の収入(毎月) 0 | | | その他 | | 46,700 | 夫交際費10000 缶ビール200円×31日 夫20000、本人10000 |
| | 雇用保険 | | 酒代/酒飲食交際費 | 16,200 | | |
| | 生活保護 | | たばこ・お小遣い | 30,000 | 46,700 | |
| | 養育費 | | 本人職場の懇親会積立金 | 500 | | |
| | 援助 | | 税金・保険 | | 20,000 | |
| 援助収入や手当等の収入(毎月以外) 10,000 | | | 税金(住民税・固定資産税・自動車税等) | 3,000 | | |
| | 児童手当 | 10,000 | 社会保険料(国保・国民年金等) | | 3,000 | 本人は夫の社保 |
| | 児童扶養手当 | | 貯蓄型保険(学費・年金保険等) | 12,000 | | 夫・妻 任意保険 |
| | 援助 | | 掛捨て型保険(車・火災等) | 5,000 | 17,000 | |
| | 副次的な収入 | | その他保険料 | | | |
| 借入金 0 | | | 返済金 | | 160,000 | 返済金以外の計 284,600 |
| 借入金 | () | | 住宅ローン | 80,000 | 110,000 | 残260万、賞与払無 残80万 |
| 借入金 | () | | 自動車ローン | 30,000 | | |
| 借入金 | () | | 銀行 | | | |
| 借入金 | () | | 消費者金融 | 50,000 | 50,000 | 2社、残120万 |
| 借入金 | () | | クレジット(キャッシング・物品) | | | |
| | | | 滞納税金・社会保険料等 | | 0 | |
| | | | 滞納生活費(家賃・光熱水費等) | | | |
| | | | 個人からの借金 | | 0 | |
| | | | その他の返済 | | | |
| | | | 家計再生のための新規借入の返済 | | 0 | |
| 預貯金取崩し | | | 預貯金預入れ | | 0 | |
| 当月の収入合計 446,750 | | | 当月の支出合計 | | 444,600 | |
| | | | 翌月への繰越金 | | 2,150 | |
| 前月繰越含む収入合計 446,750 | | | 翌月繰越含む支出合計 | | 446,750 | |

◆準備ができたなら、動画に戻って続きを視聴してください

3、家計計画表の作成（手書き）

（1）家計計画表を手書きで作成する前に

- ・手書きで完成させた相談時家計表を 5 枚コピーしたものに、家計計画表の番号と何月分かを記入しておいてください。
家計計画表① 2020 年 8~11 月分
家計計画表② 2020 年 12~2020 年 1 月分
家計計画表③ 2021 年 2 月分
家計計画表④ 2021 年 3 月分
家計計画表⑤ 2021 年 4 月分
- ・電卓と筆記用具をご用意ください。
- ・家計計画表は、これからの家計予測で、「相談時家計表」をベースにして修正をかけていきます。今後の生活の収支がどう変化するか、変化することで収支がどう変化するか、不足の発生が予測される時は、どうカバーするのかなどを、相談者と一緒に考え、作成していきます。
- ・本来の家計計画表の使い方は、現状の相談時家計表から、例えば債務整理で家計収支がどうなるのかなど収支変化を予測したり、例えば離婚でどんな生活収支が予測されるのか、転居で家賃が下がったらどうなるのかなど、相談者本人が今後の生活収支をイメージしやすいように作成していくものです。
- ・今回の研修では、本来の家計計画表の使い方とは違いますが、キャッシュフロー表に代わるものとして、何月の時点での収支がどうなるのかを見ていくために、5つの家計計画表の作成に取り組みます。
- ・動画を視て家計計画表①を作成し、その答え合わせをした後、動画に戻って続きを視聴して家計計画表②を作成するという流れで、5つの家計計画表の作成を進めます。

（2）モデル事例の家計計画表の作成にかかわる収支変化についての情報

1) 8月から11月までの収支の変化予測——家計計画表①

- ①給与が半減する。
- ②定額給付金 10万円を収入に充当する。
- ③夫の小遣いと交際費を半分に減らす。
- ④住宅ローンの返済猶予を銀行に相談し、8月から11月までを返済0円にする。
- ⑤住宅ローンの組替を相談する。④の返済猶予を相談する時に住宅ローンの組替の相談に入ります。

2) 12月から2021年1月までの収支の変化予測——家計計画表②

- ①社協貸付の総合支援資金 20万円/月の借り入れ、収入に充当する。
- ②給与が半減する。
- ③夫の小遣いと交際費を半分に減らす。
- ④住宅ローンの返済猶予期間中(8月~11月)に、銀行に住宅ローンの組み替えを相談し、12月から月8万円の返済から月4万円となる(返済期間延長)。

3) 2021年2月単月の収支の変化予測——家計計画表③

- ①社協貸付の総合支援資金 20万円/月の借り入れ、収入に充当する。
- ②夫の給与は半減のまま。
- ③夫の小遣いと交際費は半分に減額のまま。
- ④住宅ローンの返済猶予期間中(8月~11月)に、銀行に住宅ローンの組み替えを相談し、月8万円から月4万円に減額(期間延長)となる。
- ⑤2月のみ高校受験費用：30,000円(私立と公立)を支払う。

家計計画表② (12月~1月)

| 項目 | 12月 | 1月 | 差 |
|-----|---------|---------|---|
| 収入 | 150,000 | 150,000 | 0 |
| 支出 | 158,300 | 158,300 | 0 |
| 繰越金 | 79,150 | 79,150 | 0 |

家計計画表③ (2月)

| 項目 | 2月 |
|-----|---------|
| 収入 | 150,000 |
| 支出 | 150,000 |
| 繰越金 | 49,150 |

翌月への繰越金 79,150円

繰越① 12月 79,150円

繰越② 1月 79,150円

翌月への繰越金 49,150円

繰越③ 2月 49,150円

繰越①② 計 158,300円 + 繰越③ 49,150円 = 207,450円 (約20万円)

4) 2021年3月単月の収支の変化予測——家計計画表④

- ①総合支援資金の1か月延長を社協にお願いし、20万円を収入に充当する。
- ②3月からの職場異動で給与は元に戻るが支給月は4月からのため、3月までは給与は半分のまま
- ③夫の小遣いと交際費も半分に減額のまま。
- ④住宅ローンの返済猶予期間中(8月～11月)に、銀行に住宅ローンの組み替えを相談し、月8万円から月4万円に減額(期間延長)となる。
- ⑤長女の公立高校入学に関する費用：150,000円を支払う。(私立：約350,000円)

5) 2021年4月からの収支の変化予測——家計計画表⑤

- ①夫収入が異動により 356,000円に戻る。
- ②夫の小遣いと交際費は元に戻す。
- ③長男は大学進学に向け、塾に通う予定で、塾費が 15,000円増額となるが、部活動は辞めるため 0円となる。
- ④長女の高校進学に伴い、児童手当はなくなる。
通学交通費 3,500円、学費 8,000円が増額となり、給食費は 0円、小遣いは 5,000円となる。塾は継続する。
- ⑤相談者の医療費は経過観察のためであったが、順調に推移しているため、4月からは診察・投薬は必要なくなる予定で医療費は 0円となる。
- ⑥住宅ローンの返済猶予期間中(8月～11月)に、銀行に住宅ローンの組み替えを相談し、月8万円から月4万円に減額(期間延長)となる。

◆家計計画表⑤の答え合わせが終わったら、動画に戻って続きを視聴してください

◆動画視聴後、テキスト p75 のレポートを作成してください

家計計画表① (記入例)

家計計画表①
3. 相談時家計表

2020年8~11月分

2020年7月分

相談日: 2020年7月20日

| ID | | 相談者氏名 | | 担当相談員名 | | 支出 | | 備考 |
|-------------------|--------------|--------|--------------------|----------------------|-------------|--------------------|--------------------|---|
| | | 費目 | 金額(円) | 小計(円) | | | | |
| 世界基本情報 世帯人員計 | | 4人 | | | 住居費 | | 15,300 | |
| 【内訳】成人 | | 2人 | | | 家賃 | | | 町内会費 マンション管理修繕積立金 |
| うち高齢者 | | 0人 | | | 管理費 | 300 | 15,300 | |
| 未成年(下記以外) | | 0人 | | | 維持費・修理費・更新費 | 15,000 | | |
| 大学生等 | | 0人 | | | 基本生活費 | | 169,000 | |
| 高校生 | | 1人 | | | 食費 | 60,000 | 60,000 | |
| 中学生 | | 1人 | | | 外食費 | 0 | | |
| 小学生 | | 0人 | | | 電気代 | 12,000 | 26,000 | |
| 未就学児 | | 0人 | | | ガス代 | 7,000 | | |
| | | | | | 水道代 | 7,000 | | |
| | | | | | 灯油代 | 0 | | |
| 収入 | | 名義人 | 費目 | 金額(円) | 被服・理美容・雑貨費 | 8,500 | 8,500 | 夫1500、長男1500、 長女2000、本人3500 医療費本人14500 夫5400、長男6500、 長女4500、本人4500 インターネット5000 |
| 前月からの繰越金 | | 基本収入 | | 258,750 | 医療費・介護費等 | 14,500 | 14,500 | |
| 本人 | 給与 ① | | 80,750 | 通信費・車両費 | | | 47,900 | |
| | 給与 ② | | 174,000 | 電話・携帯電話・インターネット | 25,900 | 25,900 | | |
| 配偶者 | 給与 ① | 給与が半減 | 238,000 | ガソリン代(通勤費含む) | 7,000 | | | |
| | 給与 ② | | | 駐車場代 | 5,000 | 22,000 | | |
| | | | | 車検・車修理代 | 10,000 | | | |
| | | | | 通勤交通費 | | | | |
| | | | | 教育等費用 | | 42,700 | | |
| 本人 | 年金 | | | 学費・保育料・給食費等 | 20,000 | | | |
| 配偶者 | 年金 | | | 部活動等の費用 | 5,200 | 42,700 | | |
| 同居者() | 年金 | | | 通学交通費 | 3,500 | | | |
| 臨時収入・賞与 | | | 0 | 塾・習い事費用 | 6,000 | | | |
| 本人 | (賞与年間万) | | | お小遣い・仕送り生活費 | 8,000 | | | |
| 配偶者 | | | | 教養・娯楽費用 | | 3,000 | | |
| | | | | 新聞・本・雑誌・教養用品 | 3,000 | | | |
| | | | | 遊園費・娯楽費用 | | 3,000 | | |
| 援助収入や手当等の収入(毎月) | | | 0 | その他 | | 31,700 | 46,700 | |
| | | | | 酒代/酒飲食交際費 | 11,200 | 16,200 | | |
| | | | | たばこ・お小遣い | 20,000 | 30,000 | | |
| | | | | 本人職場の懇親会積立金 | 500 | | | |
| | | | | 税金・保険 | | 20,000 | | |
| | | | | 税金(住民税・国・道・府県・自動車税等) | 3,000 | | | |
| | | | | 社会保険料(国民健康保険等) | | 3,000 | | |
| | | | | 貯蓄型保険(学資・年金保険等) | 12,000 | | | |
| | | | | 掛捨て型保険(火災等) | 5,000 | 17,000 | | |
| | | | | その他保険料 | | | | |
| 援助収入や手当等の収入(毎月以外) | | 10,000 | 10,000 | 返済金 | | 80,000 | 160,000 | |
| | 児童手当 | | 10,000 | 住宅ローン | 0 | 80,000 | | |
| | 児童扶養手当 | | | 自動車ローン | 30,000 | 110,000 | | |
| | 特別給付金(7月40万) | | 160,000 | 銀行 | | | | |
| | 8月~11月10万を補填 | | | 消費者金融 | 50,000 | 50,000 | | |
| | 副次的な収入 | | | クレジット(キャッシング・物販) | | | | |
| 借入金 | | | 0 | 滞納税金・社会保険料等 | | 0 | | |
| 借入金 | () | | | 滞納生活費(家賃・光熱水費等) | | 0 | | |
| 借入金 | () | | | 個人からの借金 | | 0 | | |
| 借入金 | () | | | その他の返済 | | 0 | | |
| 借入金 | () | | | 家計再生のための新規借入の返済 | | 0 | | |
| 借入金 | () | | | 預貯金預入れ | | 0 | | |
| 預貯金取崩し | | | 368,750 | 当月の支出合計 | | 349,600 | 448,600 | |
| 当月の収入合計 | | | 446,750 | 翌月への繰越金 | | 19,150 | 2,150 | |
| | | | 368,750 | 翌月繰越含む収入合計 | | 368,750 | 446,750 | |
| | | | | 翌月繰越含む支出合計 | | 368,750 | 446,750 | |

家計計画表② (記入例)

家計計画表②

2020年12～2021年1月分

3. 相談時家計表

2020年7月分 相談日: 2020年7月20日

| ID | | 相談者氏名 | | 担当相談員名 | | 支出 | | | 備考 | |
|---------------------------|--|-------|--|--------|--|--------------------|-------|-------|---------|---|
| | | | | | | 費目 | 金額(円) | 小計(円) | | |
| 世帯基本情報 世帯人員計 4人 | | | | | | 住居費 | | | 15,300 | 町内会費 マンション管理修繕積立金 |
| 【内訳】成人 2人 | | | | | | 家賃 | | | | |
| うち高齢者 0人 | | | | | | 管理費 300 | | | 15,300 | |
| 未成年(下記以外) 0人 | | | | | | 維持費・修理費・更新費 15,000 | | | | |
| 大学生等 0人 | | | | | | 基本生活費 | | | 109,000 | |
| 高校生 1人 | | | | | | 食費 60,000 | | | 60,000 | |
| 中学生 1人 | | | | | | 外食費 0 | | | | |
| 小学生 0人 | | | | | | 電気代 12,000 | | | 12,000 | |
| 未就学児 0人 | | | | | | ガス代 7,000 | | | 26,000 | |
| | | | | | | 水道代 7,000 | | | 7,000 | |
| | | | | | | 灯油代 0 | | | 0 | 夫1500、長男1500、 長女2000、本人3500 医療費本人14500 夫5400、長男6500、 長女4500、本人4500 インターネット5000 |
| 被服・理美容・雑貨費 8,500 | | | | | | 8,500 | | | 8,500 | |
| 医療費・介護費等 14,500 | | | | | | 14,500 | | | 14,500 | |
| 通信費・車両費 | | | | | | 47,900 | | | 47,900 | |
| 電話・携帯電話・インターネット 25,900 | | | | | | 25,900 | | | 25,900 | |
| ガソリン代(通勤費含む) 7,000 | | | | | | 7,000 | | | 7,000 | |
| 駐車場代 5,000 | | | | | | 5,000 | | | 5,000 | |
| 車検・車修理代 10,000 | | | | | | 10,000 | | | 10,000 | |
| 通勤交通費 | | | | | | 42,700 | | | 42,700 | |
| 教育等費用 | | | | | | 42,700 | | | 42,700 | |
| 学費・保育料・給食費等 20,000 | | | | | | 20,000 | | | 20,000 | 長男15000、長女5000 |
| 部活動等の費用 5,200 | | | | | | 5,200 | | | 5,200 | 長女塾6000 |
| 通学交通費 3,500 | | | | | | 3,500 | | | 3,500 | 長男5000、長女3000 |
| 塾・習い事費用 6,000 | | | | | | 6,000 | | | 6,000 | 新聞3000 |
| お小遣い・仕送り生活費 8,000 | | | | | | 8,000 | | | 8,000 | 夫文原費10000 出ビル200円×31日 夫20000、本人10000 |
| 教養・娯楽費用 3,000 | | | | | | 3,000 | | | 3,000 | 返済金以外の計 |
| 新聞・本・雑誌・教養用品 3,000 | | | | | | 3,000 | | | 3,000 | 269,600 |
| 娯楽費・娯楽費用 | | | | | | 3,000 | | | 3,000 | 277,400 |
| その他 31,700 | | | | | | 31,700 | | | 31,700 | 20000円-費と転居 残80万ローン返済8万+47 |
| 酒代/酒飲食交際費 11,200 | | | | | | 11,200 | | | 11,200 | |
| たばこ・お小遣い 20,000 | | | | | | 20,000 | | | 20,000 | |
| 本人職場の懇親会積立金 500 | | | | | | 500 | | | 500 | |
| 税金・保険 20,000 | | | | | | 20,000 | | | 20,000 | |
| 税金(住民税・固定資産税・自動車税等) 3,000 | | | | | | 3,000 | | | 3,000 | |
| 社会保険料(国保・国民年金等) | | | | | | 3,000 | | | 3,000 | 本人は夫の社保 |
| 貯蓄型保険(学費・年金保険等) 12,000 | | | | | | 12,000 | | | 12,000 | 夫・妻 任意保険 |
| 掛捨て保険(火災等) 5,000 | | | | | | 5,000 | | | 5,000 | |
| その他保険料 | | | | | | 17,000 | | | 17,000 | |
| 借入金 200,000 | | | | | | 200,000 | | | 200,000 | |
| 借入金(総合支援金12～2月) 200,000 | | | | | | 200,000 | | | 200,000 | |
| 借入金() | | | | | | | | | | |
| 借入金() | | | | | | | | | | |
| 借入金() | | | | | | | | | | |
| 借入金() | | | | | | | | | | |
| 借入金() | | | | | | | | | | |
| 預貯金取崩し 468,750 | | | | | | 468,750 | | | 468,750 | |
| 当月の収入合計 468,750 | | | | | | 468,750 | | | 468,750 | |
| 前月繰越含む収入合計 468,750 | | | | | | 468,750 | | | 468,750 | |
| 返済金 120,000 | | | | | | 120,000 | | | 120,000 | |
| 住宅ローン 40,000 | | | | | | 40,000 | | | 40,000 | |
| 自動車ローン 30,000 | | | | | | 30,000 | | | 30,000 | |
| 銀行 | | | | | | | | | | |
| 消費者金融 50,000 | | | | | | 50,000 | | | 50,000 | |
| クレジット(キャッシング・物販) | | | | | | | | | | |
| 滞納税金・社会保険料等 | | | | | | | | | | |
| 滞納生活費(家賃・光熱水費等) | | | | | | | | | | |
| 個人からの借金 | | | | | | | | | | |
| その他の返済 | | | | | | | | | | |
| 家計再生のための新規借入の返済 | | | | | | | | | | |
| 預貯金預入れ 0 | | | | | | 0 | | | 0 | |
| 当月の支出合計 389,700 | | | | | | 389,700 | | | 389,700 | |
| 翌月への繰越金 79,150 | | | | | | 79,150 | | | 79,150 | |
| 翌月繰越含む支出合計 468,750 | | | | | | 468,750 | | | 468,750 | |

12月繰越 79,150円
1月繰越 79,150円
繰越計 158,300円

家計計画表③ (記入例)

家計計画表③

2021年2月分

3. 相談時家計表

2020年7月分

相談日: 2020年7月20日

| ID | | 相談者氏名 | | 担当相談員名 | | 支 出 | | 備 考 |
|-----------|--|-------|--|--------|--|---------------------|---------|---------|
| | | | | | | 費 目 | 金額(円) | 小計(円) |
| 世帯基本情報 | | 世帯人員計 | | 4人 | | 住居費 | | 15,300 |
| 【内訳】成人 | | 2人 | | | | 家賃 | | |
| うち高齢者 | | 0人 | | | | 管理費 | 300 | 15,300 |
| 未成年(下記以外) | | 0人 | | | | 維持費・修理費・更新費 | 15,000 | |
| 大学生等 | | 0人 | | | | 基本生活費 | | 109,000 |
| 高校生 | | 1人 | | | | 食費 | 60,000 | 60,000 |
| 中学生 | | 1人 | | | | 外食費 | 0 | |
| 小学生 | | 0人 | | | | 電気代 | 12,000 | 26,000 |
| 未就学児 | | 0人 | | | | ガス代 | 7,000 | |
| | | | | | | 水道代 | 7,000 | |
| | | | | | | 灯油代 | 0 | |
| | | | | | | 被服・理美容・雑貨費 | 8,500 | 8,500 |
| | | | | | | 医療費・介護費等 | 14,500 | 14,500 |
| | | | | | | 通信費・車両費 | | 47,900 |
| | | | | | | 電話・携帯電話・インターネット | 25,900 | 25,900 |
| | | | | | | ガソリン代(通勤費含む) | 7,000 | |
| | | | | | | 駐車場代 | 5,000 | 22,000 |
| | | | | | | 車検・車修理代 | 10,000 | |
| | | | | | | 通勤交通費 | | |
| | | | | | | 教育等費用 | | 72,700 |
| | | | | | | 学費・保育料・給食費等 | 20,000 | |
| | | | | | | 部活動等の費用 | 5,200 | 72,700 |
| | | | | | | 通学交通費 | 3,500 | 42,700 |
| | | | | | | 塾・習い事費用 | 34,000 | 42,700 |
| | | | | | | お小遣い・仕送り生活費 | 8,000 | |
| | | | | | | 教養・娯楽費用 | | 3,000 |
| | | | | | | 新聞・本・雑誌・教養用品 | 3,000 | |
| | | | | | | 遊興費・娯楽費用 | | 3,000 |
| | | | | | | その他 | | 31,700 |
| | | | | | | 酒代/酒飲食交際費 | 11,200 | 44,700 |
| | | | | | | たばこ・お小遣い | 20,000 | 31,700 |
| | | | | | | 本人職場の懇親会積立金 | 500 | 44,700 |
| | | | | | | 税金・保険 | | 20,000 |
| | | | | | | 税金(住民税・固定資産税・自動車税等) | 3,000 | |
| | | | | | | 社会保険料(国保・国民年金等) | | 3,000 |
| | | | | | | 貯蓄型保険(学費・年金保険等) | 12,000 | |
| | | | | | | 掛捨て保険(火災等) | 5,000 | 17,000 |
| | | | | | | その他保険料 | | |
| | | | | | | 返済金 | | 120,000 |
| | | | | | | 住宅ローン | 40,000 | 70,000 |
| | | | | | | 自動車ローン | 30,000 | 170,000 |
| | | | | | | 銀行 | | |
| | | | | | | 消費者金融 | 50,000 | 50,000 |
| | | | | | | クレジット(キャッシング・商品) | | |
| | | | | | | 滞納税金・社会保険料等 | | |
| | | | | | | 滞納生活費(家賃・光熱水費等) | | |
| | | | | | | 個人からの借入金 | | |
| | | | | | | その他の返済 | | |
| | | | | | | 家計再生のための新規借入の返済 | | |
| | | | | | | 預貯金取崩し | 468,750 | 0 |
| | | | | | | 預貯金預入れ | | |
| | | | | | | 当月の収入合計 | 468,750 | 419,600 |
| | | | | | | 当月の支出合計 | | 444,600 |
| | | | | | | 翌月への繰越金 | 49,150 | 2,150 |
| | | | | | | 翌月繰越含む収入合計 | 468,750 | 468,750 |
| | | | | | | 翌月繰越含む支出合計 | | 444,600 |

12~1月繰越 158,300円
 2月繰越 49,150円
 キープ計 207,450円

家計計画表④ (記入例)

家計計画表④

2021年3月台

3. 相談時家計表

2020年7月分二 相談日: 2020年7月20日

| ID | | | 支出 | | 備考 |
|--------------------|--|--|--------------------------------------|--------------------------|--|
| 相談者氏名 | | | 費目 | 金額(円) | |
| 担当相談員名 | | | 住居費 | | 町内会費 マンション管理修繕積立金 |
| | | | 15,300 | | |
| 世帯基本情報 世帯人員計 4人 | | | 家賃 | | 夫1500、長男1500、 長女2000、本人3500 |
| 【内訳】成人 2人 | | | 管理費 | 300 | |
| うち高齢者 0人 | | | 維持費・修理費・更新費 | 15,000 | 医療費本人14500 |
| 未成年(下記以外) 0人 | | | 基本生活費 109,000 | | |
| 大学生等 0人 | | | 食費 | 60,000 | 夫5400、長男6500、 長女4500、本人4500 |
| 高校生 1人 | | | 外食費 | 0 | |
| 中学生 1人 | | | 電気代 | 12,000 | インターネット5000 |
| 小学生 0人 | | | ガス代 | 7,000 | |
| 未就学児 0人 | | | 水道代 | 7,000 | 長男15000、長女5000 |
| | | | 灯油代 | 0 | |
| | | | 被服・理美容・雑貨費 | 8,500 | 長男6000、長女2000 長男5000、長女3000 |
| | | | 医療費・介護費等 | 14,500 | |
| | | | 通信費・車両費 47,900 | | 夫5400、長男6500、 長女4500、本人4500 |
| | | | 電話・携帯電話・インターネット | 25,900 | |
| | | | ガソリン代(通勤費含む) | 7,000 | インターネット5000 |
| | | | 駐車場代 | 5,000 | |
| | | | 車検・車修理代 | 10,000 | 長男15000、長女5000 |
| | | | 通勤交通費 | | |
| | | | 教育等費用 192,700 42,700 | | 長男6000、長女2000 長男5000、長女3000 |
| | | | 学費・保育料・給食費等 | 20,000 | |
| | | | 部活動等の費用 | 5,200 | 夫20000、本人10000 |
| | | | 通学交通費 | 3,500 | |
| | | | 塾・習い事費用 | 156,000 6,000 | 夫20000、本人10000 |
| | | | お小遣い・仕送り生活費 | 8,000 | |
| | | | 教養・娯楽費用 3,000 | | 新聞3000 |
| | | | 新聞・本・雑誌・教養用品 | 3,000 | |
| | | | 遊興費・娯楽費用 3,000 | | 夫5000 夫交際費10000 缶ビール200円×31日 夫20000、本人10000 |
| | | | その他 31,700 46,700 | | |
| | | | 酒代/酒飲食交際費 | 11,200 16,200 | 夫20000、本人10000 |
| | | | たばこ・お小遣い | 20,000 30,000 | |
| | | | 本人職場の懇親会積立金 | 500 | 夫20000、本人10000 |
| | | | 税金・保険 20,000 | | |
| | | | 税金(住民税・国・道・府県・市町村・自動車等) | 3,000 | 本人は夫の社保 |
| | | | 社会保険料(国民健康保険・国民年金等) | 3,000 | |
| | | | 貯蓄型保険(学資・社会保険等) | 12,000 | 夫・妻 任意保険 |
| | | | 掛捨て保険(火災等) | 5,000 | |
| | | | その他保険料 | | 返済金以外の計 419,600 284,800 |
| | | | 返済金 120,000 70,000 | | |
| | | | 住宅ローン | 40,000 20,000 | 返済200円/費と払戻 残80万円/借組5万円+4万円 |
| | | | 自動車ローン | 30,000 | |
| | | | 銀行 | | 2社、残120万円 |
| | | | 消費者金融 | 50,000 | |
| | | | クレジット(キャッシング・物産) | | 公立高校進学15万は、 12月～2月に約20万円 キープできているため、 対応可能 |
| | | | 滞納税金・社会保険料等 | 0 | |
| | | | 滞納生活費(家賃・光熱水費等) | 0 | 公立高校進学15万は、 12月～2月に約20万円 キープできているため、 対応可能 |
| | | | 個人からの借金 | 0 | |
| | | | その他の返済 | 0 | 公立高校進学15万は、 12月～2月に約20万円 キープできているため、 対応可能 |
| | | | 家計再生のための新規借入の返済 | 0 | |
| | | | 預貯金預入れ | 0 | 公立高校進学15万は、 12月～2月に約20万円 キープできているため、 対応可能 |
| | | | 預貯金取崩し | 468,750 | |
| 当月の収入合計 | | | 当月の支出合計 539,600 446,600 | | 公立高校進学15万は、 12月～2月に約20万円 キープできているため、 対応可能 |
| 前月繰越含む収入合計 468,750 | | | 翌月への繰越金 △70,850 2,150 | | |
| 前月繰越含む収入合計 468,750 | | | 翌月繰越含む支出合計 468,750 46,750 | | 公立高校進学15万は、 12月～2月に約20万円 キープできているため、 対応可能 |
| 前月繰越含む収入合計 468,750 | | | 翌月繰越含む支出合計 468,750 46,750 | | |

家計計画表⑤ (記入例)

家計計画表⑤
3. 相談時家計表

2021年4月令

~~2020年7月分~~

相談日: 2020年7月20日

| ID | | | 支出 | | | 備考 | |
|-------------------|----------------------|---------|--|-------------------|-------------------|--|--------|
| 相談者氏名 担当相談員名 | | | 費目 | 金額(円) | 小計(円) | | |
| 世帯基本情報 世帯人員計 4人 | | | 住居費 | | | 15,300 | |
| 【内訳】成人 2人 | | | 家賃 | | | 町内会費 マンション管理修繕積立金 | |
| うち高齢者 0人 | | | 管理費 | 300 | 15,300 | | |
| 未成年(下記以外) 0人 | | | 維持費・修理工・更新費 | 15,000 | | | |
| 大学生等 0人 | | | 基本生活費 94,500 709,000 | | | | |
| 高校生 1人 | | | 食費 | 60,000 | 60,000 | | |
| 中学生 1人 | | | 外食費 | 0 | | | |
| 小学生 0人 | | | 電気代 | 12,000 | 26,000 | | |
| 未就学児 0人 | | | ガス代 | 7,000 | | | |
| | | | 水道代 | 7,000 | | | |
| | | | 灯油代 | 0 | | | |
| 収入 | | | 被服・理美容・雑貨費 | 8,500 | 8,500 | 夫1500、長男1500、 長女2000、本人3500 返済費36,000 | |
| 名義人 | 費目 | 金額(円) | 医療費・介護費等 | 14,500 | 14,500 | | |
| 前月からの繰越金 | | | 通信費・車庫費 | | | | 47,900 |
| 基本収入 | | | 電話・携帯電話・インターネット | 25,900 | 25,900 | | |
| 本人 | 給与 ① | 80,750 | ガンリン代(通勤費含む) | 7,000 | | | |
| | 給与 ② | | 駐車場代 | 5,000 | 22,000 | | |
| 配偶者 | 給与 ① 職場賞与 | 356,000 | 車検・車修理代 | 10,000 | | | |
| | 給与 ② | | 通勤交通費 | | | | |
| | | | 教育等費用 61,000 42,700 | | | | |
| 本人 | 年金 | | 学費・保育料・給食費等 | 23,000 | 20,000 | | |
| 配偶者 | 年金 | | 部活動等の費用 | 0 | 8,200 | | |
| 同居者() | 年金 | | 通学交通費 | 7,000 | 3,500 | | |
| 臨時収入・賞与 | | | 塾・習い事費用 | 21,000 | 6,000 | | |
| 本人 | (賞与 年間 万) | 0 | お小遣い・仕送り生活費 | 10,000 | 8,000 | | |
| 配偶者 | | | 教養・娯楽費用 | | | 3,000 | |
| | | | 新聞・本・雑誌・教養用品 | 3,000 | | | |
| | | | 遊興費・娯楽費用 | | 3,000 | | |
| 援助収入や手当等の収入(毎月) | | | その他 | | | 46,700 | |
| 雇用保険 | | | 酒代/酒飲食交際費 | 16,200 | | | |
| 生活保護 | | | たばこ・お小遣い | 30,000 | 46,700 | | |
| 養育費 | | | 本人職場の懇親会積立金 | 500 | | | |
| 援助 | | | 税金・保険 | | | 20,000 | |
| 援助収入や手当等の収入(毎月以外) | | | 税金(住民税・国県道県税・自動車税等) | 3,000 | | | |
| 児童手当 | | | 社会保険料(国保・国民年金等) | | 3,000 | | |
| 児童扶養手当 | | | 貯蓄型保険(学資・年金保険等) | 12,000 | | | |
| | | | 掛捨て型保険(車・火災等) | 5,000 | 17,000 | | |
| | | | その他保険料 | | | | |
| 副次的な収入 | | | 返済金 | | | 120,000 760,000 | |
| 借入金 | | | 住宅ローン | 40,000 | 70,000 | | |
| | | | 自動車ローン | 30,000 | 70,000 | | |
| | | | 銀行 | | | | |
| | | | 消費者金融 | 50,000 | 50,000 | | |
| | | | クレジット(キャッシング・物品) | | | | |
| | | | 滞納税金・社会保険料等 | | 0 | | |
| | | | 滞納生活費(家賃・光熱水費等) | | 0 | | |
| | | | 個人からの借金 | | 0 | | |
| | | | その他の返済 | | 0 | | |
| | | | 家計再生のための新規借入の返済 | | 0 | | |
| 預貯金取崩し | | | 預貯金預入れ | | 0 | | |
| 当月の収入合計 | | | 当月の支出合計 | | | 408,400 444,600 | |
| 前月繰越含む収入合計 | | | 翌月への繰越金 | | | 28,350 2,150 | |
| | | | 翌月繰越含む支出合計 | | | 446,750 | |

4、レポートの作成

設問 1 手書きの相談時家計表と家計計画表の作成について疑問点があれば、レポートを作成してください。



※必ず「提出課題(word)」に入力して、データで提出してください。

◆レポートの作成が終わったら、動画に戻り続きを視聴してください

5、パソコンでの相談時家計表・家計計画表の作成

(1) パソコンでの入力を始める前に

・「家計改善支援ツール説明書」(p77~84)を参照しながら、パソコンでの作成を進めてください。

・「入力用 新相談時家計表・家計計画表・CF」のエクセルファイルをダウンロードしてください。

この帳票は、Windows 7以降のOSならびにMicrosoft Excel2007以上のバージョンで使用できます。

エクセルファイルには①~⑫のシートがありますが、今回の研修では⑧~⑫は使いません。

(2) パソコンでの相談時家計表の作成

・「家計改善ツール説明書」(p77~84)を参照しながら、手書きで作成した相談時家計表を入力してください。

・相談時家計表の入力が終わったら、相談時家計表(回答見本)(テキスト p85)で点検してください。

(3) 家計計画表の入力

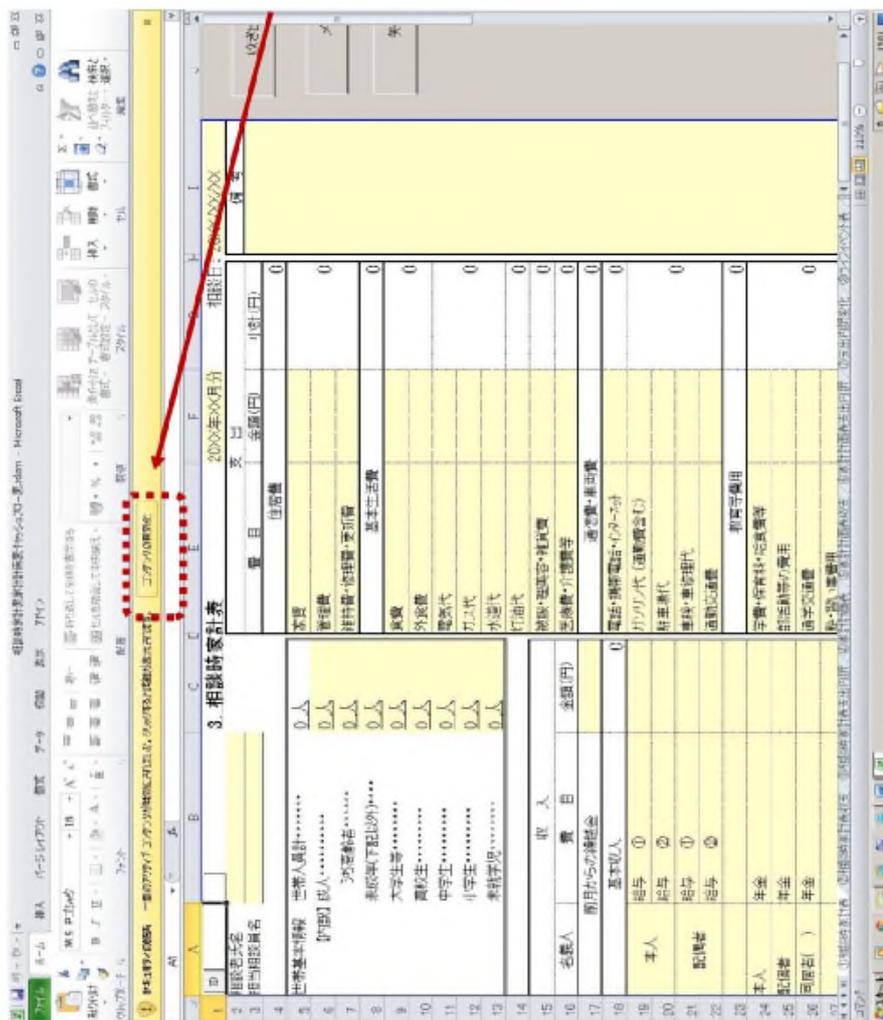
・「家計改善ツールエクセルファイルの説明書」を参照しながら、手書きで作成した家計計画表①を入力してください。

・家計計画表表①の入力が終わったら、家計計画表①(回答見本)(テキスト p86)で点検してください。

・家計計画表①と同じ要領で、家計計画表②~⑤をパソコンで作成してください。

家計改善支援ツール「入力用 新相談時家計表・家計計画表・キャッシュフロー表」説明書

1、この帳票は、Windows7以降のOSならびに、Microsoft Excel 2007以上のバージョンで使用できます。「入力用 新相談時家計表・家計計画表・キャッシュフロー表」のエクセルファイルを開き、初めにコンテンツの有効化をクリックします。



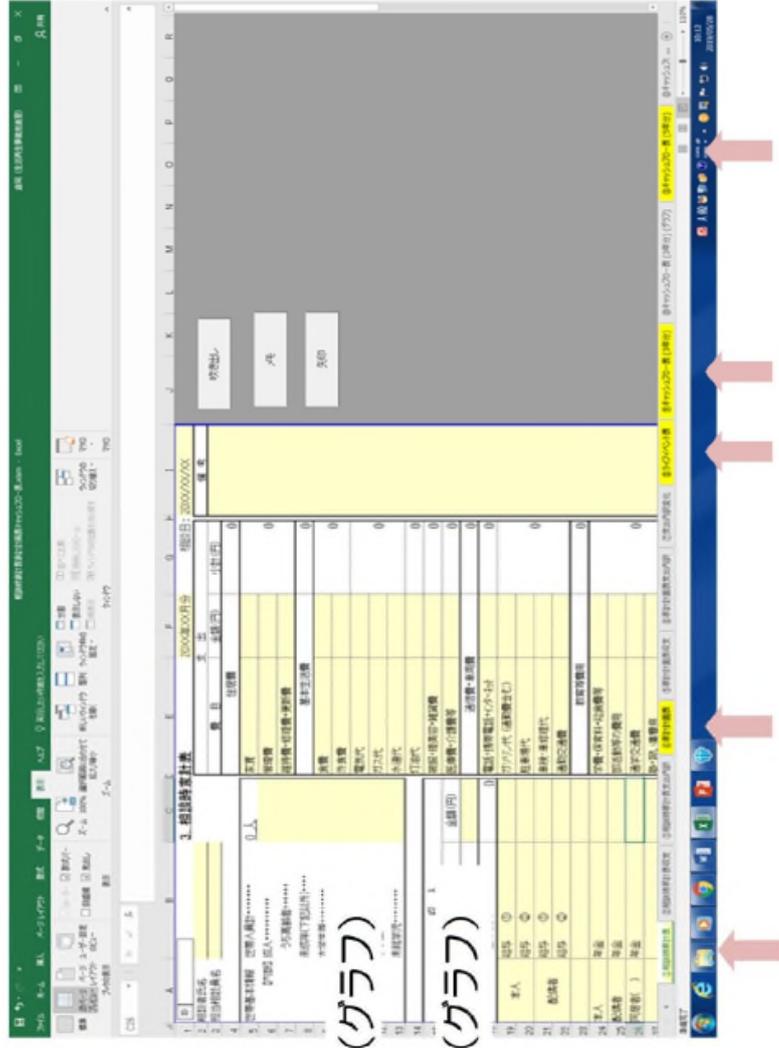
コンテンツの有効化をクリックします。

クリックすると、上の黄色いバー（セキュリティの警告）が表示されなくなります。

2、家計表エクセルファイルには、以下12のシートがあります。

入力するシートは①④⑧⑨⑩のみで、シート名が黄色になっています。

- ① 相談時家計表
- ② 相談時家計表収支
- ③ 相談時家計表支出内訳
- ④ 家計画表
- ⑤ 家計画表収支
- ⑥ 家計画表支出内訳
- ⑦ 支出内訳変化
- ⑧ ライフイベント表
- ⑨ キャッシュフロー表 (3年分)
- ⑩ キャッシュフロー表 (3年分)
- ⑪ キャッシュフロー表 (5年分)
- ⑫ キャッシュフロー表 (5年分)



入力用のシートは、シート名が黄色になっています。

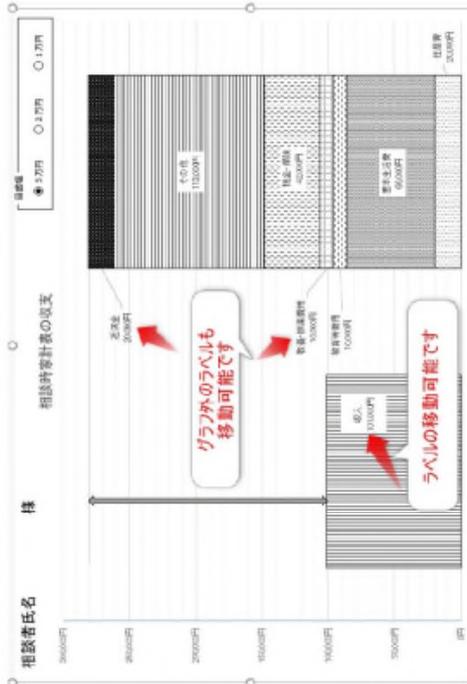
4. 相談時家計表の入力をしたら次の2つのシートに自動的にグラフが表示されます。

- ②相談時家計表の支出についての費目内訳の円グラフの自動作成機能
- ③相談時家計表の支出内訳の家計計画表の自動作成機能

②相談時家計表収支のシート

金額メモリ幅を、5万円、2万円、1万円から選択できます

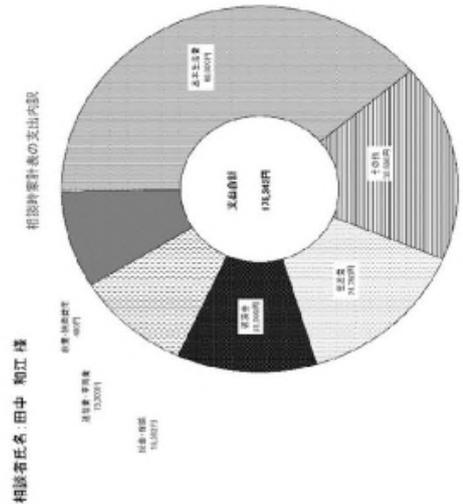
「目録幅」
 5万円 2万円 1万円



グラフ外のラベルも移動可能です

ラベルの移動可能です

③相談時家計支出内訳のシート



赤字額が一目瞭然です。
 支出の中で、多くを占めている費目が分かります。

5. 相談時家計表の入力した内容が家計計画表にコピーされます。家計計画表は5種類作成できます。

④家計計画表のシート

実際の画面ではこのように見えます。カーソルを動かさないで全体は見えません。

家計表は5種類作成できます。

①相談時家計表のシートで入力した相談時家計表が表示されます。

計画表①のデータを消します

相談時家計表から、金額データをコピーします

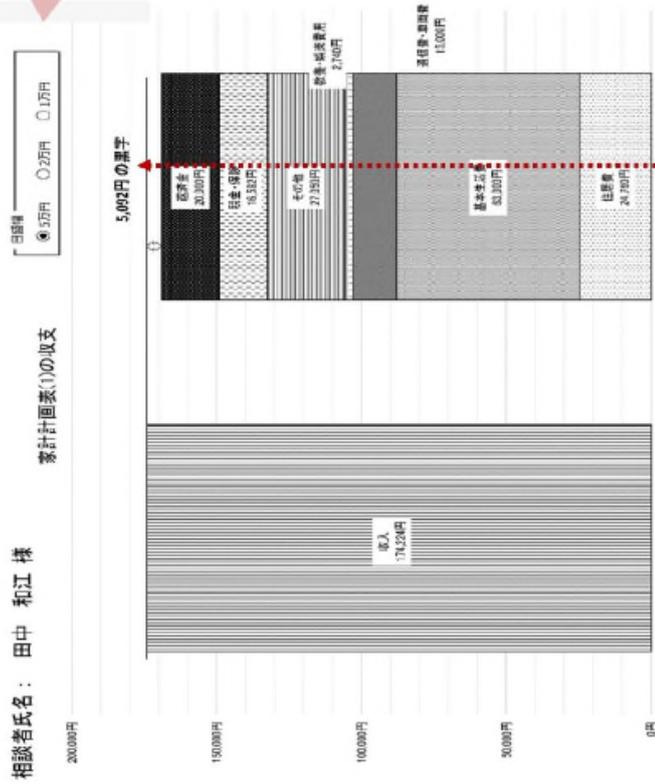
相談時家計表と比較したい計画表にチェックを入れます

家計計画表のシート 家計計画表のグラフやキャッシュフロー表が作成されます。

7. 選択した家計計画表から次の2つのシートに自動的にグラフが表示されます。

- 家計家計表の支出についての費目内訳の円グラフの自動作成機能
- 家計家計表の支出内訳と家計計画表の支出内訳が比較できる棒グラフの自動作成機能

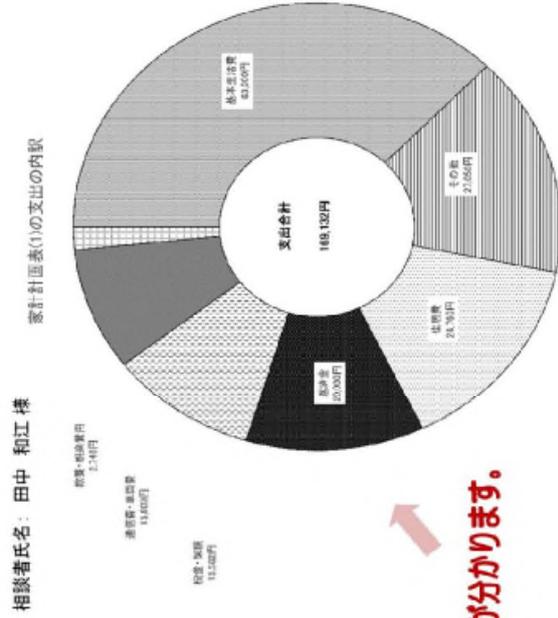
⑤家計計画表収支のシート



赤字になったことが分かります。
支出の中で、多くを占めている費目が変わったことが分かります。



⑥家計計画表支出内訳のシート



8. 相談時家計表と家計計画表の支出内訳が比較できる棒グラフも作成されます。

⑦支出内訳変化のシート

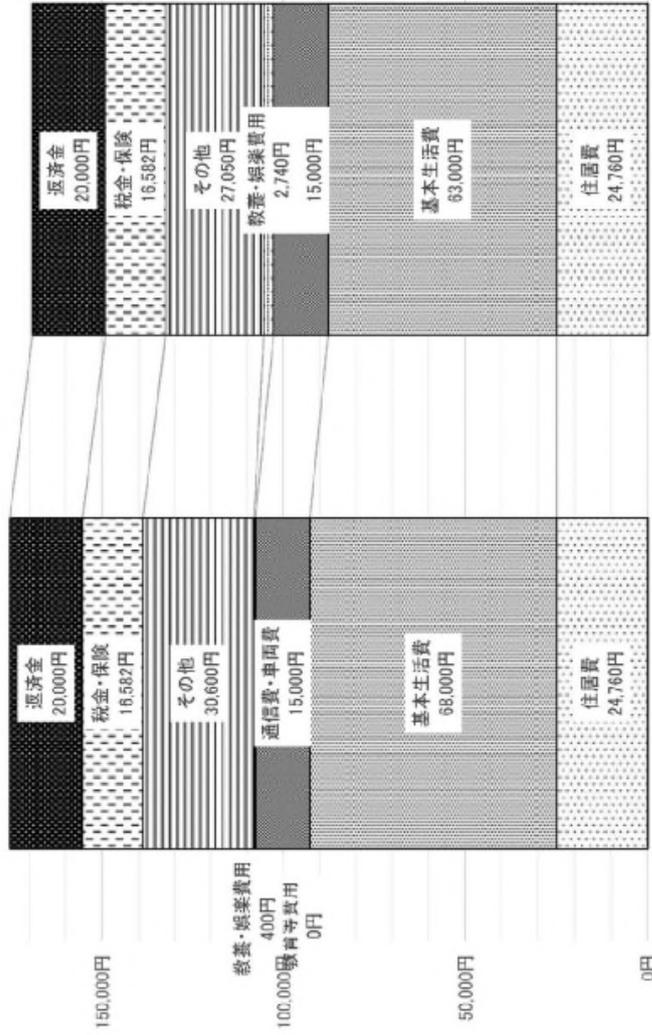
金額のメモリ幅を、5万円、2万円、
1万円から選択できます

目盛幅
 5万円 2万円 1万円

相談者氏名： 田中 和江 様

支出内訳変化(相談時家計 - 家計計画(1))

200,000円



| 費目 | 削減額 |
|---------|--------|
| 返済金 | 0 |
| 税金・保険 | 0 |
| その他 | 3,550 |
| 教養・娯楽費用 | -2,340 |
| 教育等費用 | 0 |
| 通信費・車両費 | 0 |
| 基本生活費 | 5,000 |
| 住居費 | 0 |
| 合計 | 6,210 |

相談時家計表 (回答見本)

1

3. 相談時家計表

2020年7月分

相談日: 2020年7月20日

相談者氏名
担当相談員名

| | | |
|--------|-----------|----|
| 世帯基本情報 | 世帯人員計 | 4人 |
| 【内訳】 | 成人 | 2人 |
| | うち高齢者 | 0人 |
| | 未成年(下記以外) | 0人 |
| | 大学生等 | 0人 |
| | 高校生 | 1人 |
| | 中学生 | 1人 |
| | 小学生 | 0人 |
| | 未就学児 | 0人 |

| 名義人 | 収入 費目 | 金額(円) |
|-------------------|----------|---------|
| 前月からの繰越金 | | 0 |
| 基本収入 | | 436,750 |
| 本人 | 給与 ① | 80,750 |
| | 給与 ② | |
| 配偶者 | 給与 ① | 356,000 |
| | 給与 ② | |
| 本人 | 年金 | |
| 配偶者 | 年金 | |
| 同居者() | 年金 | |
| 臨時収入・賞与 | | |
| 本人 | (賞与年間万) | |
| | 夏、冬 | |
| 配偶者 | | |
| 援助収入や手当等の収入(毎月) | | 0 |
| | 雇用保険 | |
| | 生活保護 | |
| | 養育費 | |
| | 援助 | |
| 援助収入や手当等の収入(毎月以外) | | 10,000 |
| | 児童手当 | 10,000 |
| | 児童扶養手当 | |
| | 特別給付金 | |
| | 副次的な収入 | |
| 借入金 | | 0 |
| 借入金 | () | |
| 預貯金取崩し | | 0 |
| 当月の収入合計 | | 446,750 |
| 前月繰越含む収入合計 | | 446,750 |

| 支出 | | 金額(円) | 小計(円) |
|------------------|--------|-------|---------|
| 住居費 | | | 15,300 |
| 家賃 | | | |
| 管理費 | 300 | | 15,300 |
| 維持費・修理費・更新費 | 15,000 | | |
| 基本生活費 | | | 109,000 |
| 食費 | 60,000 | | 60,000 |
| 外食費 | 0 | | |
| 電気代 | 12,000 | | 26,000 |
| ガス代 | 7,000 | | |
| 水道代 | 7,000 | | |
| 灯油代 | | | 0 |
| 被服・理美容・雑貨費 | 8,500 | | 8,500 |
| 医療費・介護費等 | 14,500 | | 14,500 |
| 通信費・車両費 | | | 47,900 |
| 電話・携帯電話・インターネット | 25,900 | | 25,900 |
| ガソリン代(通勤費含む) | 7,000 | | |
| 駐車場代 | 5,000 | | 22,000 |
| 車検・車修理代 | 10,000 | | |
| 通勤交通費 | | | |
| 教育等費用 | | | 42,700 |
| 学費・保育料・給食費等 | 20,000 | | |
| 部活動等の費用 | 5,200 | | |
| 通学交通費 | 3,500 | | 42,700 |
| 塾・習い事費用 | 6,000 | | |
| お小遣い・仕送り生活費 | 8,000 | | |
| 教養・娯楽費用 | | | 3,000 |
| 新聞・本・雑誌・教養用品 | 3,000 | | |
| 遊興費・娯楽費用 | | | 3,000 |
| 税金・保険 | | | 20,000 |
| 税金(住民税・固定資産税・自 | 3,000 | | |
| 社会保険料(国保・国民年金) | | | 3,000 |
| 貯蓄型保険(学資・年金保険) | 12,000 | | |
| 掛捨て保険(車・火災等) | 5,000 | | 17,000 |
| その他保険料 | | | |
| 返済金 | | | 160,000 |
| 住宅ローン | 80,000 | | 110,000 |
| 自動車ローン | 30,000 | | |
| 銀行 | | | |
| 消費者金融 | 50,000 | | 50,000 |
| クレジット(キャッシング・物品) | | | |
| 滞納税金・社会保険料等 | | | 0 |
| 滞納生活費(家賃・光熱水費) | | | |
| 個人からの借金 | | | 0 |
| その他の返済 | | | 0 |
| 家計再生のための新規借入の返済 | | | 0 |
| 預貯金預入れ | | | 0 |
| 当月の支出合計 | | | 444,600 |
| 翌月への繰越金 | | | 2,150 |
| 翌月繰越含む支出合計 | | | 446,750 |

| 備考 |
|---|
| 町内会費 マンション管理修繕積立金 |
| 夫1500、長男1500、長女2000、本人3500 医療費本人4500 夫5400、長男6500、長女4500、本人4500、インターネット5000 |
| 長男15000、長女5000 長女塾6000 長男5000、長女3000 |
| 新聞3000 |
| 夫交際費10000 缶ビール200円×31日 夫20000、本人10000 |
| 本人は夫の社保 夫・妻 任意保険 |
| 返済金以外の計 284,600 |
| 残260万円、賞与払無 残80万円 |
| 2社、残120万円 |

家計計画表① (回答見本)

相談者氏名 _____
 担当相談員名 _____

4. 家計計画表①

2020年8～11月分

相談日: 2020年7月20日

| | | |
|--------|-----------|----|
| 世帯基本情報 | 世帯人員計 | 4人 |
| 【内訳】 | 成人 | 2人 |
| | うち高齢者 | 0人 |
| | 未成年(下記以外) | 0人 |
| | 大学生等 | 0人 |
| | 高校生 | 1人 |
| | 中学生 | 1人 |
| | 小学生 | 0人 |
| | 未就学児 | 0人 |

| 収入 | | |
|-------------------|---------|---------|
| 名義人 | 費目 | 金額(円) |
| 前月からの繰越金 | | |
| 基本収入 | | 258,750 |
| 本人 | 給与 ① | 80,750 |
| | 給与 ② | |
| 配偶者 | 給与 ① | 178,000 |
| | 給与 ② | |
| 本人 | 年金 | |
| 配偶者 | 年金 | |
| 同居者() | 年金 | |
| 臨時収入・賞与 | | |
| 本人 | (賞与年間万) | |
| | 夏、冬 | |
| 配偶者 | | |
| 援助収入や手当等の収入(毎月) | | |
| 雇用保険 | | |
| 生活保護 | | |
| 養育費 | | |
| 援助 | | |
| 援助収入や手当等の収入(毎月以外) | | |
| 児童手当 | | 10,000 |
| 児童扶養手当 | | |
| 特別給付金(7月40万) | | 100,000 |
| (8月～11月10万を補てん) | | |
| 副次的な収入 | | |
| 借入金 | | |
| 借入金 () | | |
| 預貯金取崩し | | |
| 預貯金取崩し | | 0 |
| 当月の収入合計 | | 368,750 |
| 前月繰越含む収入合計 | | 368,750 |

給与が半減

| 支出 | | |
|------------------|--------|---------|
| 費目 | 金額(円) | 小計(円) |
| 住居費 | | 15,300 |
| 家賃 | | |
| 管理費 | 300 | 15,300 |
| 維持費・修理費・更新費 | 15,000 | |
| 基本生活費 | | 109,000 |
| 食費 | 60,000 | 60,000 |
| 外食費 | 0 | |
| 電気代 | 12,000 | 26,000 |
| ガス代 | 7,000 | |
| 水道代 | 7,000 | |
| 灯油代 | | 0 |
| 被服・理美容・雑貨費 | 8,500 | 8,500 |
| 医療費・介護費等 | 14,500 | 14,500 |
| 通信費・車両費 | | 47,900 |
| 電話・携帯電話・インターネット | 25,900 | 25,900 |
| ガソリン代(通勤費含む) | 7,000 | |
| 駐車場代 | 5,000 | 22,000 |
| 車検・車修理代 | 10,000 | |
| 通勤交通費 | | |
| 教育等費用 | | 42,700 |
| 学費・保育料・給食費等 | 20,000 | 42,700 |
| 部活動等の費用 | 5,200 | |
| 通学交通費 | 3,500 | |
| 塾・習い事費用 | 6,000 | |
| お小遣い・仕送り生活費 | 8,000 | |
| 教養・娯楽費用 | | 3,000 |
| 新聞・本・雑誌・教養用品 | 3,000 | 3,000 |
| 遊興費・娯楽費用 | | |
| その他 | | 31,700 |
| 酒代/酒飲食交際費 | 11,200 | 31,700 |
| たばこ・お小遣い | 20,000 | |
| 本人職場の懇親会積立金 | 500 | |
| 税金・保険 | | 20,000 |
| 税金(住民税・固定資産税・目) | 3,000 | 3,000 |
| 社会保険料(国保・国民年金等) | | |
| 貯蓄型保険(学資・年金保険) | 12,000 | 17,000 |
| 掛捨て型保険(車・火災等) | 5,000 | |
| その他保険料 | | |
| 返済金 | | 80,000 |
| 住宅ローン | 0 | 30,000 |
| 自動車ローン | 30,000 | |
| 銀行 | | |
| 消費者金融 | 50,000 | 50,000 |
| クレジット(キャッシング・物品) | | |
| 滞納税金・社会保険料等 | | 0 |
| 滞納生活費(家賃・光熱水費等) | | |
| 個人からの借金 | | 0 |
| その他の返済 | | |
| 家計再生のための新規借入の返済 | | 0 |
| 預貯金預入れ | | 0 |
| 当月の支出合計 | | 349,600 |
| 翌月への繰越金 | | 19,150 |
| 翌月繰越含む支出合計 | | 368,750 |

| 備考 |
|--|
| 町内会費 マンション管理修繕積立金 |
| 夫1500、長男1500、長女2000、本人3500 医療費本人14500 夫5400、長男6500、長女4500、本人4500、インターネット5000 |
| 長男15000、長女5000 長女塾6000 長男5000、長女3000 新聞3000 夫交際費5000 缶ビール200円×31日 夫10000、本人10000 |
| 本人は夫の社保 夫・妻 任意保険 返済金以外の計 269,600 |
| 返済猶予8万⇒0 残80万円 2社、残120万円 |

家計計画表② (回答見本)

| 1 | | 4. 家計計画表② | | 2020年12~1月分 | | 相談日: 2020年7月20日 | |
|----------------|--|------------|--|------------------|--|-----------------|--|
| 相談者氏名 | | 支出 | | 金額(円) | | 備考 | |
| 担当相談員名 | | 費目 | | 金額(円) | | 小計(円) | |
| 世帯基本情報 | | 世帯人員計..... | | 4人 | | 住居費 | |
| 【内訳】成人..... | | 2人 | | 15,300 | | 15,300 | |
| うち高齢者..... | | 0人 | | 300 | | 15,300 | |
| 未成年(下記以外)..... | | 0人 | | 15,000 | | 15,300 | |
| 大学生等..... | | 0人 | | 基本生活費 | | 109,000 | |
| 高校生..... | | 1人 | | 食費 | | 60,000 | |
| 中学生..... | | 1人 | | 外食費 | | 0 | |
| 小学生..... | | 0人 | | 電気代 | | 12,000 | |
| 未就学児..... | | 0人 | | ガス代 | | 7,000 | |
| | | | | 水道代 | | 7,000 | |
| | | | | 灯油代 | | 0 | |
| | | | | 被服・理美容・雑貨費 | | 8,500 | |
| | | | | 医療費・介護費等 | | 14,500 | |
| | | | | 通信費・車両費 | | 47,900 | |
| | | | | 電話・携帯電話・インターネット | | 25,900 | |
| | | | | ガソリン代(通勤費含む) | | 7,000 | |
| | | | | 駐車場代 | | 5,000 | |
| | | | | 車検・車修理代 | | 10,000 | |
| | | | | 通勤交通費 | | 22,000 | |
| | | | | 教育等費用 | | 42,700 | |
| | | | | 学費・保育料・給食費等 | | 20,000 | |
| | | | | 部活動等の費用 | | 5,200 | |
| | | | | 通学交通費 | | 3,500 | |
| | | | | 塾・習い事費用 | | 6,000 | |
| | | | | お小遣い・仕送り生活費 | | 8,000 | |
| | | | | 教養・娯楽費用 | | 3,000 | |
| | | | | 新聞・本・雑誌・教養用品 | | 3,000 | |
| | | | | 遊興費・娯楽費用 | | 3,000 | |
| | | | | その他 | | 31,700 | |
| | | | | 酒代/酒飲食交際費 | | 11,200 | |
| | | | | たばこ・お小遣い | | 20,000 | |
| | | | | 本人職場の懇親会積立金 | | 500 | |
| | | | | 税金・保険 | | 20,000 | |
| | | | | 税金(住民税・固定資産税・目) | | 3,000 | |
| | | | | 社会保険料(国保・国民年金等) | | 3,000 | |
| | | | | 貯蓄型保険(学資・年金保険) | | 12,000 | |
| | | | | 掛捨て保険(車・火災等) | | 5,000 | |
| | | | | その他保険料 | | 17,000 | |
| | | | | 返済金 | | 120,000 | |
| | | | | 住宅ローン | | 40,000 | |
| | | | | 自動車ローン | | 30,000 | |
| | | | | 銀行 | | 50,000 | |
| | | | | 消費者金融 | | 50,000 | |
| | | | | クレジット(キャッシング・物品) | | 0 | |
| | | | | 滞納税金・社会保険料等 | | 0 | |
| | | | | 滞納生活費(家賃・光熱水費等) | | 0 | |
| | | | | 個人からの借金 | | 0 | |
| | | | | その他の返済 | | 0 | |
| | | | | 家計再生のための新規借入の返済 | | 0 | |
| | | | | 預貯金預入れ | | 0 | |
| | | | | 預貯金取崩し | | 0 | |
| | | | | 当月の収入合計 | | 468,750 | |
| | | | | 当月の支出合計 | | 389,600 | |
| | | | | 翌月への繰越金 | | 79,150 | |
| | | | | 翌月繰越含む収入合計 | | 468,750 | |
| | | | | 翌月繰越含む支出合計 | | 468,750 | |

家計計画表③ (回答見本)

相談者氏名

担当相談員名

4. 家計計画表③

2021年2月分

相談日: 2020年7月20日

| 収入 | | | 支出 | | | 備考 |
|--------------------|----|-------|------------------------|-------|-------|---|
| 名義人 | 費目 | 金額(円) | 費目 | 金額(円) | 小計(円) | |
| 世帯基本情報 | | | 世帯人員計..... 4人 | | | 町内会費 マンション管理修繕積立金 |
| 【内訳】成人..... 2人 | | | 家賃 | | | |
| うち高齢者..... 0人 | | | 管理費 300 | | | |
| 未成年(下記以外)..... 0人 | | | 維持費・修理費・更新費 15,000 | | | |
| 大学生等..... 0人 | | | 基本生活費 109,000 | | | |
| 高校生..... 1人 | | | 食費 60,000 | | | |
| 中学生..... 1人 | | | 外食費 0 | | | |
| 小学生..... 0人 | | | 電気代 12,000 | | | |
| 未就学児..... 0人 | | | ガス代 7,000 | | | |
| | | | 水道代 7,000 | | | |
| | | | 灯油代 0 | | | |
| | | | 被服・理美容・雑貨費 8,500 | | | |
| | | | 医療費・介護費等 14,500 | | | |
| | | | 通信費・車両費 47,900 | | | |
| | | | 電話・携帯電話・インターネット 25,900 | | | |
| | | | ガソリン代(通勤費含む) 7,000 | | | |
| | | | 駐車場代 5,000 | | | |
| | | | 車検・車修理代 10,000 | | | |
| | | | 通勤交通費 | | | |
| | | | 教育等費用 72,700 | | | |
| | | | 学費・保育料・給食費等 20,000 | | | |
| | | | 部活動等の費用 5,200 | | | |
| | | | 通学交通費 3,500 | | | |
| | | | 塾・習い事・高校進学(3万) 36,000 | | | |
| | | | お小遣い・仕送り生活費 8,000 | | | |
| | | | 教養・娯楽費用 3,000 | | | |
| | | | 新聞・本・雑誌・教養用品 3,000 | | | |
| | | | 遊興費・娯楽費用 3,000 | | | |
| | | | その他 31,700 | | | |
| | | | 酒代/酒飲食交際費 11,200 | | | |
| | | | たばこ・お小遣い 20,000 | | | |
| | | | 本人職場の懇親会積立金 500 | | | |
| | | | 税金・保険 20,000 | | | |
| | | | 税金(住民税・固定資産税・自 3,000 | | | |
| | | | 社会保険料(国保・国民年金等) 3,000 | | | |
| | | | 貯蓄型保険(学資・年金保険 12,000 | | | |
| | | | 掛捨て型保険(車・火災等) 5,000 | | | |
| | | | その他保険料 17,000 | | | |
| | | | 返済金 120,000 | | | |
| | | | 住宅ローン 40,000 | | | |
| | | | 自動車ローン 30,000 | | | |
| | | | 銀行 | | | |
| | | | 消費者金融 50,000 | | | |
| | | | クレジット(キャッシング・物品) | | | |
| | | | 滞納税金・社会保険料等 0 | | | |
| | | | 滞納生活費(家賃・光熱水費等) | | | |
| | | | 個人からの借金 0 | | | |
| | | | その他の返済 0 | | | |
| | | | 家計再生のための新規借入の返済 0 | | | |
| | | | 預貯金預入れ 0 | | | |
| 当月の収入合計 468,750 | | | 当月の支出合計 419,600 | | | 夫1500、長男1500、長女2000、本人3500 医療費本人14500 夫5400、長男6500、長女4500、本人4500、インターネット5000 長女高校受験費用3万 長女塾6000 長男5000、長女3000 新聞3000 夫交際費5000 缶ビール200円×31日 夫10000、本人10000 本人は夫の社保 夫・妻 任意保険 返済金以外の計 299,600 |
| 前月繰越含む収入合計 468,750 | | | 翌月への繰越金 49,150 | | | |
| | | | 翌月繰越含む支出合計 468,750 | | | |

家計計画表④ (回答見本)

相談者氏名 _____
担当相談員名 _____

4. 家計計画表④

2021年3月分

相談日: 2020年7月20日

| 収入 | | | 支出 | | | 備考 | |
|----------------------|---------------|---------|------------------|---------|---------|--|--|
| 名義人 | 費目 | 金額(円) | 費目 | 金額(円) | 小計(円) | | |
| 世帯基本情報 世帯人員計..... 4人 | | | 住居費 | | | 15,300 | 町内会費 マンション管理修繕積立金 |
| 【内訳】成人..... 2人 | | | 家賃 | | 15,300 | | |
| うち高齢者..... 0人 | | | 管理費 | 300 | | | |
| 未成年(下記以外).... 0人 | | | 維持費・修繕費・更新費 | 15,000 | | | |
| 大学生等..... 0人 | | | 基本生活費 | | | 109,000 | |
| 高校生..... 1人 | | | 食費 | 60,000 | 60,000 | | |
| 中学生..... 1人 | | | 外食費 | 0 | | | |
| 小学生..... 0人 | | | 電気代 | 12,000 | | | |
| 未就学児..... 0人 | | | ガス代 | 7,000 | 26,000 | | |
| | | | 水道代 | 7,000 | | | |
| | | | 灯油代 | | 0 | 夫1500、長男1500、長女2000、本人3500 医療費本人14500 夫5400、長男6500、長女4500、本人4500、インターネット5000 | |
| 前月からの繰越金 | | | 被服・理美容・雑貨費 | 8,500 | 8,500 | | |
| 基本収入 | | | 医療費・介護費等 | 14,500 | 14,500 | | |
| 本人 | 給与 ① | 80,750 | 通信費・車両費 | | | | 47,900 |
| 配偶者 | 給与 ① | 178,000 | 電話・携帯電話・インターネット | 25,900 | 25,900 | | |
| | 給与 ② | | ガソリン代(通勤費含む) | 7,000 | | | |
| | 給与 ② | | 駐車場代 | 5,000 | 22,000 | | |
| | 給与 ② | | 車検・車修理代 | 10,000 | | | |
| | 給与 ② | | 通勤交通費 | | | | |
| | 給与 ② | | 教育等費用 | | | | 192,700 |
| 本人 | 年金 | | 学費・保育料・給食費等 | 20,000 | | 長女公立 高校進学 費用15万 | |
| 配偶者 | 年金 | | 部活動等の費用 | 5,200 | | | |
| 同居者() | 年金 | | 通学交通費 | 3,500 | 192,700 | | |
| 臨時収入・賞与 | | | 塾・習い事・高校進学(15万) | 156,000 | | | |
| 本人 | (賞与年間万) | | お小遣い・仕送り生活費 | 8,000 | | | |
| 配偶者 | 夏、冬 | | 教養・娯楽費用 | | | | 3,000 |
| | | | 新聞・本・雑誌・教養用品 | 3,000 | | | |
| | | | 遊興費・娯楽費用 | | 3,000 | | |
| 援助収入や手当等の収入(毎月) | | | その他 | | | | 31,700 |
| | | 0 | 酒代/酒飲食交際費 | 11,200 | | | |
| | | | たばこ・お小遣い | 20,000 | 31,700 | | |
| | | | 本人職場の懇親会積立金 | 500 | | | |
| 援助収入や手当等の収入(毎月以外) | | | 税金・保険 | | | 20,000 | |
| | | 10,000 | 税金(住民税・固定資産税・自 | 3,000 | | 夫交際費5000 缶ビール200円×31日 夫10000、本人10000 | |
| | 児童手当 | 10,000 | 社会保険料(国保・国民年金等) | | 3,000 | | |
| | 児童扶養手当 | | | | | | |
| | 特別給付金 | | 貯蓄型保険(学資・年金保険) | 12,000 | | | |
| | 副次的な収入 | | 掛捨て保険(車・火災等) | 5,000 | 17,000 | | |
| | | | その他保険料 | | | | |
| 借入金 | | | 返済金 | | | | 120,000 |
| 借入金 | (総合支援資金延長1ヶ月) | 200,000 | 住宅ローン | 40,000 | 70,000 | | 本人は夫の社保 夫・妻 任意保険 返済金以外の計 419,600 |
| 借入金 | () | | 自動車ローン | 30,000 | | | |
| 借入金 | () | | 銀行 | | | | |
| 借入金 | () | | 消費者金融 | 50,000 | 50,000 | | |
| 借入金 | () | | クレジット(キャッシング・物品) | | | | |
| 借入金 | () | | 滞納税金・社会保険料等 | | 0 | | |
| | | | 滞納生活費(家賃・光熱水費等) | | 0 | | |
| | | | 個人からの借金 | | 0 | | |
| | | | その他の返済 | | 0 | | |
| | | | 家計再生のための新規借入の返済 | | 0 | | |
| 預貯金取崩し | | 0 | 預貯金預入れ | | 0 | | |
| 当月の収入合計 | | | 当月の支出合計 | | | 539,600 | |
| 前月繰越含む収入合計 | | | 翌月への繰越金 | | | -70,850 | |
| | | | 翌月繰越含む支出合計 | | | 468,750 | |

家計計画表⑤ (回答見本)

相談者氏名

担当相談員名

4. 家計計画表⑤

2021年4月分

相談日: 2020年7月20日

| 収入 | | | 支出 | | 備考 |
|-----------|----|-------|------------------|---------|--|
| 名義人 | 費目 | 金額(円) | 費目 | 金額(円) | |
| 世帯基本情報 | | | 住居費 | | 町内会費 マンション管理修繕積立金 |
| 世帯人員計 | 4人 | | 家賃 | | |
| 【内訳】成人 | 2人 | | 管理費 | 300 | 夫1500、長男1500、長女2000、本人3500 医療費本人14500⇒0 夫5400、長男6500、長女4500、本人4500、インターネット5000 |
| うち高齢者 | 0人 | | 維持費・修理費・更新費 | 15,000 | |
| 未成年(下記以外) | 0人 | | 基本生活費 | 94,500 | 長男15000、長女8000 長男3500、長女3500 長男15000、長女6000 長男5000、長女5000 |
| 大学生等 | 0人 | | 食費 | 60,000 | |
| 高校生 | 1人 | | 外食費 | 0 | 新聞3000 |
| 中学生 | 1人 | | 電気代 | 12,000 | |
| 小学生 | 0人 | | ガス代 | 7,000 | 夫交際費10000 缶ビール200円×31日 夫20000、本人10000 |
| 未就学児 | 0人 | | 水道代 | 7,000 | |
| | | | 灯油代 | 0 | 本人は夫の社保 夫・妻 任意保険 返済金以外の計 288,400 |
| | | | 被服・理美容・雑貨費 | 8,500 | |
| | | | 医療費・介護費等 | 0 | ローン組替8万⇒4万 残80万円 2社、残120万円 |
| | | | 通信費・車両費 | 47,900 | |
| | | | 電話・携帯電話・インターネット | 25,900 | 返済金 |
| | | | ガソリン代(通勤費含む) | 7,000 | |
| | | | 駐車場代 | 5,000 | 返済金 |
| | | | 車検・車修理代 | 10,000 | |
| | | | 通勤交通費 | | 返済金 |
| | | | 教育等費用 | 61,000 | |
| | | | 学費・保育料・給食費等 | 23,000 | 返済金 |
| | | | 部活動等の費用 | 0 | |
| | | | 通学交通費 | 7,000 | 返済金 |
| | | | 塾・習い事費用 | 21,000 | |
| | | | お小遣い・仕送り生活費 | 10,000 | 返済金 |
| | | | 教養・娯楽費用 | 3,000 | |
| | | | 新聞・本・雑誌・教養用品 | 3,000 | 返済金 |
| | | | 遊興費・娯楽費用 | | |
| | | | その他 | 46,700 | 返済金 |
| | | | 酒代/酒飲食交際費 | 16,200 | |
| | | | たばこ・お小遣い | 30,000 | 返済金 |
| | | | 本人職場の懇親会積立金 | 500 | |
| | | | 税金・保険 | 20,000 | 返済金 |
| | | | 税金(住民税・固定資産税・自) | 3,000 | |
| | | | 社会保険料(国保・国民年金等) | 3,000 | 返済金 |
| | | | 貯蓄型保険(学資・年金保険) | 12,000 | |
| | | | 掛捨て型保険(車・火災等) | 5,000 | 返済金 |
| | | | その他保険料 | | |
| | | | 返済金 | 120,000 | 返済金 |
| | | | 住宅ローン | 40,000 | |
| | | | 自動車ローン | 30,000 | 返済金 |
| | | | 銀行 | | |
| | | | 消費者金融 | 50,000 | 返済金 |
| | | | クレジット(キャッシング・物品) | | |
| | | | 滞納税金・社会保険料等 | 0 | 返済金 |
| | | | 滞納生活費(家賃・光熱水費等) | | |
| | | | 個人からの借金 | 0 | 返済金 |
| | | | その他の返済 | | |
| | | | 家計再生のための新規借入の返済 | 0 | 返済金 |
| | | | 預貯金預入れ | 0 | |
| | | | 当月の収入合計 | 436,750 | 返済金 |
| | | | 当月の支出合計 | 408,400 | |
| | | | 翌月への繰越金 | 28,350 | 返済金 |
| | | | 翌月繰越含む支出合計 | 436,750 | |
| | | | 前月繰越含む収入合計 | 436,750 | |

講義 6

家計改善支援で

うまく行かなかったのはなぜか？

◆講師

グリーンコープ生活協同組合連合会

藤浦 久美

◆まず動画を視聴してください

研修の目的

- ・「うまく行かなかった事例」を通して、相談時の注意点や面接過程で配慮すべき支援員の姿勢について理解していただきます。
- ・相談支援の現場では、相談者から「支援拒否」を受けて相談者と連絡がとれなくなってしまう経験があるのではないかと思います。どうしてそうなったのか、何が原因だったのか、どうすれば良かったのかと振り返ることは、とても大事なことです。そういう経験を積み上げることで、よりよい支援につながっていきます。
- ・支援現場では孤軍奮闘され、一人で抱え込むことも多いと思います。一つの事例をみんなで考えてより良い方法を検討すること、自分だったらこうするなどの意見交換をして、皆で知恵を絞って共有することも、家計相談員にとっては大きな糧になると思います。
- ・今回グループ討議はできませんが、提出されたレポートに講師からのコメントを入れて返却します。
- ・失敗事例からの学びをこれからの支援に活かしてください。

学習の進め方

- ・まず、動画を視てください。
- ・テキストの事例情報を読みこんで、2つの設問の回答についてレポートを作成してください。

事例情報について

(1) 事例の概要

今回の事例は、2019年4月の初回面談から家計相談に拒否感を示されながらも、7ヶ月にわたって支援を継続しています。その間に継続面談6回、弁護士同行1回、電話対応も受電1回、架電6回と対応してきたにもかかわらず、6回目の面談後に電話で話した後、連絡がとれなくなってしまう、結果2020年3月の支援調整会議で終結となってしまったという事例です。

(2) 基本情報

1) 生活環境

①家族：2人

- ・相談者：40代 女性 ホテル勤務（正社員・社保あり・ホール・調理補助・洗濯業務）
- ・長女：10代（短大1年）自動車学校に通っている。

※元夫は生保受給中。保護係から、生保受給中の元夫に金の無心をするという情報あり。

②収入 ●収入合計 16～19万円

- ・相談者 給与 16～19万円

2) 相談者の希望（何を解決したいか、どういう方法を望んでいるか）

- ・県営住宅の家賃を滞納している。生活が苦しいが、来月には余裕ができる。

3) 債務・滞納の現状

《債務》●債務合計 480万円

- ・相談者 本人 200万円（9件）
- ・長女 280万円（4件・奨学金・自動車学校費用）
- ・月返済額 6.95万円

《滞納》●滞納合計 132万円

- ・国保 130万円
- ・市県民税 8,500円
- ・軽自動車税 7,000円

4) 相談経路

- ・県営住宅の家賃滞納があり、県営住宅課・保護係からの紹介で自立相談窓口につながった。

5) 家計表聞き取りの結果

- ・収入：19万円程度
- ・支出：19.65万円（返済金以外の計13.2万円+返済6.45万円）
- ・赤字：0.65万円
- ・家計の現状の課題：収入の不足、債務返済額の負担、滞納金の解決、収入の管理方法、カード払いの見直し

(3) 相談の概要

1) 相談にいたった経過（初回面談：2019年4月）

- ・長女出産後に結婚したが、11ヶ月で離婚。その後も同じ夫と再婚し2度目の離婚をしている。2年前には一時期、生活保護を受けていたが、増収により約9ヶ月で保護を脱却した。元夫は現在生活保護受給中である。

- ・仕事は現在、ホテル勤務で調理補助等を行っており、収入は月 16～19 万円。就労時間が長く、「仕事中は仮面を被っている。疲れる。」「貴重な休みなので、(相談窓口への) 来室はとても負担である」と話された。
- ・家賃の滞納が 8 ヶ月分(約 19 万円)あるが、5 月には長女の奨学金 70 万円が入金されるため、そこから 9 月支払の学費(50 万円)を除いて、20 万円を家賃滞納の一括支払に充当する予定。
- ・長女は、不登校の時期もあったが、元夫の協力で学校に行けるようになり、現在自動車学校に通い免許取得を目指しているが、スムーズには進んでいない状態で、補習代も未納。アルバイトもしていない。「免許を取ってバイトすれば変わる。来月は楽になる」
- ・初回面談では家計の聞き取りに強い抵抗があったため、家計表も債務状況も書き取りはせず、すべて口頭での聞き取りになった。相談者は以前他機関で貸付相談をしたときに、「家計の聞き取りは裸にされるようでとても嫌な気持ちになった、批判をされたと感じた」と話され、「家計相談」そのものに強い抵抗感をもっておられることが分かった。初回面談の予約時間に 1 時間半ほど遅れて来室された理由は「家計簿をつけてくるのに 3 時間かかったから」。しかし、持参された家計簿や通帳は見せられなかった。家計改善支援員から「多忙な中で家計簿は無理につけなくてもよい」「支援員から指導はしない」「提案はするが、決めるのは本人である」ことを伝えたところ、面談の最後は落ち着いた様子で「ご縁を大切にしたい」と次回面談の約束ができた。

2) 継続面談 (2019年5月～2020年3月)

- ・5 月に長女の奨学金が 66 万円入金されたことから、40 万円を引き出し、滞納家賃 8 か月分の一括支払(約 19 万円)、滞納携帯代(9 万円)、光熱費、ローン、長女の自動車学校補習費等の支払に充て、滞納を解消。
- ・長女は自動車免許を取りたくないといっているが、相談者は取って欲しいと思っており、おじから約 15 万円の車の購入を予定している。車購入、維持費について長女との話し合いを勧めたが、「車を購入しないと、免許取得した意味がなくなる」「バスでは時間がかかり家事を手伝ってもらえない」「バイトもできなくなる」免許取得に関する相談者自身の経験から「同じ失敗を娘にさせたくない」
- ・その後の 3 回目の継続面談で、家計表作成。「8 月家賃は他の支払があった為払えない。何の支払か聞かれると心の負担」債務返済が 7 万円/月の負担が大きいため、債務について弁護士相談を提案したが、相談者は拒否。
- ・長女の学費分は奨学金から 9 月支払分(50 万円)をとっておくと話されていたが、実際には奨学金からさまざまな生活費の支払、債務支払に充ててしまい、後期の校納金が払えなくなり、学校に分納相談をしている。このこともあり、奨学金の管理を長女が行うことを提案したが、これも拒否された。

- ・債務については、弁護士相談を行う気持ちになられ、弁護士事務所に同行し、車購入の見送り、自己破産もしくは、今は放置し長女卒業後に債務整理を検討等アドバイスを受けたが、「弁護士から見下されていると感じた」と、その後別の法律事務所で任意整理を委任している。
- ・6回目の継続面談で、3ヶ月の家賃滞納が発生し、払えないと相談があった。法律事務所に依頼した任意整理費用が高額だったことから、任意整理後の家計計画表を作成して家計の視点から助言を行なったが、「一生懸命にやれば報われる」「いろいろなことから全体的に責められていると感じる。もう無理なので帰る」と退室され、その後連絡が取れなくなり、2020年3月支援調整会議で終結となった。

(4) 初回面談・継続面談の逐語録

1) 2019.04.18 初回面談 ※家計・自立同席

・相談者

- ①長女の産後1週間経過後22才(2000年頃)で結婚したが、11ヶ月で離婚した。その後、同じ夫と再婚、2度目の離婚をした。元夫は働かなかった様子。元夫は生活保護受給中。
- ②15年前(2004年頃)に自己破産。借金の内容は、生活費。元夫が働かなかったため。
※後日の面談で、免責が下りなかったことが判明
- ③〇〇市の飲食店で勤務(ホール)をしていたが、2017年5月に転職し、〇〇県のホテル(正社員16~19万円・社保)の調理補助・ホールと土日は洗濯業務に従事している。8時に長女を短大(〇〇県)に送り、9~22時(休憩14:30~16:30)仕事をしており、就業後に買い物に行く。仕事中は仮面を被っている。疲れる。貴重な休みなので、来室はとても負担である。
- ④2017.9.22~生活保護を受給していた。就労で増収したため2018.6.1脱却。
- ⑤2019年3月に母子医療証が切れてからは受診をしていない。
- ⑥県営住宅の滞納は、4/11に一部3.74万円を支払った。5月に一括返済する予定。
- ⑦長女の短大の奨学金が、日本学生支援機構から5月に70万円入金される。9/1~9/30に学費50万円納付の必要があるので、使ってしまうないように〇〇銀行に預けておく予定。20万円は県営住宅の滞納に充てる予定。
- ⑧今月までが苦しい。長女が免許を取ってバイトすれば変わると思う。来月は楽になる。
- ⑨父方のおじから15万円位の車を購入したい。
・長女(相談者からの聞き取り内容)
- ⑩長女は不登校の時期があったが、元夫が学校に行けるようにしてくれた。
- ⑪長女は自動車学校に通っているが仮免も未だ取れていない。補習代を支払っていない。
- ⑫長女はアルバイトについて、免許を取った後でないと難しいと言ったり、すぐ始められると言ったりしている。

- 2) 2019.05.16 予約なしの来訪で面談2回目) ※家計・自立同席
- ・今日、短大の入学支度金の50万円と4・5月(10万円/月)の授業料としての奨学金66万円(70万円から保証料差引)が振り込まれた。
 - ・社協の奨学金は90万円を借り、入学時に49.3万円が振り込まれたが、残りがいつ振り込まれるのかはわからない。
 - ・奨学金から40万円を引き出して、滞納家賃18.53万円を支払った。2ヵ月後に封書が届くので、県営住宅の方と裁判所に行って和解の手続きをする予定。和解の内容は、3ヶ月以内に入金すること、滞納したら退去すること。
 - ・給与は何も残っていなかったため、滞納家賃を支払った残りの約21万円で、滞納していた携帯代(本人の2ヶ月分と長女の1ヶ月分)9万円、ローン5.1万円、水道1万円、ガス2万円、電気2万円、自動車学校の補習料2.5万円を支払い、滞納は解消した。
 - ・娘の夏服も購入しないといけない。
 - ・バスより車通学のほうが安いので、おじから約15万円の車を購入する予定。
 - ・長女も希望し自動車学校に通い始めたが、今は免許を取りたくないと言っている。間が空いたせいだと思う。相談者は取って欲しいと思っている。
 - ・相談員からは、「車購入はガソリン代以外にもお金がかかり、購入費用や修理代除いて、ガソリン・任意保険や車検で2.5万円/月(ガソリン1万円、任意保険1万円、税と車検5千円)はかかりそうなので、免許をとってすぐに車を購入するのではなく、バスとどちらが良いかは長女とよく話してから決めてもよいのでは」と提案した。
 - ・車を購入する理由について、免許取得した意味がなくなる。バスは時間がかかるので家事を手伝ってもらえない。バイトもできなくなる。免許証取得を途中でやめて2回取得費用を支払って免許証をとった経験があるので同じ失敗を娘にさせたくないと言われた。
 - ・5/23の次回面談日程を確認したが、自分の時間が欲しいので6/13(木)9:00~の予約変更となった。
- 3) 2019.06.13
- ・相談者より仕事が入り行けなくなったと電話があり、7/4(木)9:00~継続面談の予約を入れた。
- 4) 2019.07.04
- ・予約時間に来所されず、架電すると「仕事が入り行けなくなった」と言われ、7/18(木)に継続面談の予約を入れた。
- 5) 2019.07.18
- ・予約時間に来所されず、架電すると「多忙のためキャンセルする」と言われ、継続面談の日程は、仕事の都合が分からないため本人からの連絡を待つことになった。

- 6) 2019.08.09
- ・連絡がなく、相談者に架電するが不在。
- 7) 2019.08.29 継続面談（面談3回目）※家計・自立同席
- ・家計表を完成。
 - ・8月家賃は、他に支払いがあったため支払えない。何の支払いが聞かれると心の負担である。
 - ・長女はまもなく免許が取れる。車を16万円購入して4回で支払う予定。
 - ・相談員からは、キャッシュフロー表作成の提案をし、ライフイベント表をお渡し、可能であれば記入してもらうように伝えた。
 - ・相談員から債務整理の提案をしたところ、それまでよりは受け入れられたが、「年内に〇〇を完済するまではがんばりたい」と話された。法律相談に行ってからどうするかを決められることも話したが、一旦保留となった。
 - ・次回、9/19 9:15～継続面談の予約を入れた。
- 8) 2019.9.19 継続面談（面談4回目）※家計・自立同席
- ・9:15～10:00に来所予定だったが来所されず。架電し、11時前からの面談となった。
 - ・9月の短大の学費が支払えない。社協から借りた奨学金で14.4万円支払っても30万円足りない。教科書代(金額不明)も支払えない。
 - ・長女は自動車学校の補習は4回目、免許取得は来月になりそう。おじから購入予定の16万円の車は、まだ購入していない。4万円の分割払いも相談したわけではない。
 - ・相談員から、債務についての法律相談の提案をしたところ、希望日程が出された。
 - ・法律事務所と日程調整し、10月3日(木)13:30～に決定した。
- 9) 2019.10.03 弁護士同行・継続面談（面談5回目）※家計・自立同席
- ・法律事務所に同行して、弁護士より以下の助言を受けた。(弁護士同行)
 - 長女の奨学金は相談者が保証人になっているため、自己破産することで支給されるのか不明。
 - 車は新たに購入するのは難しいのではないかと。
 - 債務整理するなら自己破産。自己破産すれば管財事件になる。
 - 債務は返済せず放置の選択もある。あと1年半がんばれるなら、長女が卒業後に債務整理を検討したらどうか。
 - ・相談者は、以前の自己破産は免責が下りなかったと話された
 - ・短大とは、学費を10/17～15万円ずつ3回払いで納める約束をした。
 - ・自動車学校の補習代2.5万円、免許取得の試験とバス代と学食費で4,000円、以前購入したテレビ代1万円支払ったため、社協からの借り入れ金は残っていない。
 - ・相談員から、奨学金を長女が管理するようにはどうかと提案したが、相談者は今のままがんばると言われた。
 - ・次回10/17 13時～継続面談の予約を入れた。

10) 2019. 10. 17 継続面談 (面談6回目)

- ・家賃を3ヶ月滞納しているが、今後3ヶ月は支払えない。滞納家賃の支払いを年末調整と2月のボーナスまで3ヶ月待ってもらえるようお願いをして欲しいと言われたが、相談員が交渉することはできず、相談者がする必要があるとお伝えした。
- ・短大の学費の15万円は支払ったが、あと3ヶ月支払う必要がある。
- ・長女のアパート先が、バスで通える駅前に決まった。
- ・長女は未だ免許証を取得できず、来月取得できるかどうかわからない。車は購入予定。
- ・ネットで探した別の法律事務所に、2社の借入金の任意整理を依頼し、その費用16万円は、最初に1万円、以降2.5万円/月を6回払いとすることとした。別の法律事務所に相談した理由は、10月3日に相談した弁護士には見下されていると感じたためと話された。
- ・相談員からは、任意整理2件で16万円は高額。法テラスは7万円程度で可能であること、費用を支払っていないのであればキャンセル可能だろうとお伝えした。
- ・任意整理後の予測家計表を作成して、「2万円増収しても5.76万円の赤字。任意整理により弁護士費用の負担も増え、効果がとても薄い。6ヶ月間は逆に負担が増える」と相談員から説明して、どのようにして支払っていくのかをたずねたところ「一生懸命やれば報われる」と涙を流された。
- ・支払いの優先順位は①学費、②家賃と言われるが、現状どちらも滞納となっている理由を尋ねたところ、「いろんなことから全体的に責められていると感じる。(面談継続が)もう無理なので帰っていいですか」と言って退室された。

11) 面談後本人に架電。

- ・気持ちが落ち着いたかをたずねたところ、頭をぶつけてたんこぶができていて痛かったと話された。
- ・相談員から、「任意整理を検討してきたが、弁護士相談では債務を支払わず放置する選択肢も話に出たこと、そうすれば費用もかからないこと、いずれ裁判になる可能性はあるが、なるかどうかも分からず、その時に考えることもできること」を改めてお伝えした。
- ・体調が悪いので電話を切ると言われた。
- ・相談員から、また相談に乗れること、何かあれば連絡をいただきたいとお伝えした。

12) 2020. 02. 14 相談者に架電・不在

13) 2020. 03 相談者に架電・不在→自立支援調整会議にて終結を確認。

設問についてのレポートの作成

2つの設問についてのあなたの考えをレポートにまとめてください。

設問1 相談員の支援のうち、いいなと思えるところや、自分であればこうしたいと気付いたこと等、理由も含めて記入してください。

設問2 最初から支援拒否気味の相談者に、どのようなコミュニケーションをとって信頼関係を作っていけばよいと思いますか。

※必ず「提出課題 (word)」に入力して、データで提出してください。

講義 7

相談者に学ぶ家計改善支援のあり方 —相談者のエンパワーメントを高めるには—

◆講師

グリーンコープ生活協同組合連合会
近澤 和子

◆まず動画を視聴してください

研修の目的

- ・「平成 29 年 8 月 30 日の社会保障審議会 生活困窮者自立支援および生活保護部会」に提供した「家計改善支援利用者のビデオレター」を視聴します。
- ・相談者は、家計改善支援について何を望み、どうに感じているのか、相談者の課題や社会的背景を、相談者の言葉などから学んでいただきます。

学習の進め方

- ・相談者の事例情報を読み、状況を把握してからビデオを視聴してください。
- ・ビデオレターを1つずつ視聴し、設問に答えてください。
- ・相談者への質問はテロップで流れますので、見逃さないように注意してください。
- ・ビデオレターでは、5つの項目についてインタビューしています。
 - ①最初に相談したときの生活状況・心境は？
 - ②家計相談支援事業（現在の家計改善支援事業）の利用をすすめられたときの心境は？
 - ③家計相談支援事業（現在の家計改善支援事業）を利用して初めての感想
 - ④最初に相談したときと比較して生活状況の変化はありましたか？
 - ⑤このような支援があったらよいと思うことがありますか？

視聴のポイント

- ・家計改善支援事業に相談者がつなげてこない一般的な理由として、「相談者は家計のことを他人に聞かれたくないと思っているから」ということを聞きます。

相談者は本当にそう思っているのでしょうか？
- ・「相談者が嫌がると思って、借金問題や家計状況に踏み込んで聴けない」と言う家計改善支援員の声も聞きます。

相談者は本当に嫌がっているのでしょうか？

◆1つ目の事例のビデオレターを視聴する前に、p104を必ず読んでください

◆1つ目の事例のビデオレターを視聴する前に、必ず読んでください

1、1つ目の事例の情報

(1) 64歳男性（障がいがあり自力では動けない75歳の妻との2人暮らし）

1) 主訴

- ・ヤミ金の取立てが厳しく、所持金も食べ物もなく生活できない。
- ・家賃、税金、公共料金の滞納もある。

2) 相談につながった時の様子

- ・家族構成：本人（64歳） 妻（75歳） 別世帯：長男（既婚：支援は困難）
- ・生活状況：市営住宅。ガスが止まっている。冷蔵庫、洗濯機、エアコンもない状態。
- ・家計状況：本人年金4.5万円、妻年金6.4万円、合計10.9万円 支出合計13.3万円
- ・債務や滞納：年金担保あり。ヤミ金あり。滞納金額は把握できておらず不明。
- ・困窮の原因：妻が平成19年に脊髄症を患い寝たきりとなり、介護のために清掃車の仕事を辞めた。収入は減り、入院や通院の費用等が嵩み、税金や家賃等が払えなくなった。年金担保の借入れでも不足した為、ヤミ金に手を出してしまい更に家計が回らなくなり、所持金も食べ物もない状態になった。ヤミ金の取立ては厳しく電話に怯える日々。

*以前、役所に相談したが行き違い等があり不信感を持っておられる。

3) 支援内容

- ・家庭訪問、食糧支援と家計表作成。ヤミ金対応のために法律家へ同行を行った。
- ・後日、滞納金の支払い計画を立て、役所の協力も得て分割納付を相談した。
- ・キャッシュフロー表を作成。赤字の月を補う為に貸付あっせんをおこなった。

4) 効果と相談者の変化

- ・ヤミ金の取立てが止まり、安心して生活できるようになった。
- ・一番大変な月を少額の貸付（6万円）で乗り切ることが出来た。
- ・年金担保終了後は、滞納の税金や家賃等の返済の見通しが立った。
- ・収入の波が家計のリズムを狂わせていることがわかり、計画的な支出を心がけることで、家計管理が可能になった。

5) 近況報告

- ・家賃等の滞納はなく、年金の範囲でやりくりが出来ている。
- ・以前は無かった家電品（冷蔵庫、テレビ、エアコン）も揃えられ、安心して生活が出来るようになった。
- ・妻は寝たきりの状態が続いており、目の状態も悪化しているため手術をするか迷ったが、完治が難しいためこのまま様子を見ることになった。

（*久しぶりにお電話でお話をお伺いしたところ、とても喜ばれていました。）

◆動画に戻って、1つ目のビデオレターを視聴してください。

2、設問についてのレポート作成

- ・ 1つ目の事例を視聴後、以下の設問についてのレポートを作成してください。

設問1 相談者が最初の支援先でどのような思いをされたと思いますか。家計改善支援を受けてどのような感想を持たれたと思いますか。

※必ず「提出課題 (word)」に入力してデータで提出してください。

◆2つ目の事例のビデオレターを視聴する前に、p106を必ず読んでください

◆2つ目の事例のビデオレターを視聴する前に、必ず読んでください

3、2つ目の事例の情報

(1) 79歳男性（一人暮らし、子どもは遠方で独立。近所に住む友人がサポーター）

1) 主訴

- ・家賃の滞納があり、滞納額の一部16万円を払わなければ、退去しないといけない。

2) 相談につながった時の様子

- ・家族構成：本人（79歳） 別世帯：子ども3人遠方で独立。
- ・生活状況：市営住宅。ガスが止まっている。（カセットコンロ使用）
- ・家計状況：本人年金9.8万円。 支出合計12.7万円 2.9万円の赤字。
- ・債務や滞納：家賃滞納21ヶ月。（滞納額の一部16万円を一括返済しないと強制執行の手続きが開始される）
- ・困窮の原因：病気入院時に借りたヤミ金返済のために市営住宅の家賃21ヶ月を滞納。生活費が不足するたびにヤミ金から借入れと返済を繰り返した。

3) 支援内容

- ・家計表、キャッシュフロー表の作成。家計が見える化し本人に理解してもらった。
- ・家賃の分割納付のために支払い計画を立て、住宅政策課に同行。家計表とキャッシュフロー表を持参し、無理のない分割返済の交渉ができた。
- ・自宅訪問し家計相談を行い、まとめ買い等による節約や生活の工夫などをアドバイスし実践できるように支援した。
- ・キャッシュフロー表で暖房器具の購入時期や金額などを相談。

4) 効果と相談者の変化

- ・市営住宅を退去しなくてよくなり、安心して暮らせるようになった。
- ・節約等のアドバイスにより無駄な買い物がなくなり、食費を増やすことが出来、健康的な食生活がおくれるようになった。
- ・計画的な支払いや購入が必要なことがわかり、生活の仕方全体を見直すことが出来た。

5) 近況報告

- ・生活に大きな変化はなく、滞納等の返済がすべて終わった為、年金のすべてを生活費に充てられるようになり、食費にも余裕が出来た。
- ・一方、ガスはまだ止まったままではあるが、カセットコンロで満足している様子。
- ・ご近所にお住まいの友人との関係も良好で、親身に話を聞いてくれ相談者の心の支えとなっている。ご家族が車に乗せてくれる等、家族ぐるみの良いお付き合いがされている。

◆動画に戻って、2つ目のビデオレターを視聴してください

4、設問についてのレポート作成

- ・ 2つ目のビデオレターを視聴後、以下の設問についてレポートを作成してください。

設問2 相談者は家計改善支援に対しどのような感想を持たれたと思いますか。この方のストレングス（強み）はどこにあると思いますか。

設問3 2つのビデオレターを視聴した感想を書いてください。
あなたが取り組んだ支援で、相談者との信頼関係を強めることができたと思う事例を紹介してください。

※必ず「提出課題（word）」に入力してデータで提出してください。

実習 2

高等学校学費調査

～高校進学等に必要な費用や制度を調査する～

◆講師

グリーンコープ生活協同組合連合会

西山 ますみ

◆まず動画を視聴してください

1、調査の目的

- ・コロナ禍の先の見えない状況でも、子どもの高校進学に伴う教育費の負担は続きます。経済的に余裕のない家計改善支援事業の相談者にとって、いつどれくらいの費用がかかり、どのくらいの支援が受けられるのかは大事な情報です。
- ・フィールドワークを行うことで、家計改善事業の周知にもつながります。
- ・家計相談員として、高校進学等についての情報を相談者に示すことができるように準備します。

2、調査の進め方と留意点

(1) 調査の進め方

- ①調査する高等学校（事業所のあるエリアの全日制の公立・私立2校以上）を決めてください。
- ②インターネットで調査対象の高校の入学費用、学費を調べてください。可能であれば、実際に地域の高校に出向いて調査します。
- ③インターネットで支援制度や奨学金等の情報を調べてください。
- ④全体は、「シート①調査報告（入力フォーム）」のエクセルシートに入力してください。
- ⑤個別学費は、「シート②公立個別学費（入力フォーム）」、「シート③私立個別学費（入力フォーム）」に分けて入力してください。
- ⑥調べた資料は学校別等、項目に分けてファイルにして保管してください。

(2) 留意点

- ・研修の時間内、ましてコロナ渦では難しい様子もありますが、実際に地域の高校を訪問して調査し、家計改善支援事業を紹介することも大切なことです。
- ・各校の学費に関する情報は、ホームページの入試要項・事務室の校納金・保護者向けのページに掲載されていることが多いようです。専攻する学科によって教科書や教材にかかる費用、制服費用、施設費用、修学旅行先によっても大きな差があるようです。

3、提出課題（Excel）の入力方法と留意点

(1) シート①調査報告の入力について

- ・調査方法や対象について、調査した内容を入力します。
- ・支援制度や調査方法については、全国的な支援制度や奨学金情報の主なものは予め入力しています。地域や学校独自の支援制度や奨学金等を調べて入力します。

資料 シート①調査報告の入力のポイント

1、調査方法や対象についてご記入して、調べた学費等の情報について、公立個別学費(入力用)、私立個別学費(入力用)の2つのシートで一覧表を作成してください。

| | | | | |
|-------------------|----------------------------------|------------------|------|-----|
| 調査対象エリア | 都道府県名 | 福岡県 | 市町村名 | 福岡市 |
| 調査方法 あてはまるものに○ | <input checked="" type="radio"/> | 各高校のホームページ | | |
| | <input type="radio"/> | 各学校のパンフレット等 | | |
| | <input type="radio"/> | 自治体の教育委員会のホームページ | | |
| | <input type="radio"/> | 文部科学省のホームページ | | |
| | <input type="radio"/> | 学校への聞き取りや在校生情報等 | | |
| | <input type="radio"/> | 他(各機関のホームページ) | | |
| 調査した学校名 | 福岡県立○○○○高等学校 | | | |
| | 福岡県立△△工業高等学校 | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |

都道府県名、自治体名を入力

学校名を正確に、県立、市立も入力

支援制度、奨学金、借入を調べて入力
全国的な制度は入力済み
自治体や地域、学校独自の制度を調べて入力

2、支援制度や奨学金について、調べた制度の名称と概要についてのメモを作成してください。

| 支援制度 | 制度の名称 | 取扱機関 | 目的・対象 | 概要 | 申請方法 | 留意点 |
|------|---------------------|----------|---------------------------------------|--|--------------|---|
| 支援制度 | 高等学校等就学支援金 | 都道府県 | 授業料支援 年収910万円以下の世帯 | 公立高校は年収約910万以下世帯で年間の授業料相当額、約12万円免除。私立高校は年収約590万未満世帯で、私立高校の年間授業料相当額、39.6万円が最大減免 | 学校から案内⇒学校へ | 私立高校(通信制)は29.7万円、国公立の高等専門学校(1-3年)は23.5万円が最大 |
| | 高校生等奨学給付金 | 都道府県 | 教科書費、教材費など授業料以外の教育支援 生活保護・住民税非課税世帯 | 年収約270万未満世帯で、約3~14万円支給。就学支援金と両方利用可。 | 毎年7月頃、都道府県へ | 特別支援学校は、特別支援教育就学奨励費 |
| | | | | | | |
| 奨学金 | あしなが奨学金 | あしなが育英会 | 遠征で経済的課題を抱える子の就学支援 | 月額4.5万~5万、入学時30万~40万の借り入れが可能。所得に応じて月額2万の給付あり。公立・私立の別で金額設定 | 申込書を郵送 | 学校、団体より申込書を取り寄せ必要書類を添えて申請 |
| | 福岡県教育文化奨学財団福岡支所 | 教育文化奨学財団 | 貸与型奨学金 福岡県在住者 | 入学時に公立5万円、私立10万円、毎月1~3万円の借り入れが可能 | 学校の推薦が必要⇒学校へ | |
| | 各校の奨学金制度 | 各校 | 成績優秀者の就学支援 | 入学時や在学中の成績上位者に対して、最大全額免除まで各校さまざまな制度がある | 各学校 | |
| 借入等 | 生活福祉資金の教育支援資金の教育支援費 | 社会福祉協議会 | 低所得世帯の入学に必要な経費借入支援 | 50万円以内、無利子、卒業後6か月以内から返済開始 | 生困の窓口等へ | |
| | 生活福祉資金の教育支援資金の就学支援費 | 社会福祉協議会 | 低所得世帯の就学に必要な経費借入支援 | 月3.5万円内、特に必要な場合は、1.5倍まで、無利子、卒業後6か月以内から返済開始 | 生困の窓口等へ | |
| | 母子父子寡婦福祉資金貸付制度の修学資金 | 自治体 | 母子・父子・寡婦が扶養し、経済的課題を抱える子の修学支援 | 高校に就学のための授業料、書籍代、交通費等に必要資金として月額5.25万円程度を、無利子、卒業後6か月から返済開始。公立・私立、自宅・自宅外の限度額あり | 自治体の福祉担当窓口 | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |

(2) シート②公立個別学費・シート③私立個別学費の入力について

- ・公立と私立は別のシートに分かれています。備考欄にも情報があれば入力します。
- ・入学時にかかる、受験料、入学金、教科書代、制服代他の費用を入力して、入学時にかかる必要費用を試算します。金額に幅がある場合は、高いほうを入力します。
- ・学費は、毎月と進級する際にかかる費用がある場合は各学年の4月に入力します。

| 公立と私立のシート | | (福岡)県公立高校学費一覧(各高校のHPより) | |
|--|-------------------------|--|-----------------|
| 公立 | | 福岡〇〇〇〇高等学校 | △△工業高等学校 |
| | | 県立 | 県立 |
| | | 普通科 | 工業科 |
| | | 全日制 | 全日制 |
| ① 1学年(入学時) | 受験料 | 2,200 | 2,200 |
| | 入学料 | 5,550 | 5,550 |
| | 一時金 | 73,950 | 47,050 |
| | 計 | 81,700 | 54,800 |
| ② 入学時購入等 ※②の計、①+②の合計は計算式が入っていません | 教科書代等 | 39,840 | |
| | 教材費等 | 4,662 | |
| | 制服代 | 4,700 | 86,500~117,500 |
| | 体操服・靴代等 | 37,370 | 93,900~124,900 |
| | 計 | 35,062~67,732 | 86,500~124,900 |
| ①+② 入学時合計 | | 116,762~149,432 | 141,300~179,700 |
| ③ 1学年(月額) | 授業料(1単位) | 00 | 9,900 |
| | 教材費等 | 50 | 9,600 |
| | 諸経費 | | |
| | 計 | 18,950 | 19,500 |
| ④ 2学年(4月) | 学年納付金 | 58,630 | |
| | 4月のみ追加 | 14,630 | |
| | 計 | 73,260 | 0 |
| ⑤ 2学年(月額) | 授業料(1単位) | 9,900 | |
| | 教材費等 | | |
| | 諸経費 | 9,800 | |
| | 計 | 19,700 | 0 |
| ⑥ 3学年(4月) | 学年納付金 | 46,030 | |
| | 4月のみ追加 | 11,630 | |
| | 計 | 57,660 | 0 |
| ⑦ 3学年(月額) | 授業料(1単位) | 9,900 | |
| | 教材費等 | | |
| | 諸経費 | 7,400 | |
| | 計 | 17,300 | 0 |
| ⑧ 修学旅行情報 | 行先、費用、納 | 国内、海外も過去にあり、13万円程度、積立金は毎月の納付額に含まれている。(1年4月から月4,000~7,000円24ヶ月) | |
| ⑨ 備考1 | | 教科書代、制服、教材費込みで男女別の金額のみ | |
| ⑩ 備考2 | | | |
| ⑪ その他費用 | 通学定期代 宿泊研修費用 部活費等 | 定期代、部活等分かっていたら、入力 | |

※備考欄は但し書きがあれば入力する。

(3) 提出課題 (Excel) の提出について

- ・入力した Excel ファイルをデータで提出してください。
- ・その際、ファイル名に、受講 NO・お名前 (例 001家計花子) を入れてください。

1) 提出課題 高等学校学費調査①入力フォーム

提出課題7 高等学校学費調査①

課題の提出についてお願い

- ・課題に入力を始める前に、下の枠内に受講NO,お名前を必ずご記入ください。
- ・Excelデータを提出する際は、ファイル名に駆らなず受講NOとお名前を入れてください。例:001家計花子.xlsx

| | | |
|---|------------------|------|
| | 受講NO | お名前 |
| 1、調査方法や対象についてご記入して、調べた学費等の情報について、公立個別学費(入力用)、私立個別学費(入力用)の2つのシートで一覧表を作成してください。 | | |
| 調査対象エリア | 都道府県名 | 市町村名 |
| 調査方法 あてはまるものに○ | 各高校のホームページ | |
| | 各学校のパンフレット等 | |
| | 自治体の教育委員会のホームページ | |
| | 文部科学省のホームページ | |
| | 学校への聞き取りや在校生情報等 | |
| | 他(各機関のホームページ) | |
| 調査した学校名 | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |

2、支援制度や奨学金について、調べた制度の名称と概要についてのメモを作成してください。

| | 制度の名称 | 取扱機関 | 目的・対象 | 概要 | 申請方法 | 留意点 |
|------|---------------------|---------|---------------------------------------|--|-------------|---|
| 支援制度 | 高等学校等就学支援金 | 都道府県 | 授業料支援 年収910万円以下の世帯 | 公立高校は年収約910万以下世帯で年間の授業料相当額、約12万円免除。私立高校は年収約590万未満世帯で、私立高校の年間授業料相当額、39.6万円が最大減額 | 学校から案内⇒学校へ | 私立高校(通信制)は29.7万円、国公立の高等専門学校(1-3年)は23.5万円が最大 |
| | 高校生等奨学給付金 | 都道府県 | 教科書費、教材費など授業料以外の教育支援 生活保護・住民税非課税世帯 | 年収約270万未満世帯で、約3~14万円支給。就学支援金と両方利用可。 | 毎年7月頃、都道府県へ | 特別支援学校は、特別支援教育就学奨励費 |
| | | | | | | |
| 奨学金 | あしなが奨学金 | あしなが育英会 | 遺児で経済的課題を抱える子の就学支援 | 月額4.5万~5万、入学時30万~40万の借り入れが可能。所得に応じて月額2万の給付あり。公立・私立の別で金額設定 | 申込書を郵送 | 学校、団体より申込書を取り寄せ必要書類を添えて申請 |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| 借入等 | 生活福祉資金の教育支援資金の教育支援費 | 社会福祉協議会 | 低所得世帯の入学に必要な経費借入支援 | 50万円以内、無利子、卒業後6か月以内から返済開始 | 生困の窓口等へ | |
| | 生活福祉資金の教育支援資金の就学支援費 | 社会福祉協議会 | 低所得世帯の就学に必要な経費借入支援 | 月3.5万円内、特に必要な場合は、1.5倍まで、無利子、卒業後6か月以内から返済開始 | 生困の窓口等へ | |
| | 母子父子寡婦福祉資金貸付制度の修学資金 | 自治体 | 母子・父子・寡婦が扶養し、経済的課題を抱える子の修学支援 | 高校に就学就学のための授業料、書籍代、交通費等に必要な資金として月額5.25万円程度を、無利子、卒業後6か月から返済開始。公立・私立、自宅・自宅外の限度 | 自治体の福祉担当窓口 | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |

2) 提出課題 高等学校学費調査②入力フォーム

提出課題7 高等学校学費調査②

() 県公立高校学費一覧(各高校のHPより)

| 公立 | 学校名 | | | | | |
|--|-------------|---|---|---|---|---|
| | 県立・市立等 | | | | | |
| | 学科 | | | | | |
| | 全日制・通信制等 | | | | | |
| ① 1学年(入学時) | 受験料 | | | | | |
| | 入学料 | | | | | |
| | 一時金 | | | | | |
| | 計 | | 0 | 0 | 0 | 0 |
| ② 入学時購入等 ※②の計、①+②の合計は計算式が入っていません | 教科書代等 | | | | | |
| | 教材費等 | | | | | |
| | 制服代 | 男 | | | | |
| | | 女 | | | | |
| | 体操服・靴代等 | | | | | |
| その他 | | | | | | |
| 計 | | | | | | |
| ①+② 入学時合計 | | | | | | |
| ③ 1学年(月額) | 授業料(1単位) | | | | | |
| | 教材費等 | | | | | |
| | 諸経費 | | | | | |
| | その他 | | | | | |
| 計 | | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| ④ 2学年(4月) | 学年納付金 | | | | | |
| | 4月のみ追加 | | | | | |
| | 計 | | 0 | 0 | 0 | 0 |
| ⑤ 2学年(月額) | 授業料(1単位) | | | | | |
| | 教材費等 | | | | | |
| | 諸経費 | | | | | |
| | その他 | | | | | |
| 計 | | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| ⑥ 3学年(4月) | 学年納付金 | | | | | |
| | 4月のみ追加 | | | | | |
| | 計 | | 0 | 0 | 0 | 0 |
| ⑦ 3学年(月額) | 授業料(1単位) | | | | | |
| | 教材費等 | | | | | |
| | 諸経費 | | | | | |
| | その他 | | | | | |
| 計 | | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| ⑧ 修学旅行情報 | 行先、費用、納入方法等 | | | | | |
| ⑨ 備考1 | | | | | | |
| ⑩ 備考2 | | | | | | |
| ⑪ その他費用 | 通学定期代 | | | | | |
| | 宿泊研修費用 | | | | | |
| | 部活費等 | | | | | |

※備考欄は但し書きがあれば入力する。

3) 提出課題 高等学校学費調査③入力フォーム

提出課題7 高等学校学費調査③

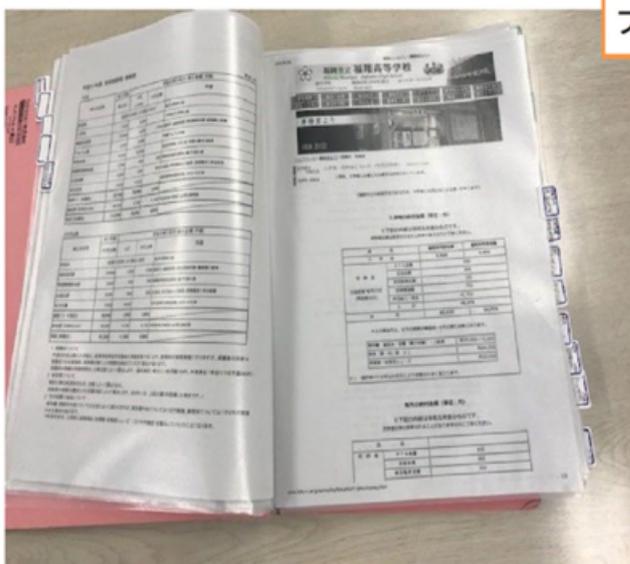
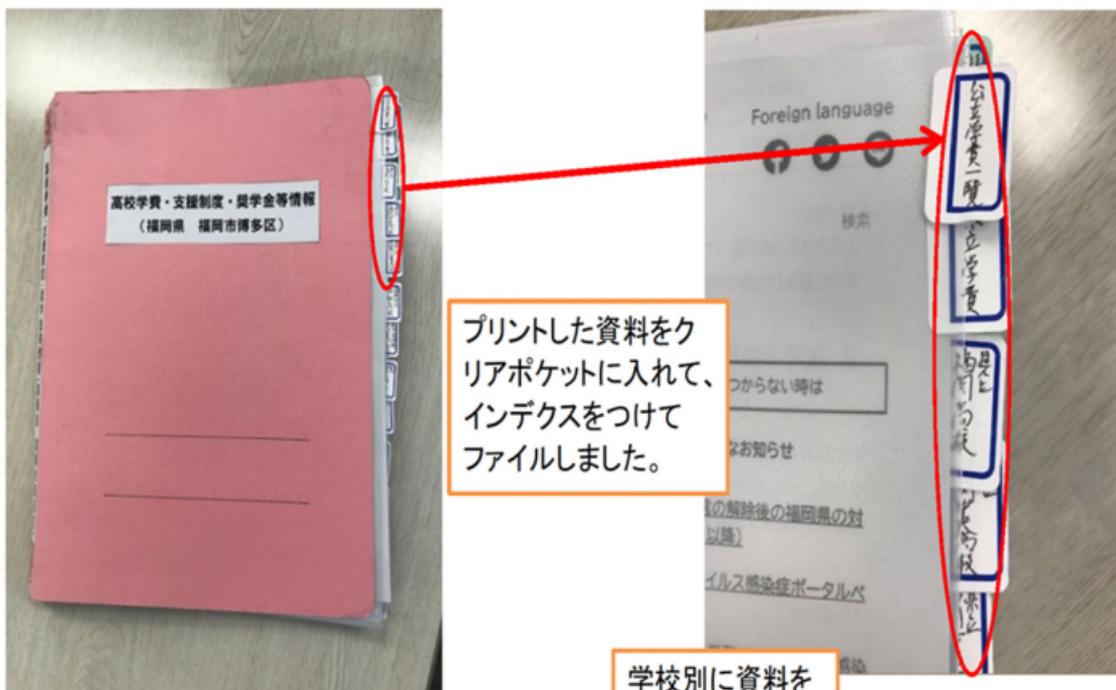
() 県私立学校学費一覧の例(各高校のHPより)

| | | | | | |
|--|--------------------------|---|---|---|---|
| 私立 | 学校名 | | | | |
| | 全日制・通信制等 | | | | |
| | 学科 | | | | |
| | 共学・男子・女子 | | | | |
| ① 1学年(入学時) | 受験料 | | | | |
| | 入学料 | | | | |
| | 一時金 | | | | |
| | 計 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| ② 入学時購入等 ※②の計、① +②の合計は 計算式が入っ ていません | 教科書代 | | | | |
| | 教材費 | | | | |
| | 制服代 | 男 | | | |
| | | 女 | | | |
| | 体操服代等 | | | | |
| | その他 | | | | |
| 計 | | | | | |
| ①+② 入学時合計 | | | | | |
| ③ 1学年(月額) | 授業料(1単位) | | | | |
| | 教材費等 | | | | |
| | 諸経費 | | | | |
| | その他 | | | | |
| | 計 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| ④ 2学年(4月) | 学年納付金 | | | | |
| | 4月のみ追加 | | | | |
| | 計 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| ⑤ 2学年(月額) | 授業料(1単位) | | | | |
| | 教材費等 | | | | |
| | 諸経費 | | | | |
| | その他 | | | | |
| | 計 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| ⑥ 3学年(4月) | 学年納付金 | | | | |
| | 4月のみ追加 | | | | |
| | 計 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| ⑦ 3学年(月額) | 授業料(1単位) | | | | |
| | 教材費等 | | | | |
| | 諸経費 | | | | |
| | その他 | | | | |
| | 計 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| ⑧ 修学旅行情報 | 行先、費用、納入方法等 | | | | |
| ⑨ 備考1 | | | | | |
| ⑩ 備考2 | | | | | |
| ⑪ その他費用 | 通学定期代 宿泊研修費用等 部活費等 | | | | |

※備考欄は但し書きがあれば入力する。

4、情報の保管・整理について

- ①調査報告、公立、私立のシートをプリントします。
- ②調べた資料はプリントして、事務所で共有できるように、インデックス等をつけて、わかりやすくファイルします。
- ③作成した一覧表、資料は、情報の追加や更新をして、ご活用ください。



資料 作成例 (p118~120)

1、調査方法や対象についてご記入して、調べた学費等の情報について、公立個別学費(入力用)、私立個別学費(入力用)の2つのシートで一覧表を作成してください。

| | | | | |
|-------------------|-----------------------|------------------|------|-----|
| 調査対象エリア | 都道府県名 | 福岡県 | 市町村名 | 福岡市 |
| 調査方法 あてはまるものに○ | <input type="radio"/> | 各高校のホームページ | | |
| | <input type="radio"/> | 各学校のパンフレット等 | | |
| | <input type="radio"/> | 自治体の教育委員会のホームページ | | |
| | <input type="radio"/> | 文部科学省のホームページ | | |
| | <input type="radio"/> | 学校への聞き取りや在校生情報等 | | |
| | <input type="radio"/> | 他(各機関のホームページ) | | |
| 調査した学校名 | 福岡県立□□□高等学校 | | | |
| | 福岡県立○○○○高等学校 | | | |
| | 福岡県立△△工業高等学校 | | | |
| | 福岡市立◇◇高等学校 | | | |
| | 福岡県立▽▽高等学校 | | | |
| | ■●■高等学校(福岡県福岡市) | | | |
| | ●●●高等学校(福岡県福岡市) | | | |
| | ▲▲女子高等学校(福岡県福岡市) | | | |
| | ◆◆◆女子高等学校(福岡県福岡市) | | | |
| | ▼▼▼▼高等学校(通信制) | | | |
| ◎◎◎◎高等学校(通信制) | | | | |

2、支援制度や奨学金について、調べた制度の名称と概要についてのメモを作成してください。

| | 制度の名称 | 取扱機関 | 目的・対象 | 概要 | 申請方法 | 留意点 |
|------|---------------------|----------|---------------------------------------|---|--------------|---|
| 支援制度 | 高等学校等就学支援金 | 都道府県 | 授業料支援 年収910万円以下の世帯 | 公立高校は年収約910万円以下世帯で年間の授業料相当額、約12万円免除。私立高校は年収約590万未満世帯で、私立高校の年間授業料相当額、39.6万円が最大減額 | 学校から案内⇒学校へ | 私立高校(通信制)は29.7万円、国公立の高等専門学校(1-3年)は23.5万円が最大 |
| | 高校生等奨学給付金 | 都道府県 | 教科書費、教材費など授業料以外の教育支援 生活保護・住民税非課税世帯 | 年収約270万未満世帯で、約3~14万円支給。就学支援金と両方利用可。 | 毎年7月頃、都道府県へ | 特別支援学校は、特別支援教育就学奨励費 |
| | | | | | | |
| 奨学金 | あしなが奨学金 | あしなが育英会 | 遺児で経済的課題を抱える子の就学支援 | 月額4.5万~5万、入学時30万~40万の借入れが可能。所得に応じて月額2万の給付あり。公立・私立の別で金額設定 | 申込書を郵送 | 学校、団体より申込書を取り寄せ必要書類を添えて申請 |
| | 福岡県教育文化奨学財団福岡支所 | 教育文化奨学財団 | 貸与型奨学金 福岡県在住者 | 入学時に公立5万円、私立10万円、毎月1~3万円の借入れが可能 | 学校の推薦が必要⇒学校へ | |
| | 各校の奨学金制度 | 各校 | 成績優秀者の就学支援 | 入学時や在学中の成績上位者に対して、最大全額免除まで各校さまざまな制度が | 各学校 | |
| | | | | | | |
| 借入等 | 生活福祉資金の教育支援資金の教育支援 | 社会福祉協議会 | 低所得世帯の入学に必要な経費借入支援 | 50万円以内、無利子、卒業後6か月以内から返済開始 | 生困の窓口等へ | |
| | 生活福祉資金の教育支援資金の就学支援 | 社会福祉協議会 | 低所得世帯の就学に必要な経費借入支援 | 月3.5万円内、特に必要な場合は、1.5倍まで、無利子、卒業後6か月以内から返済開始 | 生困の窓口等へ | |
| | 母子父子寡婦福祉資金貸付制度の修学資金 | 自治体 | 母子・父子・寡婦が扶養し、経済的課題を抱える子の修学支援 | 高校に就学就学のための授業料、書籍代、交通費等に必要な資金として月額5.25万円程度を、無利子、卒業後6か月から返済開始。公立・私立、自宅・自宅外の限度 | 自治体の福祉担当窓口 | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |

(福岡)県公立高校学費一覧(各高校のHPより)

| 公立 | | □□高等学校 | ○○○○高等学 校 | △△工業高等学 校 | ◇◇高等学校 | △△工 業立 | ▽▽高等学校 | | | |
|--|-----------------|--|--|------------------------------|-----------------------------------|------------|--------|-------|-------|--|
| | | 県立 普通科 全日制 | 県立 普通科 全日制 | 県立 工業科 全日制 | 市立 普通科 全日制 | 工業科 定時制 | 県立 | 定時制 | 単位制 | |
| ① 1学年(入学 時) | 受験料 | 2,200 | 2,200 | 2,200 | 2,200 | | | | | |
| | 入学料 | 5,550 | 5,550 | 5,550 | 5,550 | 2,000 | 2,000 | 2,000 | 2,000 | |
| | 一時金 | 52,100 | 73,950 | 47,050 | 48,370 | 50,000 | | | | |
| | 計 | 59,850 | 81,700 | 54,800 | 56,120 | 52,000 | 2,000 | 2,000 | | |
| ② 入学時購入等 ※②の計、① +②の合計は 計算式が入っ ていません | 教科書代等 | 28,202 | 39,840 | | 23,000 | | | | | |
| | 教材費等 | 9,840 | 4,662 | | 70,000 | 13,000 | | | | |
| | 制服代 | 男 | 40,900 | 4,700 | 86,500~117,500 | 48,000 | | | | |
| | | 女 | 45,150 | 37,370 | 93,900~124,900 | 48,000 | | | | |
| | 体操服・靴代等 | 7,550~20,800 | 25,700 | | 20,000 | | | | | |
| | その他 | | | | | | | | | |
| 計 | 86,492~103,992 | 35,062~67,732 | 86,500~124,900 | 209,000 | 13,000 | | | | | |
| ①+② 入学時合計 | | 146,342~ 163,842 | 116,762~ 149,432 | 141,300~ 179,700 | 265,120 | 65,000 | | | | |
| ③ 1学年(月額) | 授業料(1単位) | 9,900 | 9,900 | 9,900 | 9,900 | 2,600 | 2,600 | 260 | | |
| | 教材費等 | | | | | | | | | |
| | 諸経費 | 2,800 | 9,050 | 9,600 | 2,620 | | | | | |
| | その他 | | | | | | | | | |
| | 計 | 12,700 | 18,950 | 19,500 | 12,520 | 2,600 | 2,600 | 260 | | |
| ④ 2学年(4月) | 学年納付金 | | 58,630 | | | | | | | |
| | 4月のみ追加 | | 14,630 | | | | | | | |
| | 計 | 0 | 73,260 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| ⑤ 2学年(月額) | 授業料(1単位) | | 9,900 | | 9,900 | | | | | |
| | 教材費等 | | | | | | | | | |
| | 諸経費 | | 9,800 | | 6,400 | | | | | |
| | その他 | | | | | | | | | |
| | 計 | 0 | 19,700 | 0 | 16,300 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| ⑥ 3学年(4月) | 学年納付金 | | 46,030 | | | | | | | |
| | 4月のみ追加 | | 11,630 | | | | | | | |
| | 計 | 0 | 57,660 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| ⑦ 3学年(月額) | 授業料(1単位) | | 9,900 | | 9,900 | | | | | |
| | 教材費等 | | | | | | | | | |
| | 諸経費 | | 7,400 | | 8,600 | | | | | |
| | その他 | | | | | | | | | |
| | 計 | 0 | 17,300 | 0 | 18,500 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| ⑧ 修学旅行情報 | 行先、費用、納 入方法等 | 国内、10万円程 度、積立金は毎 月の納付額に含 まれている。(1 年4月から月 5,000~6,000の 21か月間) | 国内、海外も過 去にあり、13万 円程度、積立金 は毎月の納付額 に含まれている。 (1年4月から 月4,000~7,000 円24ヶ月) | | | | | | | |
| | 備考1 | | | 教科書代、制 服、教材費込み で男女別の金額 | 市外は入学金が 6,400円、授業料 が10,600円 | | | | | |
| ⑩ 備考2 | | | | | 研修旅行積立金 9.6万円(1学年5 月~2学年4月) | | | | | |
| ⑪ その他費用 | 通学定期代 | | | | | | | | | |
| | 宿泊研修費用 部活費等 | | | | | | | | | |

※備考欄は但し書きがあれば入力する。

(福岡)県私立学校学費一覧の例(各高校のHPより)

| 私立 | | ■ ■ ■ 高等学校 | ● ● ● 高等学校 | ▲ ▲ 女子高等学校 | ◆ ◆ ◆ 女子高等学校 | ▼ ▼ ▼ ▼ 高等学校 | ◎ ◎ ◎ ◎ 高等学校 |
|--|--------------------------|-------------------------------------|-----------------------|--|--------------|-----------------------------------|--------------|
| | | 全日制 普通科 共学校 | 全日制 普通科 男子校 | 全日制 普通科他 女子校 | 全日制 普通科 | 通信制 | 通信制 |
| ① 1学年(入学時) | 受験料 | 15,000 | 15,000 | 15,000 | 15,000 | | |
| | 入学料 | 30,000 | 40,000 | 30,000 | 40,000 | 35,000 | 10,000 |
| | 一時金 | 190,000 | 170,000 | 180,000 | 200,000 | 32,000 | 60,000 |
| | 計 | 235,000 | 225,000 | 225,000 | 255,000 | 67,000 | 70,000 |
| ② 入学時購入等 ※②の計、①+②の合計は計算式が入っていません | 教科書代 | | | | | | |
| | 教材費 | | | | | 2000円×単位 | |
| | 制服代 | | | | | | |
| | 体操服代等 | | | | | | |
| | その他 | | | | | | |
| 計 | | | | | | | |
| ①+② 入学時合計 | | | | | | | |
| ③ 1学年(月額) | 授業料(1単位) | 26,000 | 33,000 | 33,000 | 35,500 | 12,000 | 8,000 |
| | 教材費等 | | | | | | |
| | 諸経費 | 13,000 | 6,860 | 8,500 | 9,500 | | |
| | 計 | 39,000 | 39,860 | 41,500 | 45,000 | 12,000 | 8,000 |
| ④ 2学年(4月) | 学年納付金 | | | | | | |
| | 4月のみ追加 | | | | | | |
| 計 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| ⑤ 2学年(月額) | 授業料(1単位) | | | | | 12,000 | |
| | 教材費等 | | | | | | |
| | 諸経費 | | | | | 32,000 | |
| | 計 | 0 | 0 | 0 | 0 | 44,000 | 0 |
| ⑥ 3学年(4月) | 学年納付金 | | | | | | |
| | 4月のみ追加 | | | | | | |
| 計 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| ⑦ 3学年(月額) | 授業料(1単位) | | | | | 12,000 | |
| | 教材費等 | | | | | | |
| | 諸経費 | | | | | 32,000 | |
| | 計 | 0 | 0 | 0 | 0 | 44,000 | 0 |
| ⑧ 修学旅行情報 | 行先、費用、納入方法等 | 海外(米国)、費用は不明、積立金方式 | 国内(スキー)、費用は不明、納入方法も不明 | | | | |
| ⑨ 備考1 | | 入学時に購入する教材費や制服等の金額の記載なし。一般的には20万円程度 | Aに同じ | 普通科の補修・校外模試代年75,000~90,000 Aに同じ | Aに同じ | 全74単位履修が必要、1単位授業料12,000円と教材費2000円 | 詳しい学費の記載なし。 |
| ⑩ 備考2 | | | | 保育、食物、看護等のコースによる授業料や教材費の違いはない。必要な道具やウェア等が必要かもしれないが、記載なし。 | | | |
| ⑪ その他費用 | 通学定期代 宿泊研修費用等 部活費等 | | | | | | |

※備考欄は但し書きがあれば入力する。

実習 3

家計再生プランの作成

◆ 講 師

グリーンコープ生活協同組合連合会

北島 千恵

◆まず動画を視聴してください

研修の目的

相談時家計表や家計計画表に基づき、家計再生プランを考え、その書き方について理解していただきます。

学習の進め方

- ・家計再生プランの意味、書き方についての説明を動画で視聴します。
- ・具体的に、家計再生プランの作成例を紹介します。
- ・実習1のモデル事例について、家計改善支援員になったつもりで家計再生プランを作成し、提出します。
- ・提出された家計再生プランは、講師のコメントを入れて返却します。

1、家計再生プランとは

(1) 家計再生プラン（家族支援計画）とは何か

- ①家計再生プランとは、アセスメントの結果に基づき、家計の視点から「解決すべき課題」「相談者の目指す姿」「具体的な支援の内容」についてまとめたものです。
- ②家計再生プランは、今後の家計に関する相談者と家族のプランです。相談者と家族の主体性、意欲・意思が最も反映されなくてはならないものです。相談者が内容を確認して自筆署名するものです。
- ③そのためには、目指す生活の形や家族のライフイベントに基づいて、家計相談員が一緒になって作成して、同意を得ることが必要です。
- ④相談員が「こうすればいいのに」と考えても、それが相談者の意思に反していればプランにはできません。
- ⑤家計再生プランには、課題や支援内容等を列挙するだけでなく、面談を通して明らかになった相談者の個性やできること、ストロングス（強み）等を踏まえて実現できる内容であることも大事です。相談者の生活の再生に向けた意欲を引き出せるよう働きかけていくツールでもあります。
- ⑥相談者自身だけでなく、家族の状況の変化に応じて見直すことも必要です。相談者の意欲が持続できるようにスモールステップで3ヶ月から6ヶ月をめどに見直し、再プランを立てていきます。

(2) 家計再生プラン作成についての留意点

- ①相談者の現状の家計の課題や、何を目標に暮らしていくのかなど、家計をコントロールする指針を示したものを相談者に提案します。それが、家計再生プラン（家計支援計画）です。
- ②アセスメントの項目「アセスメント結果の整理と支援方針の検討」で整理した内容をベースに作成しますが、相談者に手渡すものであり、分かりやすく、将来が見えるような提案を心がけます。
- ③「解決したい課題」は、相談者と一緒に検討した結果のまとめとなっているのか、相談者に確かめていただけるようなスタンスで作成します。
- ④その上で、「目標」は、相談者本人がご自身（とその家族）の目標（目指す姿）を設定できるようにサポートします。
- ⑤また、家計再生プランの内容が実現できるように、最後まで相談者と共にあることを伝えます。家計の環境や家族の進路が変わったら、早めに見直すこと、目標通りにいかなくても失望したり諦めたりしないこと、やり直しをすればいいし、見直しできることを伝えます。

⑥家計再生プランを提案し確かめていただくときの言葉かけは、相談者の心の動きに合わせてながら話します。家計相談員として助言できることをすべて課題に書き込みたいところですが、相談者にとっては助言そのものが、辛く厳しいものに映りがちです。一つ一つ確認し、励まし合いながら進めるようにしたいものです。

2、家計再生プランの書き方について

(1) 家計再生プランに記載すべき事項

解決したい課題に書くべき事項

- ・家計として、解決すべき課題は何か、を書いていきます。
- ・お金の課題を抱える相談者は「就労」や「家族関係」に課題を抱える方が多く、家計を明らかにしていくことで、本人が気づいていなかった課題が見えることもあります。
- ・自立相談支援機関と情報の共有を行った上で、課題を明らかにしていくことも必要です。
- ・「年金までに数千円しかない」とか「おむつが買えない」など、緊急に解決すべきことも、対応してしまったことも、本人の困難な状況を明らかにするためには記載が必要です。
- ・根本的に解決すべきこととしては、例えば、「家族と相談をすること」など、箇条書きでシンプルにまとめます。

目標（目指す姿）に書くべき事項

- ・数年先を考えながら「こうありたいと願う生活の方向性」を書きます。1～2行に収めましょう。
例えば、「仕事をしながら、家族4人で安心して暮らしていきたい」というように書いていきます。
- ・目の前にある課題の解決方法ではなく、数年先の生活の様子、本人の大切にしたいことを表現しましょう。

プランに書くべき事項

- ・まずは、現状の家計状況の把握を書きます。収入が○円、支出△円、その結果、黒字か、赤字か、収支の金額もしくは状況を書き、相談者本人にまず分かっていただきます。その上で、家計上の改善方法を考えていくことになります。

- ・次にその内容を具体的に書いていきます。

「借金の整理を行うことで返済額を軽減する」「転居先を探して、家賃を下げる」「収入を増やすためには就労支援につなぐ」など、家計を改善するプランを書いていきます。その際には、「家賃は5万円以内で」「手取り収入15万円以上の仕事を探す」など、金額を具体的に書き込むことができれば、本人にも分かりやすく、意欲にもつながっていくと思います。

同居家族がいる場合、「家族と相談する」ということも、大切なプランとなります。仕事をしているのに、家にお金を入れてない息子、娘、成人した子どもたちの携帯料金や生命保険まで、親が払っている相談者に出会うこともよくあります。苦しい状況を家族に遠慮して相談もできていないと思われる相談者には、「家族と相談する」をプランの一つとして作成し、本人の背中を押すことも大切なことと考えています。

- ・また、緊急性がある場合、プラン作成の前に支援を行うこともあり、「実施したこと」として記載をします。
- ・備考欄には、プランの内容に応じて関係機関や人を記載します。

債務整理であれば本人、弁護士、家計改善支援員、就労支援の場合は本人、ハローワーク、自立相談支援員と記載しています。

プラン期間の立て方

- ・プラン期間は、スモールステップで基本3ヶ月、長くても6ヶ月として、見直し、再プランを作成していきます。

(2) 家計再生プラン (家計支援計画) — 作成時の留意点 —

担当者氏名:

| | | | | | |
|----|--|-----|---------|-----|--|
| ID | | 作成日 | 平成年 月 日 | 作成回 | <input type="checkbox"/> 初回 <input type="checkbox"/> 再プラン () 回目 |
|----|--|-----|---------|-----|--|

| | | | |
|------|--|------|---|
| ふりがな | | 性別 | <input type="checkbox"/> 男性 <input type="checkbox"/> 女性 () |
| 氏名 | | 生年月日 | <input type="checkbox"/> 大正 <input type="checkbox"/> 昭和 <input type="checkbox"/> 平成 年 月 日 (歳) |

○解決したい課題 (主に、家計改善支援事業により、解決を図りたい課題)

| | |
|--|---|
| ○ 家計としての、解決すべき課題は何かを考えます。 ○ 緊急に解決すべきことを書きます。 ○ 家族の協力など抜本的に解決すべきことを書きます。 ○ 内容は、箇条書きなどにして、シンプルにまとめます。 | ・ お金に課題を抱える相談者は「就労」や「家計関係」に課題を抱える方が多く、家計を明らかにしていくことで、本人が気づいていなかった課題が見える ・ 自立相談支援機関と情報共有を行い、課題を明らかにする |
|--|---|

○目標 (目指す姿) (本人が設定) ※家計収支における目標
 フロー計画表を添付

| |
|---|
| ○ 数年先を考えながら、こうありたいと願う生活の方向性などを書きます。 (本人が設定する内容であるが、プランの骨子の下書きとして、家計相談員が準備する) ○ できるだけ、1~2行以内に収めます。「仕事をしながら、家族4人で安心した生活を送る」など |
|---|

○プラン (家計改善支援機関や関係機関等が行うことや、本人が行うことも含めて記入)

| 実施すること (本人・家族等・家計改善支援機関・その他機関) | 備考 (関係機関・期間・頻度など) |
|--|-------------------------|
| ○ 具体的な解決策を、実施する機関や人ごとに書きます。 ・ 現状の家計状況の把握 ・ 借金の整理を行う ・ 転居先を探す ・ 就労支援につなぐ ・ 家族と相談する | 備考欄には、プラン内容に応じて、関係機関を記載 |
| ○ 既に実施したことも、プランの一部であれば書きます。 | |

○プラン期間と次回モニタリング (予定) 時期等

| プラン期間 | 次回モニタリング時期 | 次回面談予定日 |
|----------|------------|----------|
| 平成 年 月まで | 平成 年 月 | 平成 年 月 日 |

プラン期間は、スモールステップを基本に3か月、長くても6か月として、見直し、再プランを作成していきます

| | |
|-------|--|
| 本人確認欄 | |
|-------|--|

◆家計再生プラン作成例の動画を視聴する前にテキストを読み込んでください

(3) 家計再生プランの記入例の紹介

- ・実習1のモデル事例について作成した家計再生プランで具体的に説明します。
- ・実習1のモデル事例の7月時点での家計再生プランを相談者と一緒に作成してみます。

1) 家計再生プランの作成例の動画を視聴する前に

- ・まず、実習1のモデル事例の情報(p61~63)を再度読み込みましょう。主訴やご家族の状況、聞き取りの内容や家族の方針を頭に入れておいてください。
- ・2020年7月時点の家計再生プランは、8月~11月までの収支の変化予測を踏まえて作成します。

8月から11月までの収支の変化予測——家計計画表①

- ①給与が半減する。
- ②定額給付金 10万円を収入に充当する。
- ③夫の小遣いと交際費を半分に減らす。
- ④住宅ローンの返済猶予を銀行に相談し、8月から11月までを返済 0円にする。
- ⑤住宅ローンの組替を相談する。④の返済猶予を相談する時に住宅ローンの組替の相談に入ります。

- ・手書きで作成した家計計画表①を参照できるように手元に出しておいてください。
- ・テキスト p124~127 の家計再生プランの書き方、留意点を読み込んでください。

◆動画に戻って続きを視聴し、家計計画表①に基づく家計再生プランの作成の仕方を学んでください。視聴後に作成例(p129)を確認してください

2) 家計再生プランの作成例

(家計支援計画) — 家計計画表① (8~11月) 作成例 —

担当者氏名: 北島

| | | | | | |
|------|--|------|--|-----|---|
| ID | | 作成日 | 令和2年 7月 22日 | 作成回 | <input checked="" type="checkbox"/> 初回 <input type="checkbox"/> 再プラン () 回目 |
| ふりがな | | 性別 | <input type="checkbox"/> 男性 <input checked="" type="checkbox"/> 女性 <input type="checkbox"/> () | | |
| 氏名 | | 生年月日 | <input type="checkbox"/> 大正 <input checked="" type="checkbox"/> 昭和 <input type="checkbox"/> 平成 年 月 日 (32歳) | | |

○解決したい課題 〈主に、家計相談支援事業により、解決を図りたい課題〉

- ・コロナ禍によって、夫の収入が減収することが予想され、今後の生活が不安である。
- ・現在高校2年の長男の大学進学と中3の長女の高校進学を控えており、その準備ができるかどうか心配である。
- ・2年前の入院費用や義父の葬儀費用で借り入れた債務の返済が月5万円である。

○目標 (目指す姿) 〈本人が設定〉 ※家計収支における目標として家計計画表、キャッシュフロー計画表を添付

- ・住宅ローンの返済を継続しながら、長男・長女の今後の進学費用を準備し、安心して生活していきたい。

○プラン 〈家計相談支援機関や関係機関等が行うことや、本人が行うことも含めて記入〉

| 実施すること (本人・家族等・家計相談支援機関・その他機関) | 備考 (関係機関・期間・頻度など) |
|---|-------------------|
| 現状の家計状況の把握 (収入44万6千円、支出44万4千円、収支ギリギリ) | 本人、家計改善支援員 |
| 特別給付金(40万円)は8月から11月に各月10万を生活費に補填する。 | 本人、家族 |
| 住宅ローンの返済猶予を銀行に相談し、8月~11月までの返済金をゼロにする。 | 本人、夫、銀行、家計改善支援員 |
| 12月以降の住宅ローンの組み替えを銀行と相談する。(返済延長と月返済額を4万円に減額) | 本人、夫、銀行、家計改善支援員 |
| 家計相談の継続(月1回) | 本人、家計改善支援員 |

○プラン期間と次回モニタリング (予定) 時期等

| プラン期間 | 次回モニタリング時期 | 次回面談予定日 |
|-----------|------------|----------|
| 令和2年11月まで | 令和2年 9月 | 令和 年 月 日 |

本人確認欄

◆動画視聴後に、家計再生プランを作成してください

3、家計再生プランの作成

- ・2020年12月から2021年1月までの収支変化予測に基づいて、再プランを作成してください。

12月から2021年1月までの収支の変化予測——家計計画表②

- ①社協貸付の総合支援資金 20万円/月の借り入れ、収入に充当する。
- ②給与が半減する。
- ③夫の小遣いと交際費を半分に減らす。
- ④住宅ローンの返済猶予期間中(8月～11月)に、銀行に住宅ローンの組み替えを相談し、12月から月8万円の返済から月4万円となる（返済期間延長）。

- ・作成した家計再生プランは「提出課題(word)」に入力して、データを提出してください。

家計再生プラン（記入用紙）

6. 家計再生プラン（家計支援計画）

担当者氏名： _____

| | | | | | |
|------|--|------|---|-----|--|
| ID | | 作成日 | 令和 年 月 日 | 作成回 | <input type="checkbox"/> 初回 <input type="checkbox"/> 再プラン()回目 |
| ふりがな | | 性別 | <input type="checkbox"/> 男性 <input type="checkbox"/> 女性 <input type="checkbox"/> () | | |
| 氏名 | | 生年月日 | <input type="checkbox"/> 大正 <input type="checkbox"/> 昭和 <input type="checkbox"/> 平成 年 月 日 (歳) | | |

○解決したい課題 〈主に、家計相談支援事業により、解決を図りたい課題〉

○目標（目指す姿）〈本人が設定〉 ※家計収支における目標として家計計画表、キャッシュフロー計画表を添付

○プラン 〈家計相談支援機関や関係機関等が行うことや、本人が行うことも含めて記入〉

| 実施すること (本人・家族等・家計相談支援機関・その他機関) | 備考 (関係機関・期間・頻度など) |
|-----------------------------------|-------------------|
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |

○プラン期間と次回モニタリング（予定）時期等

| プラン期間 | 次回モニタリング時期 | 次回面談予定日 |
|-----------|------------|----------|
| 令和 年 月 まで | 令和 年 月 | 令和 年 月 日 |

| | |
|-------|--|
| 本人確認欄 | |
|-------|--|

